



**HP Officejet 4630 e-All-in-One series**



# 目次

<b>1 HP Officejet 4630 e-All-in-One series ヘルプ</b> .....	<b>1</b>
<b>2 HP Officejet 4630 series を知ろう</b> .....	<b>3</b>
プリンター各部の名称 .....	4
コントロールパネルとステータスランプ .....	6
ワイヤレス設定 .....	8
<b>3 印刷</b> .....	<b>9</b>
ドキュメントの印刷 .....	10
写真の印刷 .....	12
封筒の印刷 .....	14
クイックフォームの印刷 .....	16
HP ワイヤレスダイレクトでの印刷 .....	17
最大 dpi を使用した印刷 .....	20
印刷完了のヒント .....	22
<b>4 用紙の基本</b> .....	<b>25</b>
推奨する印刷用紙 .....	26
メディアのセット .....	28
原稿のセット .....	32
HP 用紙サプライ品の注文 .....	34
<b>5 コピーとスキャン</b> .....	<b>35</b>
ドキュメントのコピー .....	36
コンピューターへのスキャン .....	39
コピー完了のヒント .....	41
スキャン完了のヒント .....	42
<b>6 ファクス</b> .....	<b>43</b>
ファクスの送信 .....	44

ファクスを受信する .....	49
短縮ダイヤルの設定 .....	53
ファクス設定の変更 .....	55
ファクスおよびデジタル電話サービス .....	60
ボイス オーバー インターネット プロトコル経由のファクス .....	61
レポートの使用 .....	62
スキヤンのヒント .....	65
<b>7 Web サービスの使用 .....</b>	<b>67</b>
HP ePrint .....	68
HP プリント の使用 .....	70
ePrintCenter Web サイトの使用 .....	71
Web サービスを使用するためのヒント .....	72
<b>8 カートリッジの使用 .....</b>	<b>73</b>
推定インクレベルの確認 .....	74
インク サプライ品の注文 .....	75
正しいインク カートリッジの選択 .....	76
カートリッジの交換 .....	77
インクバックアップ機能 .....	79
カートリッジ保証情報 .....	80
カートリッジ取り扱いのヒント .....	81
<b>9 接続方式 .....</b>	<b>83</b>
Wi-Fi Protected Setup (WPS - WPS ルーターが必要) .....	84
従来のワイヤレス接続 (ルーターが必要) .....	85
USB 接続 (非ネットワーク接続) .....	87
USB 接続からワイヤレス ネットワークへの変更 .....	88
ルーターなしでのプリンターへのワイヤレス接続 .....	89
ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント .....	90
高度なプリンター管理ツール (ネットワーク接続されたプリンター用) .....	91
<b>10 問題の解決法 .....</b>	<b>93</b>
紙詰まりの解消 .....	94
印刷品質の改善 .....	100
印刷できない .....	105
コピーとスキヤンの問題の解決 .....	110
ファクスの問題を解決する .....	111
ネットワークの問題を解決する .....	112

HP サポート .....	113
<b>付録 A 技術情報 .....</b>	<b>121</b>
Hewlett-Packard 社の告知 .....	122
仕様 .....	123
環境保全のためのプロダクト スチュワード プログラム .....	127
規制に関する告知 .....	131
<b>付録 B 追加のファクス セットアップ .....</b>	<b>141</b>
ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム) .....	142
シリアル方式のファクスのセットアップ .....	166
ファクス設定のテスト .....	167
<b>索引 .....</b>	<b>169</b>



---

# 1 HP Officejet 4630 e-All-in-One series ヘルプ

## HP Officejet 4630 series の使用方法

- [4 ページのプリンター各部の名称](#)
- [6 ページのコントロールパネルとステータスランプ](#)
- [28 ページのメディアのセット](#)
- [9 ページの「印刷」](#)
- [36 ページのドキュメントのコピー](#)
- [39 ページのコンピューターへのスキャン](#)
- [77 ページのカートリッジの交換](#)
- [94 ページの紙詰まりの解消](#)
- [74 ページの推定インクレベルの確認](#)



---

## 2 HP Officejet 4630 series を知ろう

- [プリンター各部の名称](#)
- [コントロールパネルとステータスランプ](#)
- [ワイヤレス設定](#)

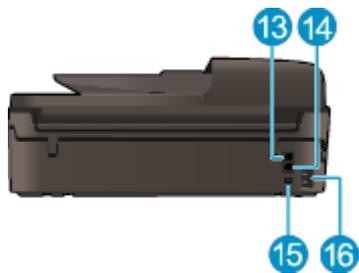
## プリンター各部の名称

- HP Officejet 4630 series の正面および上面図



1	カバー
2	原稿押さえ
3	スキャナのガラス面
4	自動ドキュメントフィーダー (ADF)
5	カートリッジアクセスドア
6	クリーンアウト
7	プリンターディスプレイ
8	コントロールパネル
9	用紙トレイ
10	延長排紙トレイ (用紙補助トレイ)
11	カートリッジアクセスエリア
12	横方向用紙ガイド

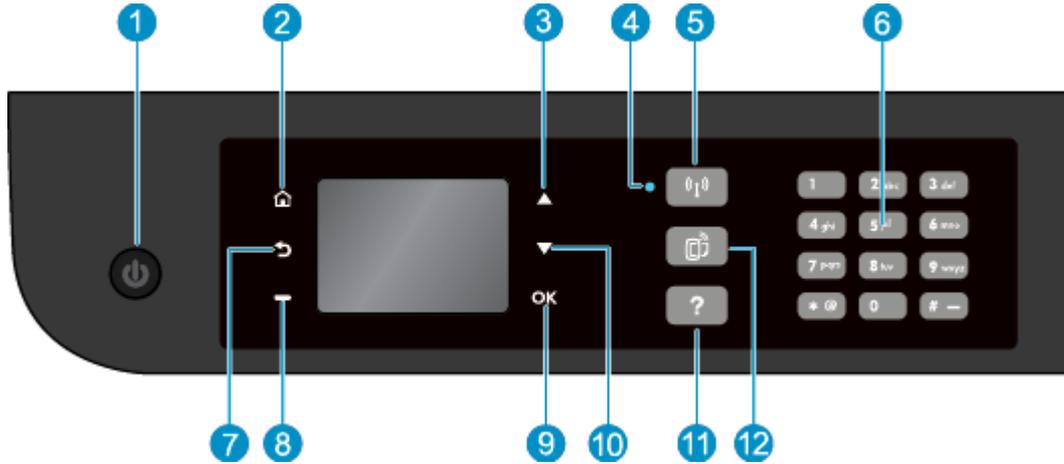
- HP Officejet 4630 series の背面図



<b>13</b>	ファクスポート (2-EXT)
<b>14</b>	ファクスポート (1-LINE)
<b>15</b>	USBポート
<b>16</b>	電源接続

# コントロールパネルとステータスランプ

図 2-1 コントロールパネルの機能



機能	説明
1	[オン] ボタン：プリンターの電源のオン、オフを切り替えます。
2	[ホーム]：ホーム画面に戻ります。この画面は、プリンターの電源をオンにしたときに最初に表示される画面です。
3	[上] ボタン：このボタンを使用してメニュー間を移動し、コピー枚数を選択します。
4	[ワイヤレス]ステータスランプ：青いランプはワイヤレス接続を示します。
5	[ワイヤレス] ボタン：ワイヤレス状態とメニューオプションを表示するには、このボタンを押します。Wi-Fi Protected Setup (WPS) プッシュボタンモードを起動するには、ランプが点滅するまでボタンを押し続けます。
6	[キーパッド]：数字やテキストを入力するにはキーパッドを使用します。
7	[戻る]：前の画面に戻ります。
8	[選択ボタン]：このボタンの機能は、プリンターディスプレイ上の表示内容に応じて変化します。
9	[OK]：現在の選択を確認します。
10	[下] ボタン：このボタンを使用してメニュー間を移動し、コピー枚数を選択します。
11	[ヘルプ]：ホーム画面では、すべてのヘルプトピックを表示します。他の画面では、現在の操作で役立つ、ディスプレイに関する情報またはアニメーションを表示します。
12	[ePrint] ボタン：ボタンを押して [Web サービス 設定] メニューを表示します。ここから、プリンターの電子メールアドレスの表示と ePrint の設定を行うことができます。

図 2-2 オン ボタン ランプ



ランプの動作	解決策
オフ	プリンターの電源がオフになっています。
淡色表示	プリンターがスリープモードであることを示します。非動作状態が 5 分続いた後にプリンターが自動的にスリープモードに入ります。
速い点滅	エラーが発生しました。プリンター ディスプレイ上のメッセージを参照してください。
ゆっくりした点滅	プリンターは初期化中またはシャットダウン中であることを示します。
オン	プリンターは印刷中、スキャン中、コピー中、またはオンで、いつでも印刷できる状態です。

図 2-3 ワイヤレス ステータス ランプ



ランプの動作	解決策
オフ	ワイヤレスがオフです。プリンター ディスプレイでワイヤレスメニューにアクセスするには、[ワイヤレス] ボタンを押します。ワイヤレスメニューを使用してワイヤレス印刷を有効にします。
ゆっくりした点滅	ワイヤレス接続されています。またはワイヤレスはオンですが、ネットワークに接続されていません。接続を確立できない場合は、プリンターがワイヤレス信号の届く範囲内にあることを確認してください。
速い点滅	ワイヤレス エラーが発生しています。プリンター ディスプレイ上のメッセージを参照してください。
オン	ワイヤレス接続が確立され、印刷が可能です。

# ワイヤレス設定

ワイヤレス状態とメニュー オプションを表示するには、[ワイヤレス] ボタンを押します。

- プリンターにワイヤレス ネットワークへのアクティブな接続がある場合、ワイヤレス ランプが青色に点灯し、プリンター ディスプレイに **[接続]** およびプリンターの IP アドレスが表示されます。
- ワイヤレスが**[オフ]**の場合、ワイヤレス ランプが消灯し、ディスプレイ画面に **[ワイヤレス オフ]** と表示されます。
- ワイヤレスが有効 (ワイヤレス通信がオン) になっていても、ワイヤレス接続が確立されていない場合、ワイヤレス ランプが点滅し、ディスプレイ画面に **[接続中]** または **[未接続]** と表示されます。

プリンター ディスプレイを使用して、ワイヤレス ネットワークに関する情報の入手、ワイヤレス接続の確立などの操作が行えます。

使用方法	操作手順
ネットワーク設定ページを印刷します。ネットワーク設定ページには、ネットワークの状態、ホスト名、ネットワーク名などが表示されます。	<ol style="list-style-type: none"><li>1. <b>[ワイヤレス]</b> ボタンを押して <b>[ワイヤレス状態]</b> メニューを表示します。</li><li>2. <b>[設定]</b> の横のボタンを押して <b>[ワイヤレス設定]</b> メニューを表示します。</li><li>3. <b>[レポートの印刷]</b> を選択してから、<b>[設定ページ]</b> を選択します。</li></ol>
ワイヤレス ネットワーク テスト レポートを印刷します。ワイヤレス ネットワーク テスト レポートには、ワイヤレス ネットワークの状態、ワイヤレス信号強度、検出されたネットワークなどの診断結果が表示されます。	<ol style="list-style-type: none"><li>1. <b>[ワイヤレス]</b> ボタンを押して <b>[ワイヤレス状態]</b> メニューを表示します。</li><li>2. <b>[設定]</b> の横のボタンを押して <b>[ワイヤレス設定]</b> メニューを表示します。</li><li>3. <b>[レポートの印刷]</b> を選択してから、<b>[テスト レポート]</b> を選択します。</li></ol>
ネットワーク設定をデフォルト設定に戻します。	<ol style="list-style-type: none"><li>1. <b>[ワイヤレス]</b> ボタンを押して <b>[ワイヤレス状態]</b> メニューを表示します。</li><li>2. <b>[設定]</b> の横のボタンを押して <b>[ワイヤレス設定]</b> メニューを表示します。</li><li>3. <b>[デフォルトに戻す]</b> を選択します。</li><li>4. デフォルトに戻すため選択内容を確定します。</li></ol>
ワイヤレスをオン/オフにします。	<ol style="list-style-type: none"><li>1. <b>[ワイヤレス]</b> ボタンを押して <b>[ワイヤレス設定]</b> メニューを表示します。</li><li>2. <b>[ワイヤレス]</b> を選択します。</li><li>3. <b>[ワイヤレス オン/オフ]</b> メニューから、<b>[オン]</b> または <b>[オフ]</b> を選択します。</li></ol>
Wi-Fi Protected Setup (WPS) 接続を確立します。	詳しくは、 <a href="#">84 ページの Wi-Fi Protected Setup (WPS - WPS ルーターが必要)</a> を参照してください。
プリンターをワイヤレス ネットワークに接続します。	詳しくは、 <a href="#">85 ページの従来のワイヤレス接続 (ルーターが必要)</a> を参照してください。

---

## 3 印刷

- [ドキュメントの印刷](#)
- [写真の印刷](#)
- [封筒の印刷](#)
- [クイック フォームの印刷](#)
- [HP ワイヤレス ダイレクト での印刷](#)
- [最大 dpi を使用した印刷](#)
- [印刷完了のヒント](#)

# ドキュメントの印刷

## 用紙をセットするには

1. 用紙トレイが開いていることを確認します。
2. 横方向用紙ガイドを移動して完全に開きます。
3. 用紙トレイに用紙をセットします。印刷面を下に向けて置いてください。
4. 用紙の束をプリンターの奥まで押し入れます。
5. 横方向用紙ガイドを移動して、用紙の端にぴったりとそろえます。



## ドキュメントを印刷するには

1. お使いになるソフトウェアの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。  
ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
4. 適切なオプションを選択します。
  - **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な印刷品質を選択します。
  - **[詳細]** ボタンをクリックし、**[用紙/出力]** の **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。詳細については、[22 ページの印刷完了のヒント](#)を参照してください。
5. **[OK]** をクリックして、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
6. 印刷を開始するには、**[印刷]** または **[OK]** をクリックします。

## ソフトウェアから印刷するには

1. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
2. **HP Officejet 4630 series** が使用するプリンターとして選択されていることを確認します。

3. ページのプロパティを指定します。

[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合は、以下を実行します。

- **OS X 10.6** : 印刷オプションを使用するには [プリンタ] 項目の横にある青色の三角形をクリックします。
- **OS X Lion** および **Mountain Lion** : [詳細表示] をクリックすると、印刷オプションが表示されます。

---

 **注記:** お使いのプリンターには次のオプションがあります。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

---

- 用紙のサイズを選択します。
- 用紙の方向を選択します。
- 拡大/縮小の比率を入力します。

4. [プリント] をクリックします。

#### ページの両面に印刷するには

1. お使いになるソフトウェアの [ファイル] メニューで [印刷] をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. [プロパティ] ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは [プロパティ]、[オプション]、[プリンタ設定]、[プリンタのプロパティ]、[プリンタ]、[プリファレンス] などの名前になっています。

4. 適切なオプションを選択します。
  - [用紙/品質] タブで、[トレイ選択] 領域の [メディア] ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、[品質設定] 領域で適切な印刷品質を選択します。
  - [詳細] ボタンをクリックし、[用紙/出力] の [用紙サイズ] ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。

詳細については、[22 ページの印刷完了のヒント](#)を参照してください。

5. [レイアウト] タブで、[長辺綴じ] または [短辺綴じ] を [両面印刷] ドロップダウン リストから選択します。
6. [OK] をクリックして印刷します。

---

 **注記:** ドキュメントを 1 ページ印刷すると、数秒間の待機を指示するプロンプトが表示されません。次に、用紙の裏面が自動的にセットされます。用紙を手動でセットする必要はありません。

---

#### ページの両面にプリントするには

1. お使いのソフトウェアで、[ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。
2. [プリント] ダイアログのポップアップ メニューから、[レイアウト] を選択します。
3. 両面印刷の綴じ方を選択し、[プリント] をクリックします。

# 写真の印刷

## フォト用紙をセットするには

1. 用紙トレイが開いていることを確認します。
2. 横方向用紙ガイドを移動して完全に開きます。
3. 用紙トレイからすべての用紙を取り出し、印刷面を下にしてフォト用紙をセットします。
4. フォト用紙の束をプリンターの奥まで押し入れます。
5. 横方向用紙ガイドを移動して、フォト用紙の端にぴったりとそろえます。



## フォト用紙に写真を印刷するには

1. お使いになるソフトウェアの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。

ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。

4. 適切なオプションを選択します。
  - **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な印刷品質を選択します。
  - **[詳細]** タブをクリックして、**[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。

詳細については、[22 ページの印刷完了のヒント](#)を参照してください。

 **注記**：最大 dpi 解像度については、**[用紙/品質]** タブに移動して、**[メディア]** ドロップダウン リストから **[フォト用紙]** を選択し、**[品質設定]** 領域で **[高品質]** を選択します。次に、**[詳細]** ボタンをクリックし、**[最大 DPI で印刷する]** ドロップダウン リストから **[はい]** を選択します。グレースケールで印刷する場合、**[グレースケールで印刷]** ドロップダウン リストから **[高画質グレースケール]** を選択します。

5. **[OK]** をクリックして、**[プロパティ]** ダイアログ ボックスに戻ります。
6. **[OK]** をクリックして、**[印刷]**、または **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[OK]** をクリックします。

---

 **注記:** 印刷が終了したら、用紙トレイから未使用のフォト用紙を取り除いてください。用紙が波打って印刷品質が低下することがないようにフォト用紙を保管してください。

---

### コンピュータから写真を印刷するには

1. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]**メニューの**[プリント]**をクリックします。
2. **HP Officejet 4630 series** が使用するプリンターとして選択されていることを確認します。
3. 印刷オプションを設定します。

[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合は、以下を実行します。

- **OS X 10.6** : 印刷オプションを使用するには**[プリンタ]**項目の横にある青色の三角形をクリックします。
- **OS X Lion** および **Mountain Lion** : **[詳細表示]** をクリックすると、印刷オプションが表示されます。

---

 **注記:** お使いのプリンターには次のオプションがあります。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

---

- a. **[用紙サイズ]** ポップアップメニューから適切な用紙サイズを選択します。
  - b. **[方向]** を選択します。
  - c. ポップアップメニューから、**[用紙の種類/品質]** を選択し、続けて次の設定を選択します。
    - **[用紙の種類]** : 適切なフォト用紙の種類
    - **[品質]** : **[高画質]** または **[最大 dpi]**
    - **[カラー オプション]** の三角マークをクリックして、適切な **[写真の修正]** オプションを選択します。
      - **[オフ]** 画像に変更を適用しません。
      - **[標準]** 自動的に画像の焦点を調整し、シャープネスも適度に調整します。
4. その他の必要な印刷設定を行い、**[印刷]** をクリックします。

## 封筒の印刷

HP Officejet 4630 series の用紙トレイには、1 枚または複数の封筒をセットすることができます。また、光沢紙を使った封筒やエンボス加工された封筒、あるいは留め具付きの封筒や窓付き封筒は使わないでください。

 **注記：**封筒に印刷するための書式設定については、お使いのワープロソフトのヘルプファイルを参照してください。

### 封筒をセットするには

1. 用紙トレイが開いていることを確認します。
2. 横方向用紙ガイドを移動して完全に開きます。
3. 封筒を用紙トレイの中央に置きます。印刷面を下に向けて置いてください。封筒のフタは折ってセットしてください。
4. 封筒の束をトレイの奥まで押し入れます。
5. 横方向用紙ガイドを移動して、封筒の端にぴったりとそろえます。



### 封筒に印刷するには

1. お使いになるソフトウェアの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。  
ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
4. 適切なオプションを選択します。
  - **[用紙/品質]** タブで、**[トレイ選択]** 領域の **[メディア]** ドロップダウン リストから適切な用紙の種類を選択し、**[品質設定]** 領域で適切な印刷品質を選択します。
  - **[詳細]** タブをクリックして、**[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。詳細については、[22 ページの印刷完了のヒント](#)を参照してください。
5. **[OK]** をクリックして、**[印刷]**、または **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[OK]** をクリックします。

## 封筒に印刷するには

1. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]**メニューの**[プリント]**をクリックします。
2. **HP Officejet 4630 series** が使用するプリンターとして選択されていることを確認します。
3. 印刷オプションを設定します。

[プリント] ダイアログにオプションが表示されない場合は、以下を実行します。

- **OS X 10.6** : 印刷オプションを使用するには**[プリンタ]**項目の横にある青色の三角形をクリックします。
- **OS X Lion** および **Mountain Lion** : **[詳細表示]** をクリックすると、印刷オプションが表示されます。

---

 **注記:** お使いのプリンターには次のオプションがあります。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

---

- a. **[用紙サイズ]** ポップアップメニューから適切な封筒のサイズを選択します。
  - b. ポップアップメニューから、**[用紙の種類/品質]** を選択し、用紙の種類の設定が **普通紙** になっていることを確認します。
4. **[プリント]** をクリックします。

## クイック フォームの印刷

[クイック フォーム] を使用して、カレンダー、チェック リスト、ゲーム、ノート用紙、方眼紙、五線紙を印刷できます。

### [クイック フォーム] を印刷するには

1. プリンター ディスプレイの ホーム 画面で、[上] ボタンと [下] ボタンを押し、[クイック フォーム] を選択して [OK] を押します。
- 
- ※ **ヒント:** プリンター ディスプレイに [クイック フォーム] オプションが表示されない場合、[ホーム] ボタンを押し、[クイック フォーム] が表示されるまで [上] ボタンと [下] ボタンを押しします。
2. [上] ボタンと [下] ボタンを押し、いずれかの [クイック フォーム] オプションを選択し、[OK] を押します。
  3. 印刷するフォームの種類を選択したら、印刷枚数を選択し、[OK] を押します。

## HP ワイヤレス ダイレクト での印刷

HP ワイヤレス ダイレクトでは、コンピューター、スマートフォン、タブレット、その他のワイヤレス対応デバイスから、既存のワイヤレス ネットワークに接続せずにワイヤレス印刷を実行できます。

HP ワイヤレス ダイレクト を使用するときには、次の点に注意してください。

- コンピューターまたはモバイル デバイスに必要なソフトウェアが存在することを確認します。  
コンピューターを使用する場合、プリンターに付属するプリンター ソフトウェアがインストールされている必要があります。
- モバイル デバイスを使用する場合、互換性のある印刷アプリケーションがインストールされている必要があります。モバイル印刷に関する詳細は、[www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile\\_printing\\_apps.html](http://www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile_printing_apps.html) をご覧ください。
- プリンターで HP ワイヤレス ダイレクトがオンになっており、必要な場合、セキュリティが有効になっていることを確認します。詳しくは、[89 ページのルーターなしでのプリンターへのワイヤレス接続](#)を参照してください。
- 最大 5 台のコンピューターとモバイルデバイスが、同じ HP ワイヤレス ダイレクト接続を使用できます。
- HP ワイヤレス ダイレクトは、プリンターが USB ケーブルでコンピューターに接続されている場合や、ワイヤレス接続を使用してネットワークに接続されている場合も使用できます。
- HP ワイヤレス ダイレクトを使用して、コンピューター、モバイル デバイス、またはプリンターをインターネットに接続することはできません。

 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

---

 **注記：**現時点では、この Web サイトはすべての言語には対応していません。

---

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ワイヤレス対応モバイルデバイスからの印刷](#)
- [ワイヤレス対応コンピューターからの印刷](#)

### ワイヤレス対応モバイルデバイスからの印刷

モバイル デバイスに互換性のある印刷アプリケーションがインストールされていることを確認します。詳細は、[www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile\\_printing\\_apps.html](http://www.hp.com/global/us/en/eprint/mobile_printing_apps.html) をご覧ください。

1. プリンターで HP ワイヤレス ダイレクト がオンになっていることを確認します。詳しくは、[89 ページのルーターなしでのプリンターへのワイヤレス接続](#)を参照してください。
2. モバイルデバイスの Wi-Fi 接続をオンにします。詳細は、モバイルデバイスに付属のマニュアルを参照してください。

---

 **注記：**お使いのモバイルデバイスが Wi-Fi をサポートしていない場合は、HP ワイヤレス ダイレクトを使用することはできません。

---

3. モバイルデバイスから新しいネットワークに接続します。新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。表示されたワイ

ヤレス ネットワークの一覧から、**HP-Print-\*\*-Officejet 4630 series** (\*\*はプリンターを識別するための固有の文字) などの **HP** ワイヤレス ダイレクト 名を選択します。

**HP** ワイヤレス ダイレクト でセキュリティが有効になっている場合、プロンプトに従ってパスワードを入力します。

4. ドキュメントを印刷します。

## ワイヤレス対応コンピューターからの印刷

1. プリンターで **HP** ワイヤレス ダイレクト がオンになっていることを確認します。詳しくは、[89 ページのルーターなしでのプリンターへのワイヤレス接続](#) を参照してください。
2. コンピューターの **Wi-Fi** 接続をオンにします。詳細は、コンピューターに付属のマニュアルを参照してください。

 **注記:** お使いのコンピューターが **Wi-Fi** をサポートしていない場合は、**HP** ワイヤレス ダイレクト を使用することはできません。

3. コンピューターから新しいネットワークに接続します。新しいワイヤレス ネットワークまたはホットスポットに接続する際に普段使用している操作を実行してください。表示されたワイヤレス ネットワークの一覧から、**HP-Print-\*\*-Officejet 4630 series** (\*\*はプリンターを識別するための固有の文字) などの **HP** ワイヤレス ダイレクト 名を選択します。

**HP** ワイヤレス ダイレクト でセキュリティが有効になっている場合、プロンプトに従ってパスワードを入力します。

4. プリンターがインストールされ、ワイヤレス ネットワーク経由でコンピューターに接続されている場合は、ステップ 5 に進みます。プリンターがインストールされ、**USB** ケーブルでコンピューターに接続されている場合、前述の手順を実行して **HP** ワイヤレス ダイレクト 接続を使用してプリンター ソフトウェア をインストールします。

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。

- **Windows 8:** [スタート] 画面の空き領域を右クリックし、App バーの [すべての Apps] をクリックして、[プリンタのセットアップとソフトウェア] をクリックします。
- **Windows 7、Windows Vista、Windows XP:** コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP]、[HP OFFICEJET 4630 series]、[プリンタのセットアップとソフトウェア] の順にクリックします。

- b. [新しいプリンタを接続する] を選択します。

- c. [接続オプション] ソフトウェア画面が表示されたら、[ワイヤレス] を選択します。

検出されたプリンターの一覧から [HP OFFICEJET 4630 series] を選択します。

- d. 画面の指示に従ってください。

5. ドキュメントを印刷します。

1. プリンターで **HP** ワイヤレス ダイレクト 印刷がオンになっていることを確認します。

2. **AirPort** をオンにします。

詳しくは、Apple 提供のマニュアルを参照してください。

3. AirPort アイコンをクリックし、HP ワイヤレス ダイレクト名を選択します。例えば、HP-Print-\*\*-Officejet 4630 series (\*\* はプリンターを識別する固有の文字) などです。

HP ワイヤレス ダイレクトでセキュリティが有効になっている場合、プロンプトに従ってパスワードを入力します。

4. プリンターを追加します。
  - a. [システム環境設定] で、オペレーティングシステムに応じて [プリントとファクス] または [プリントとスキャン] を選択します。
  - b. 左側のプリンターのリストの下の + をクリックします。
  - c. 検出されたプリンターのリストからプリンターを選択し (プリンター名の隣の右側の列に “Bonjour” という語が表示されています)、 [追加] をクリックします。

## 最大 dpi を使用した印刷

フォト用紙に高品質でシャープなイメージを印刷するには、最大 dpi モードを使用します。

最大 dpi で印刷すると、他の設定よりも印刷時間が長くなり、大量のメモリが必要になります。

### 最大 dpi モードで印刷するには

1. ソフトウェアから **[印刷]** を選択します。
2. お使いのプリンターが選択されていることを確認します。
3. **[プロパティ]** ダイアログ ボックスを開くボタンをクリックします。  
ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタのプロパティ]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
4. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
5. **[メディア]** ドロップダウン リストで、利用可能なリストからメディアの種類を選択します。
  - 普通紙
  - HP フォト用紙またはその他のフォト用紙
  - HP ブローシャ用紙 (つや消し) または HP プロフェッショナル用紙
  - HP ブローシャ用紙 (光沢) または HP プロフェッショナル用紙
  - HP アイロンプリントまたはその他の特殊用紙
  - HP プレゼンテーション用紙 (つや消し) またはその他のつや消し用紙
  - その他の特殊用紙 (光沢)
6. **[詳細設定]** ボタンをクリックします。
7. **[プリンタの機能]** 領域の印刷品質から **[最大 dpi で印刷]** を選択します。
8. **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストから適切な用紙サイズを選択します。
9. **[OK]** をクリックして拡張オプションを閉じます。
10. **[レイアウト]** タブで、**[印刷の向き]** を確認し、**[OK]** をクリックして印刷します。

### 最大 dpi を使って印刷するには

1. お使いのソフトウェアで、**[ファイル]** メニューの **[プリント]** をクリックします。
2. HP Officejet 4630 series が使用するプリンターとして選択されていることを確認します。
3. 印刷オプションを設定します。  
**[プリント]** ダイアログにオプションが表示されない場合は、以下を実行します。
  - **OS X 10.6** : 印刷オプションを使用するには **[プリンタ]** 項目の横にある青色の三角形をクリックします。
  - **OS X Lion** および **Mountain Lion** : **[詳細表示]** をクリックすると、印刷オプションが表示されます。

---

 **注記:**お使いのプリンターには次のオプションがあります。オプションの場所はアプリケーションごとに異なる場合があります。

---

- a. **[用紙サイズ]** ポップアップメニューから適切な用紙サイズを選択します。
  - b. ポップアップメニューから、**[用紙の種類/品質]** を選択し、続けて次の設定を選択します。
    - **[用紙の種類]** : 適切なフォト用紙の種類
    - **[品質]** : **[高画質]** または **[最大 dpi]**
4. 必要に応じてその他の印刷設定を選択し、**[プリント]** をクリックします。

## 印刷完了のヒント

印刷に失敗しないためには、HP カートリッジが正しく動作し、インク残量が十分にあり、用紙を正しくセットし、プリンターを適切に設定する必要があります。印刷設定は、コピーまたはスキャンに適用されません。

### インクのヒント

- HP 製インク カートリッジを使用します。
- 黒のカートリッジと 3 色カラー カートリッジを正しく装着します。  
詳しくは、[77 ページのカートリッジの交換](#)を参照してください。
- カートリッジの推定インク レベルを確認して、インクが十分にあることを確認します。  
詳しくは、[74 ページの推定インクレベルの確認](#)を参照してください。
- 印刷品質に満足できない場合は、[100 ページの印刷品質の改善](#)を参照してください。
- プリンターのノズルを保護するため、プリンターの電源を切る場合は、常に **[オン]** ボタンを押してください。

### 用紙をセットするときのヒント

- 用紙の束をセットします (用紙は、1 枚のみをセットしないでください)。紙詰まりを防ぐため、すべて同じサイズと種類の用紙を使用してください。
- 印刷面を下にして用紙をセットします。
- 用紙を用紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- すべての用紙がぴったり収まるように、用紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで用紙トレイの用紙を折らないようにしてください。  
詳しくは、[28 ページのメディアのセット](#)を参照してください。

### プリンター設定のヒント

- デフォルトの印刷設定を変更するには、プリンター ソフトウェアの **[印刷、スキャン、ファクス]** クリックしてから、**[基本設定]** をクリックします。  
オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行してプリンター ソフトウェアを開きます。
  - **[Windows 8]** : **[スタート]** で、画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、App バーの **[すべての Apps]** をクリックして、プリンター名のアイコンをクリックします。
  - **[Windows 7]**、**[Windows Vista]**、および **[Windows XP]** : コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックし、**[すべてのプログラム]** を選択します。次に、**[HP]**、**[HP Officejet 4630 series]**、**[HP Officejet 4630 series]** の順にクリックします。
- 1 枚の用紙に印刷するページ数を選択するには、**[レイアウト]** タブで **[用紙あたりのページ数]** ドロップダウン リストから適切なオプションを選択します。
- ページの向きを変更する場合は、使用するアプリケーションのインターフェースで用紙の向きを設定します。

- その他の印刷設定を表示するには、**[レイアウト]** タブまたは **[用紙/品質]** タブで、**[詳細]** ボタンをクリックして **[詳細オプション]** ダイアログ ボックスを開きます。
  - **[グレースケールで印刷]**：黒のインクだけを使用して、ドキュメントをモノクロで印刷することができます。**[黒インクのみ]** を選択して、**[OK]** ボタンをクリックします。
  - **[フチ無し印刷]**：フチ無しで写真を印刷するには、この機能を選択します。用紙の種類によっては、この機能を利用できません。**[メディア]** ドロップダウン リストで選択した用紙の種類がこの機能に対応していない場合は、オプションの横に警告アイコンが表示されます。
  - **[レイアウトの保護]**：この機能は両面印刷の場合だけ使用できます。画像が印刷可能な範囲より大きい場合、この機能を選択してページの内容を縮小し、余白を小さくして余分なページが印刷されないようにします。
  - **[HP Real Life 技術]**：この機能は、画像をなめらかでシャープにし、印刷品質を向上させます。
  - **[ブックレット]**：複数ページの文書をブックレットとして印刷することができます。折り畳むと用紙の半分の大きさのブックレットになるように、用紙の各面にそれぞれ **2** ページを配置します。ドロップダウン リストから綴じ方を選択し、**[OK]** をクリックします。
    - **[ブックレット-左綴じ]**：ブックレットに折り畳むと左側が綴じる側になります。左から右に読む場合は、このオプションを選択します。
    - **[ブックレット-右綴じ]**：ブックレットに折り畳むと右側が綴じる側になります。右から左に読む場合は、このオプションを選択します。

---

 **注記**： **[レイアウト]** タブのプレビューには、**[ブックレット]** ドロップダウン リストで選択した内容は反映されません。

---

- **[用紙あたりのページ数のレイアウト]**：1 枚の用紙に **3** ページ以上が含まれるドキュメントを印刷する場合に、ページの順序を指定することができます。

---

 **注記**： **[レイアウト]** タブのプレビューには、**[用紙あたりのページ数のレイアウト]** ドロップダウン リストで選択した内容は反映されません。

---

- 印刷のショートカットを使用すると、設定時間を節約できます。印刷のショートカットには、特定の種類のジョブに適した設定値が保存されるため、1 回のクリックですべてのオプションを設定することができます。ショートカットを使用するには、**[印刷ショートカット]** タブに移動して印刷ショートカットを **1** つ選択し、**[OK]** をクリックします。

新しい印刷ショートカットを追加するには、**[レイアウト]** タブまたは **[用紙/品質]** タブで設定を作成した後で、**[印刷ショートカット]** タブをクリックし、**[名前を付けて保存]** をクリックして名前を入力し、**[OK]** をクリックします。

印刷ショートカットを削除するには、ショートカットを選択して、**[削除]** をクリックします。

---

 **注記**： デフォルトの印刷ショートカットは削除できません。

---

## プリンター設定のヒント

- [プリント]ダイアログの[用紙サイズ] ポップアップメニューで、プリンターにセットした用紙サイズを選択します。
- [プリント]ダイアログの [用紙の種類/品質] ポップアップメニューを選択し、適切な用紙の種類と印刷品質を選択します。
- モノクロのドキュメントを黒インクだけを使って印刷するには、ポップアップメニューから [用紙の種類/品質] を選択し、[カラー] ポップアップメニューから **グレー スケール** を選択します。

## 注意

- HP 製インク カートリッジは、HP プリンターおよび用紙で最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。
- 
-  **注記**：他社製サプライ品の品質および信頼性は保証できません。HP 製以外のサプライ品を使用した結果、必要になったサービスや修理については保証対象になりません。
- ご購入の製品が HP 純正カートリッジと思われる場合は、次のサイトをご覧ください。  
[www.hp.com/go/antcounterfeit](http://www.hp.com/go/antcounterfeit)
- 
- インク レベルの警告およびインジケーターが示すインク レベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。
- 
-  **注記**：インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。
- 
- 印刷ドライバで選択したソフトウェア設定は、印刷にのみ適用されます。コピーまたはスキャンには適用されません。
  - ドキュメントを用紙の両面に印刷できます。

---

## 4 用紙の基本

- [推奨する印刷用紙](#)
- [メディアのセット](#)
- [原稿のセット](#)
- [HP 用紙サプライ品の注文](#)

## 推奨する印刷用紙

最高画質で印刷するには、印刷するプロジェクトのタイプに合わせて設計された **HP 純正用紙** を推奨します。

国/地域によっては、入手できない用紙もあります。

### ColorLok

- **HP** は一般文書の印刷やコピーには **ColorLok** ロゴが入った普通紙をお勧めしています。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのものでメーカーにより提供されています。



### フォトプリント

- **HP プレミアム プラス フォト用紙**

HP プレミアム プラス フォト用紙は、お客様の大切な写真のために HP が提供する高画質フォト用紙です。HP プレミアム プラス フォト用紙をご使用になれば、写真をきれいに印刷でき、速乾性があるためその場で皆に渡すことができます。用紙サイズには、**A4**、**8.5 x 11 インチ**、**10 x 15 cm (4 x 6 インチ)**、**13 x 18 cm (5 x 7 インチ)**、**A3 (11 x 17 インチ)** などがあり、いずれも光沢またはソフト光沢 (半光沢) という 2 種類の仕上げがあります。お客様の大切な写真や特別な写真をフレームに入れたり、飾ったり、プレゼントしたりするのに最適です。HP プレミアム プラス フォト用紙は、最高級の品質と抜群の耐光性を備えています。

- **HP アドバンス フォト用紙**

この厚手のフォト用紙はすぐ乾くので汚れにくく取り扱いが簡単です。水、染み、指紋、湿気への抵抗性に優れています。プリントショップの仕上がりに似た印刷品質が得られます。用紙サイズには、**A4**、**8.5 x 11 インチ**、**10 x 15 cm (4 x 6 インチ)**、**13 x 18 cm (5 x 7 インチ)** などがあります。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP エブリデイ フォト用紙**

カラフルな一般のスナップ写真を低コストで印刷できる、カジュアルな写真印刷向け用紙です。手ごろな価格で、すぐ乾くので取り扱いが簡単です。インクジェットプリンターで使用すれば、鮮明で、くっきりしたイメージが得られます。用紙サイズには、**A4**、**8.5 x 11 インチ**、**10 x 15 cm (4 x 6 インチ)** などがあり、いずれも光沢仕上げです。写真を長持ちさせる無酸性用紙です。

## ビジネス文書

- **HP プレミアム プレゼンテーション用紙 120g (つや消し) または HP プロフェッショナル用紙 120 (つや消し)**

両面印刷が可能な厚手つや消し用紙です。プレゼンテーション、企画書、レポート、ニュースレター等に最適です。素晴らしい見た目や質感を実現する厚手用紙です。

- **HP ブローシャ用紙 180g (光沢) または HP プロフェッショナル用紙 180 (光沢)**

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面に光沢コーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダーなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

- **HP ブローシャ用紙 180g (つや消し) または HP プロフェッショナル用紙 180 (つや消し)**

これらの用紙は、両面印刷に対応できるように、両面につや消しコーティングが施されています。写真に近い品質の印刷や、レポートのカバー、特別なプレゼンテーション、カタログ、宣伝用リーフレット、カレンダーなどに使用するビジネス用のグラフィックの印刷にお勧めします。

## 普通の印刷

- **HP インクジェット用上質普通紙**

インクジェット用上質普通紙を使用すると、ハイコントラストの色とシャープな文字で印刷されます。ある程度の厚みがあり両面カラー印刷をしても裏写りしないため、ニュースレターやレポート、広告などに最適です。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する **ColorLok** テクノロジーを採用しています。

- **HP プリント用紙**

HP 印刷用紙は、高品質の多目的用紙です。標準の多目的用紙やコピー用紙と比べて、見た目も質感も重量感のあるしっかりした文書を作成できます。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する **ColorLok** テクノロジーを採用しています。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP オフィス用紙**

HP オフィス用紙は、高品質の多目的用紙です。コピー、原稿、メモなど、毎日の使用に適しています。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する **ColorLok** テクノロジーを採用しています。ドキュメントを長持ちさせる無酸性用紙です。

- **HP オフィス用再生紙**

HP オフィス用再生紙は、リサイクル繊維を **30%** 含む高品質の多目的用紙です。にじみの少ない、くっきり鮮明な色を再現する **ColorLok** テクノロジーを採用しています。

## 特殊な印刷

- **HP アイロンプリント紙**

HP アイロンプリント紙 (淡色または白地用) を使用すると、デジタル写真からオリジナル T シャツを作成できます。

## メディアのセット

用紙サイズを選択して続行します。

フルサイズ用紙をセットするには

1. 用紙トレイを下げ、用紙トレイと延長排紙トレイを引き出します。



2. 横方向用紙ガイドを外側にスライドさせます。



3. 用紙をセットします。

- 用紙の短辺を奥にし、印刷面を下にして用紙トレイに挿入します。



- 用紙の束の先端が止まるまで奥に差し込んでください。

- 用紙の束の両側と接するように横方向用紙ガイドを調整します。



- 用紙トレイを内側にスライドさせます。



#### 小さなサイズの内紙をセットするには

1. 用紙トレイを下げ、用紙トレイと延長排紙トレイを引き出します。



2. 横方向用紙ガイドを外側にスライドさせます。



**3.** フォト用紙をセットします。

- 短辺を奥にし、印刷面を下にして、フォト用紙の束を用紙トレイに挿入します。



- フォト用紙の束が止まるまで奥に差し込んでください。
- フォト用紙の束の両側と接するように横方向用紙ガイドを調整します。
- 用紙トレイを内側にスライドさせます。



**封筒をセットするには**

1. 用紙トレイを下げ、用紙トレイと延長排紙トレイを引き出します。



2. 横方向用紙ガイドを外側にスライドさせます。



3. 封筒をセットします。

- 1枚または複数枚の封筒を用紙トレイの中央に挿入します。印刷面を下に向けて置いてください。封筒のフタが左側に来て上向きになるようにします。



- 封筒の束の先端が止まるまで奥に差し込んでください。
- 封筒の束の両側と接するように横方向用紙ガイドを調整します。
- 用紙トレイを内側にスライドさせます。



## 原稿のセット

印刷面を上にして自動ドキュメントフィーダーに原稿をセットするか、印刷面を下にしてスキヤナーのガラス面の右下隅に原稿を置きます。

### 自動ドキュメントフィーダーに原稿をセットするには

1. 横方向用紙ガイドを外側にスライドさせます。



2. 自動ドキュメントフィーダーに、印刷面を上にして原稿をセットします。



3. 横方向用紙ガイドを、用紙の端に当たって止まるまでスライドさせます。

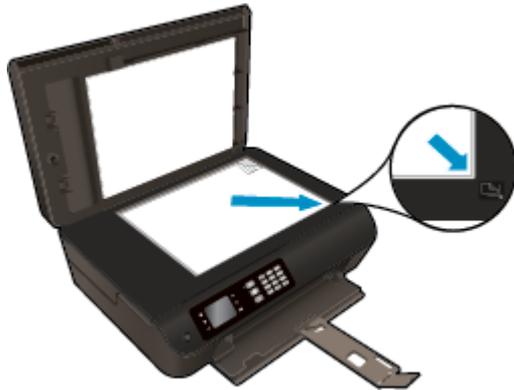


### スキヤナーのガラス面に原稿をセットするには

1. スキヤナーのカバーを持ち上げます。



2. 原稿の印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。



3. スキャナー カバーを閉じます。



## HP 用紙サプライ品の注文

このプリンターはほとんどの種類のオフィス用紙に対応しています。最適な印刷品質をお求めの場合は HP 用紙をご使用ください。HP 用紙の詳細については、HP Web サイト [www.hp.com](http://www.hp.com) をご覧ください。

HP は一般文書の印刷やコピーには ColorLok ロゴが入った普通紙をお勧めしています。ColorLok ロゴが入った用紙はすべて高い信頼性および印刷品質基準に適合するよう独自にテストされており、通常の普通紙に比べ、くっきり鮮明な黒色を再現し、乾燥が速い文書を実現します。ColorLok ロゴ入り用紙は、さまざまな重さとサイズのもがメーカーにより提供されています。

HP 用紙を購入するには、[製品 & サービスのオンラインストア](#) にアクセスし、インク、トナー、および用紙を選択します。

---

## 5 コピーとスキャン

- [ドキュメントのコピー](#)
- [コンピューターへのスキャン](#)
- [コピー完了のヒント](#)
- [スキャン完了のヒント](#)

## ドキュメントのコピー

普通紙にコピーする場合、プリンターディスプレイの[コピー]メニューでコピー枚数およびカラーまたはモノクロを簡単に選択できます。用紙の種類とサイズの変更、コピーの濃さの調整、コピーのサイズ変更など、詳細な設定もすぐに行えます。

### 片面コピーの作成

1. 用紙トレイにフルサイズ用紙をセットします。



2. 印刷面を上にして原稿を自動ドキュメントフィーダーにセットするか、印刷面を下にしてガラス面にセットします。

用紙のセット方法の詳細については、[32 ページの原稿のセット](#)を参照してください。

3. プリンターディスプレイのホーム画面から[コピー]を選択して、[コピー]メニューを表示します。

プリンターディスプレイに[コピー]が表示されない場合は、[ホーム]ボタンを押して、[コピー]が表示されるまで[上]と[下]ボタンを押します。

4. [コピー]メニューから、[コピー]を選択してコピーの数を決定し、[OK]をクリックして確認します。
5. [モノクロコピーの開始]または[カラーコピーの開始]を選択し、[OK]を押してモノクロまたはカラーコピーを作成します。

### スキャナーのガラス面から両面コピーを作成

1. 用紙トレイにフルサイズ用紙をセットします。



2. 原稿の印刷面を下にしてスキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。

用紙のセット方法の詳細については、[32 ページの原稿のセット](#)を参照してください。

3. プリンターディスプレイのホーム画面から **[コピー]** を選択して、**[コピー]** メニューを表示します。  
プリンターディスプレイに **[コピー]** が表示されない場合は、**[ホーム]** ボタンを押して、**[コピー]** が表示されるまで **[上]** と **[下]** ボタンを押します。
4. **[コピー]** メニューから、**[コピー]** を選択してコピーの数を決定し、**[OK]** をクリックして確認します。
5. **[両面]** を選択して両面コピーを有効にし、**[OK]** を押して確認します。
6. **[モノクロコピーの開始]** または **[カラーコピーの開始]** を選択します。
7. 指示に従って 2 番目の原稿をセットし、**[OK]** をタッチします。

### ドキュメントフィーダーから両面コピーを作成

1. 用紙トレイにフルサイズ用紙をセットします。



2. ドキュメントフィーダーに、印刷面を上にして片面原稿をセットします。  
用紙のセット方法の詳細については、[32 ページの原稿のセット](#)を参照してください。
  - 両面コピーを作成するには、片面原稿を 2 枚使用します。
  - 両面コピーを複数ページ作成するには、片面原稿を複数ページ使用します。例：片面原稿 8 ページから両面コピー 4 ページを作成できます。
3. プリンターディスプレイのホーム画面から **[コピー]** を選択して、**[コピー]** メニューを表示します。  
プリンターディスプレイに **[コピー]** が表示されない場合は、**[ホーム]** ボタンを押して、**[コピー]** が表示されるまで **[上]** と **[下]** ボタンを押します。
4. **[コピー]** メニューから、**[コピー]** を選択してコピーの数を決定し、**[OK]** をクリックして確認します。
5. **[両面]** を選択して両面コピーを有効にし、**[OK]** を押して確認します。
6. **[モノクロコピーの開始]** または **[カラーコピーの開始]** を選択します。

### その他のコピー機能

**[コピー]** メニューで、**[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押して設定を選択します。

- **[用紙の種類]**：用紙サイズと用紙タイプを選択します。普通紙設定は、普通紙の通常の印刷品質で印刷します。フォト用紙設定は、フォト用紙の最高の品質で印刷します。
- **[リサイズ]**：コピーする画像またはドキュメントのサイズを調節します。

- **[実物大]**: 原稿のサイズと同じサイズのコピーを作成します。ただし、コピーされた画像の余白が狭くなる可能性があります。
- **[ページに合わせる]**: コピーを中央に配置し、周囲を白の枠で囲みます。リサイズされたイメージは、選択した出力用紙のサイズに合わせて拡大または縮小されます。

---

 **注記**: **[ページに合わせる]** が適切に機能するように、スキャナーのガラス面に汚れがないことを確認してください。

---

- **[カスタム サイズ]**: **100%** より大きい値を選択して画像サイズを拡大したり、**100%** より小さい値を選択して画像サイズを縮小したりできます。
- **[ID コピー]**: ID カードの両面をコピーできます。
- **[薄く/濃く]** コピーを薄くしたり濃くしたりするには、コピー設定を調整します。

---

 **注記**: 2 分間操作がない場合、コピー オプションは自動的に普通紙 **A4** または **8.5" x 11"** (地域によって異なります) のデフォルト設定に戻ります。

---

## コンピューターへのスキャン

プリンターのコントロールパネルまたはコンピューターからスキャンできます。1つのページを画像ファイルにすばやくスキャンする場合は、コントロールパネルからスキャンします。複数のページを1つのファイルにスキャンする、スキャンのファイルフォーマットを定義する、またはスキャンされた画像を調整する場合は、コンピューターからスキャンします。

### スキャンを準備するには

1. 印刷面を上にして原稿を自動ドキュメントフィーダーにセットするか、印刷面を下にしてガラス面にセットします。  
用紙のセット方法の詳細については、[32 ページの原稿のセット](#)を参照してください。
2. スキャンを開始します。

### プリンターのコントロールパネルからスキャンするには

1. プリンターのディスプレイのホーム画面で[スキャン]を選択し、[OK]を押します。  
 **ヒント:** プリンターディスプレイに[スキャン]が表示されない場合は、[ホーム]ボタンを押して、[スキャン]が表示されるまで[上]と[下]ボタンを押します。
2. プリンターディスプレイからスキャン先のコンピューターを選択し、[OK]を押します。

プリンターディスプレイ上のリストにコンピューターが表示されない場合、コンピューターがプリンターにワイヤレスまたはUSBケーブルで接続されていることを確認してください。ワイヤレス接続を行っており、接続が機能していることを確認済みの場合、ソフトウェアでワイヤレススキャンを有効にする必要があります。

### コンピューターからスキャンするには

1. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行してプリンターソフトウェアを開きます。
  - **Windows 8:** [スタート]で、画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、App バーの[すべてのApps]をクリックして、プリンター名のアイコンをクリックします。
  - **Windows 7、Windows Vista、および Windows XP:** コンピューターのデスクトップで、[スタート]をクリックし、[すべてのプログラム]を選択します。次に、[HP]、[HP Officejet 4630 series]、[HP Officejet 4630 series]の順にクリックします。
2. プリンターソフトウェアで[印刷、スキャン、ファクス]アイコンをクリックし、[ドキュメントまたは写真のスキャン]を選択します。
3. ショートカットメニューから希望のスキャンの種類を選択し、[スキャン]をクリックします。  
 **注記:** [スキャンのプレビューの表示]が選択されている場合、プレビュー画面でスキャンされた画像を調整できます。
4. アプリケーションを別のスキャン用に開いたままにする場合は[保存]を選択します。アプリケーションを終了するには、[完了]を選択します。
5. スキャンを保存すると、スキャンの保存先のディレクトリでWindows Explorer ウィンドウが開きます。

 **注記:** 同時にスキャン機能を有効にすることができるコンピューターの数は限られています。プリンターディスプレイ上で **[スキャン]** を選択すると、現在スキャンすることが可能なコンピューターを一覧できます。

---

### コンピューターからスキャンする

1. HP Scan を開きます。

HP Scan は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダー内の **Hewlett-Packard** フォルダーに存在します。

2. 必要なスキャン プロファイルの種類を選択して、画面の指示に従います。

## コピー完了のヒント

- スキャナのガラス面をきれいにして、付着物等がないことを確認してください。
- 印刷出力のコントラストの強弱を調整するには、プリンターディスプレイから **[コピー]** を選択し、**[薄く/濃く]** を選択してコントラストを調整します。
- 印刷出力の用紙サイズと用紙の種類を選択するには、プリンターディスプレイから **[コピー]** を選択します。**[コピー]** メニューから **[用紙の種類]** を選択し、普通紙またはフォト用紙、およびフォト用紙のサイズを選択します。
- 画像のサイズを変更するには、プリンターディスプレイから **[コピー]** を選択し、**[サイズの変更]** を選択します。

## スキャン完了のヒント

- スキャナのガラス面をきれいにし、付着物等がないことを確認してください。
- プリンターディスプレイから **[スキャン]** を選択した後、プリンターディスプレイ上のプリンターのリストからスキャン先のコンピューターを選択します。
- プリンターからコンピューターへのワイヤレス接続があり、接続されたコンピューターにいつでもすばやくスキャンできるようにしたい場合、**[コンピューターにスキャン]** を常時アクティブにしておきます。
- 複数のページがあるドキュメントを複数のファイルでなく **1つ** のファイルにスキャンする場合、プリンターディスプレイから **[スキャン]** を選択する代わりにプリンターソフトウェアでスキャンを開始します。

## 6 ファクス

本プリンターを使用して、カラーファクスなどのファクスを送受信できます。ファクスにスケジュールを設定し後で送信できるようにしたり、短縮ダイヤルを設定してよくかける電話番号にすばやく簡単にファクスを送信できます。プリンターのコントロールパネルから、送信するファクスの解像度や濃淡のコントラストなどのさまざまなファクスオプションを設定することができます。

 **注記：**ファクスを使用する前に、ファクスを使用できるようにプリンターを正しくセットアップしていることを確認してください。初期設定時に、コントロールパネル、またはプリンター付属の HP ソフトウェアを使用してセットアップが完了している場合もあります。ファクス機能が正しく設定されているかどうかは、コントロールパネルからファクスセットアップテストを実行して確かめることができます。ファクステストの詳細については、[167 ページのファクス設定のテスト](#)を参照してください。

- [ファクスの送信](#)
- [ファクスを受信する](#)
- [短縮ダイヤルの設定](#)
- [ファクス設定の変更](#)
- [ファクスおよびデジタル電話サービス](#)
- [ボイス オーバー インターネット プロトコル 経由のファクス](#)
- [レポートの使用](#)
- [スキヤンのヒント](#)

# ファクスの送信

さまざまな方法でファクスを送信できます。コントロールパネルから、モノクロまたはカラーのファクスを送信できます。付属の電話機から手動でファクスを送信することもできます。この方法では、ファクスを送信する前に受信者との通話が可能です。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [標準ファクスの送信](#)
- [コンピューターから標準的なファクスを送信する](#)
- [電話からのファクスの手動送信](#)
- [ダイヤルモニタリングを使用してファクスを送信する](#)
- [後で送信するためにファクスをスケジュール設定する](#)
- [エラー補正モードでのファクス送信](#)

## 標準ファクスの送信

1 ページまたは複数ページのモノクロ ファクスまたはカラー ファクスをプリンターのコントロールパネルを使って簡単に送信できます。

 **注記：**ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、ファクス送受信の確認を有効にする必要があります。

 **ヒント：**電話やダイヤル モニタ機能を使用して、ファクスを手動で送信することもできます。この機能では、ダイヤルする間隔を指定できます。通話料金をテレフォンカードで支払いたいときなど、ダイヤル中にトーン音に応答する必要があるときに、この機能は役に立ちます。

### プリンターのコントロールパネルから標準ファクスを送信するには

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅に合わせて、または自動ドキュメントフィーダーに印刷面を上にして原稿をセットします。  
用紙のセット方法の詳細については、[32 ページの原稿のセット](#)を参照してください。
2. プリンターディスプレイのホーム画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
3. **[モノクロ ファクス]** または **[カラー ファクス]** を選択します。

原稿が自動ドキュメントフィーダーにセットされている場合、入力した番号宛にドキュメントが送信されます。自動ドキュメントフィーダーに原稿が検出されない場合、操作の選択を求めるメッセージが表示されます。

 **ヒント：**受信者からの知らせで、送信したファクスの品質に問題があることがわかった場合は、ファクスの解像度やコントラストを変えてみます。

4. キーパッドを使用して新しいファクス番号を入力し、**[OK]** を押します。

 **ヒント：**入力するファクス番号間に一定の間隔を入れるには、ディスプレイにダッシュ記号 **[-]** が表示されるまで **[\*]** を押します。

## コンピューターから標準的なファクスを送信する

コピーを印刷してそれをプリンターからファクスしなくても、コンピューター上のドキュメントをファクスとして送信できます。

 **注記:** この方法でコンピューターから送信されたファクスは、インターネット接続またはコンピューターモデムではなく、プリンターのファクス接続を使用します。したがって、プリンターが正常に機能している電話回線に接続されていること、ファクス機能がセットアップされ正しく動作していることを確認する必要があります。

この機能を使用するには、プリンターに同梱されている HP ソフトウェア CD に収録されているインストールプログラムを使用して、プリンターソフトウェアをインストールする必要があります。

### コンピューターから標準的なファクスを送信するには

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いのソフトウェアアプリケーションの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. **[名前]** リストで、名前に **[“fax”]** が付いたプリンターを選択します。
4. モノクロファクスまたはカラーファクスとしてドキュメントを送信するように設定するなど、設定を変更するには、**[プロパティ]** ダイアログボックスを開くボタンをクリックします。ソフトウェアによって、このボタンは **[プロパティ]**、**[オプション]**、**[プリンタ設定]**、**[プリンタ]**、**[プリファレンス]** などの名前になっています。
5. 設定を変更した後で、**[OK]** をクリックします。
6. **[印刷]** または **[OK]** をクリックします。
7. 受信者のファクス番号およびその他の情報を入力して、さらにファクス設定を変更してから、**[ファクスの送信]** をクリックします。プリンターはファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

### コンピューターから標準的なファクスを送信する

1. コンピューター上で、ファクスするドキュメントを開きます。
2. お使いになるソフトウェアの **[ファイル]** メニューで **[印刷]** をクリックします。
3. 名前に **[“Fax”]** が付いたプリンターを選択します。
4. **[印刷方向]** 設定の下に表示されるポップアップメニューから **[ファクス受信者]** を選択します。

 **注記:** ポップアップメニューが表示されない場合は、**[プリンタ]** の横の三角マークをクリックしてみてください。

5. 表示されたボックスでファクス番号およびその他の情報を入力して、**[受信者に追加]** をクリックします。
6. 使用する **[ファクスモード]** およびその他のファクスオプションを選択し、**[今すぐファクスを送信]** をクリックして、ファクス番号のダイヤルとドキュメントのファクス送信を開始します。

## 電話からのファクスの手動送信

手動ファクス送信では、電話をして、ファクスを送信する前に相手と話をすることができます。ファクスを送信する前に相手に送信することを伝えたい場合は、この方法が便利です。ファクスを手動で

送信するときは、発信音、音声ガイダンス、その他の音声が電話の受話器から聞こえます。このため、ファクスの送信にコーリングカードが使用しやすくなります。

受信者側のファクス機の設定状態によって、受信者が電話に出たり、ファクス機が応答する場合があります。受信者が電話に出たら、ファクスを送信する前に会話をすることができます。ファクス機が応答した場合、受信中のファクス機からトーン音が聞こえてから、そのファクス機に直接ファクスを送信できます。

### 子機からファクスを手動で送信するには

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅に合わせて、または自動ドキュメントフィーダーに印刷面を上にして原稿をセットします。

用紙のセット方法の詳細については、[32 ページの原稿のセット](#)を参照してください。

2. プリンターディスプレイのホーム画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
3. プリンターに接続された電話のダイヤルキーから、番号をダイヤルします。

 **注記:** ファクスを手動で送信する場合はプリンターのコントロールパネル上のキーパッドは使用しないでください。受信者の番号をダイヤルするには、電話機のダイヤルを押します。

4. 受信者が応答した場合、ファクスを送信する前に会話をすることができます。

 **注記:** ファクス機が応答すると、受信中のファクス機からファクスのトーン音が聞こえます。次の手順に進んで、ファクスを送信します。

5. ファクスを送信する準備ができたなら、**[OK]** を押して **[新しいファクスを送信]** を選択し、**[モノクロ]** または **[カラー]**。

ファクス送信前に受信者と話している場合は、ファクスのトーン音が聞こえたらファクス機の **[ファクスを手動で受信]** ボタンを押すように、前もって受信者に知らせてください。

ファクスの送信中は、電話回線は無音になります。この時点で、受話器を置くことができます。ファクス受信が完了した後、受信者と続けて話をする場合は、電話を切らないでください。

### ダイヤルモニタリングを使用してファクスを送信する

ダイヤルのモニタ機能を使用すると、通常の電話をダイヤルするようにプリンターのコントロールパネルから番号をダイヤルできます。ダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信する際には、ダイヤルのトーン音、電話の応答メッセージ、またはその他の音がプリンターのスピーカーを通して聞こえます。これにより、ダイヤル中に音声ガイダンスに反応することも、ダイヤルするペースを指定することもできます。

 **ヒント:** コーリングカードを使用する場合、コーリングカード PIN の入力が遅すぎると、プリンターによるファクス音の送信開始のタイミングが早すぎて、コーリングカード PIN がコーリングカードサービスによって認識されないことがあります。この場合には、コーリングカードの PIN を登録する短縮ダイヤルエントリを作成できます。詳しくは、[53 ページの短縮ダイヤルの設定](#)を参照してください。

 **注記:** ダイヤル トーンを聞いて、ボリュームがオンになっていることを確認します。

## プリンターのコントロールパネルからダイヤルのモニタ機能を使用してファクスを送信するには

1. 印刷面を下にしてガラス面の右下隅に合わせて、または自動ドキュメントフィーダーに印刷面を上にして原稿をセットします。  
用紙のセット方法の詳細については、[32 ページの原稿のセット](#)を参照してください。
2. プリンター ディスプレイの ホーム 画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
3. **[モノクロ ファクス]** または **[カラー ファクス]** を選択します。
  - プリンターが自動ドキュメントフィーダーにセットされた原稿を検出すると、ダイヤルトーンが聞こえます。
  - 原稿がスキャナーのガラス面にセットされている場合、**[ガラス面からのファクス]** を選択します。
4. ダイヤルトーンが聞こえたら、デバイスのコントロールパネルのキーパッドで番号を入力します。
5. 音声ガイダンスがあれば、従ってください。  
受信側のファクス機が応答すると、ファクスが送信されます。

## 後で送信するためにファクスをスケジュール設定する

モノクロのファクスを 24 時間以内に送信するようスケジュール設定することができます。これにより、たとえば電話回線の混雑が少なく、電話料金が割安の夜間にモノクロのファクスを送信できます。プリンターが、指定された時刻に自動的にファクスを送信します。

ファクスのスケジュール設定ができる原稿は、一度に 1 件のみです。ファクスのスケジュール設定がされている状態でも、通常のファクスは送信が可能です。

 **注記**：メモリから送信できるのはモノクロ ファクスだけです。

## プリンターのコントロールパネルからファクスをスケジュール設定するには

1. 自動ドキュメントフィーダーに、印刷面を上にして原稿をセットします。  
用紙のセット方法の詳細については、[32 ページの原稿のセット](#)を参照してください。
2. プリンター ディスプレイの ホーム 画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
3. **[設定]**、**[ファクスのスケジュール]** を順に選択します。
4. **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、ファクスの遅延時間を入力し、**[OK]** を押し確認します。
5. ダイヤルトーンが聞こえたら、デバイスのコントロールパネルのキーパッドで番号を入力します。
6. **[スキャン]**、**[開始]** を順に選択します。  
プリンターはすべてのページをスキャンし、予定時刻にファクスを送信します。

## スケジュールされたファクスをキャンセルするには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
2. **[設定]**、**[ファクスのスケジュール]** を順に選択します。
3. 削除するファクスのスケジュールを選択して、**[削除]** をクリックします。

## エラー補正モードでのファクス送信

**[エラー補正モード] (ECM)** は、ファクスの転送中に発生したエラーを検出し、自動的にエラー部分の再転送を要求することで、電話回線の不良によるデータの喪失を防止します。良好な状態の電話回線においては電話料金に影響が及ぶことはなく、場合によってはむしろ安くなることもあります。電話回線の状態が悪い場合、**ECM** にすることで送信時間と電話料金は増えますが、送信するデータの信頼性が高くなります。デフォルトの設定は **[オン]** です。**ECM** によって電話料金が極端に上がる場合や、電話料金を下げる代わりに品質が劣化してもかまわない場合にのみ、**ECM** をオフにしてください。

**ECM** 設定をオフにする前に、以下を検討してください。**ECM** をオフにする場合

- 送受信するファクスの品質と送信速度に影響があります。
- **[ファクス速度]** が自動的に **[標準]** に設定されます。
- カラーファクスの送受信を行うことができなくなります。

## コントロールパネルから **ECM** 設定を変更するには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
2. **[設定]**、**[詳細設定]** を順に選択します。
3. **[エラー補正]** を選択します。
4. を押して **[ON]** または **[OFF]** を選択し、**[OK]** を押します。

## ファクスを受信する

ファクスは自動または手動で受信できます。**[自動応答]** オプションをオフにすると、ファクスは手動で受信しなければなりません。**[自動応答]** オプションをオン(デフォルト設定)にすると、プリンターは**[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答してファクスを受信します(デフォルトの**[応答呼出し回数]** 設定は5回です)。

プリンターでリーガルサイズ用の紙が設定されていないときに、リーガルサイズまたはそれより大きなサイズのファクスを受信すると、プリンターにセットされている用紙に収まるようにファクスのサイズが自動で縮小されます。

 **注記:** ファクスの受信時にドキュメントをコピーしていると、受信されたファクスはコピーが完了するまでプリンターのメモリに保存されます。これにより、メモリに保存されるファクス ページ数を削減できます。

- [ファクスの手動受信](#)
- [受信済みファクスのメモリからの再印刷](#)
- [別の番号へのファクスの転送](#)
- [ファクス受信用の用紙サイズの設定](#)
- [迷惑なファクス番号の拒否](#)

### ファクスの手動受信

電話中に接続を維持しながら、通話先の相手からファクスを送ってもらうことができます。これをファクスの手動受信と呼びます。このセクションでは、ファクスを手動受信する方法について説明します。

 **注記:** 受話器を取り上げて話すか、ファクス トーンを聞くことができます。

次のように設定した電話で、ファクスを手動受信することができます。

- プリンターの **2\_EXT** ポートに直接接続された電話
- 同じ電話回線上にあるが、プリンターに直接接続されていない電話

#### ファクスを手動で受信するには

1. プリンターの電源が入っていることと、メイントレイに用紙がセットされていることを確認してください。
2. 自動ドキュメントフィーダーのトレイからすべての原稿を取り除きます。
3. プリンターが応答する前に、ユーザーが着信に応答できるように、**[応答呼出し回数]** を多めに設定します。または、**[自動応答]** の設定をオフにし、プリンターが自動的に受信ファクスに応答しないようにします。
4. 送信者と電話がつながっている場合は、相手のファクス機で **[新しいファクスを送信]** を押すように指示します。
5. 送信中のファクス機からファクス トーンが聞こえたら、次の操作を行います。

- a. プリンターディスプレイのホーム画面で[上]ボタンと[下]ボタンを押して[ファクス]を選択し、[OK]を押し、[ファクスを手動で受信]を選択します。
- b. ファクス受信が始まったら、受話器を置くことも、通話を続けることもできます。ファクスの転送中、電話回線は無音になります。

## 受信済みファクスのメモリからの再印刷

印刷されていない受信済みファクスは、メモリに保存されます。

 **注記:** メモリに空きがなくなったら、ファクスを印刷するか、メモリからファクスを削除するまで、プリンターは新しいファクスを受信できなくなります。セキュリティまたはプライバシー保護のために、メモリ内のファクスを削除することもできます。

メモリに保存されたファクスの容量に応じて、メモリにまだ保存されていれば、最近印刷したファクスを最大8件まで再印刷することができます。たとえば、最後に受信したプリントアウトをなくしても、ファクスを再印刷できます。

### プリンターのコントロールパネルから、メモリに保存されているファクスを再印刷するには

1. 用紙がメイントレイにセットされていることを確認します。詳しくは、[28 ページのメディアのセット](#)を参照してください。
2. プリンターディスプレイのホーム画面で[上]ボタンと[下]ボタンを押し、[ファクス]を選択して[OK]を押しします。
3. [設定]、[ファクスの再印刷]  
受信したときとは逆の順序で、直前に受信したファクスが最初に表示されます。
4. 印刷するファクスを選択して、[印刷]を選択します。
5. ファクスの再印刷を停止する場合は、[キャンセル]を選択します。

## 別の番号へのファクスの転送

ファクスを別のファクス番号に転送するようにプリンターを設定することができます。受信したカラーファクスはモノクロで転送されます。

転送の前に、転送先のファクス番号を確認することをお勧めします。テストでファクスを送信し、転送先のファクス機がファクスを受信できるか確認してください。

### プリンターのコントロールパネルからファクスを転送するには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で[上]ボタンと[下]ボタンを押し、[ファクス]を選択して[OK]を押しします。
2. [設定]、[詳細設定]を順に選択します。
3. [ファクス転送]、[ファクス転送]の順に選択します。
4. [オンで印刷可能]を選択してファクスを印刷して転送するか、[オン]を選択してファクスを転送します。

 **注記:** プリンターが指定したファクス機にファクスを転送できない場合(指定したファクス機の電源が入っていない場合など)、プリンターはファクスを印刷しません。受信したファクスのエラーレポートを印刷するようにプリンターを設定した場合、エラーレポートも印刷されます。

5. 指示画面で、転送先ファクス機の番号を入力して、**[完了]** を選択します。以下の各指示画面で、必要な情報を入力します。開始日、開始時間、終了日、終了時間。
6. ファクス転送がオンになります。**[OK]** を選択して確認します。

ファクスの転送が設定されているときに停電になると、プリンターはファクスの転送設定と電話番号を保存します。プリンターの電源が復帰したときには、ファクスの転送設定は**[オン]**の状態のままです。

 **注記**：**[ファクスの転送]** メニューの**[オフ]** を選択すると、ファクスの転送をキャンセルできません。

## ファクス受信用の用紙サイズの設定

受信ファクスの用紙サイズを選択できます。用紙サイズは、メイントレイにセットした用紙に合わせて設定します。ファクスはレター用紙、**A4** 用紙、またはリーガル用紙にのみ印刷できます。

 **注記**：ファクスを受信したときに不適当な用紙サイズがメイントレイにセットされていると、ファクスを印刷しないで、ディスプレイにエラーメッセージが表示されます。ファクスを印刷するには、レター用紙、**A4** 用紙、リーガル用紙のいずれかをセットして、**[OK]** を押します。

プリンターのコントロールパネルから、ファクス受信用の用紙サイズを設定するには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で**[上]** ボタンと**[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して**[OK]** を押します。
2. **[設定]** を選択します。
3. **[ファクス用紙サイズ]** を選択して、オプションを選択します。

## 迷惑なファクス番号の拒否

電話会社を介して着信識別サービスに登録すると、特定のファクス番号を拒否して、このファクス番号から着信したファクスをプリンターが印刷しないようにすることができます。着信ファクスを受信すると、プリンターは迷惑ファクス番号一覧の番号と比較して、着信ファクスを拒否するかどうかを判断します。ファクス番号が拒否ファクス番号一覧内の番号に一致する場合、そのファクスは印刷されません(拒否できるファクス番号の最大数は、モデルによって異なります)。

 **注記**：この機能は、一部の国/地域ではサポートされていません。サポートしていない国/地域では、**[迷惑ファクスを拒否]** が**[ファクス オプション]** または**[ファクス設定]** メニューに表示されません。

 **注記**：発信者 ID リストに電話番号が 1 つも追加されていない場合は、発信者 ID サービスに登録していないと考えられます。

- [迷惑ファクス一覧に番号を追加](#)
- [迷惑ファクス一覧から番号を削除](#)

## 迷惑ファクス一覧に番号を追加

迷惑ファクスリストに特定番号を追加することで、その番号をブロックできます。

### 迷惑ファクス一覧に番号を追加するには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
2. **[設定]**、**[迷惑ファクス]** を順に選択します。
3. 迷惑ファクスを拒否するために着信識別が必要であることを示すメッセージが表示されます。**[OK]** クリックして続行します。
4. **[番号を追加]** を選択します。
5. 着信識別一覧から拒否するファクス番号を選択するには、**着信履歴から選択** を選択します。  
-または-  
拒否するファクス番号を手動で入力するには、**新しい番号の入力** を選択します。
6. 拒否するファクス番号を入力したら、**[完了]** を選択します。

 **注記:** 受信したファクスのヘッダーに表示されている番号は実際と異なる場合があるので、ヘッダーの番号ではなく、コントロールパネルのディスプレイに表示されるファクス番号を入力してください。

### 迷惑ファクス一覧から番号を削除

ファクス番号を拒否する必要がなくなった場合は、その番号を迷惑ファクス一覧から削除することができます。

### 迷惑ファクス番号リストから番号を削除するには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
2. **[設定]**、**[迷惑ファクス]** を順に選択します。
3. 削除するファクス番号を選択し、**[番号の削除]** を選択します。
4. **[OK]** クリックして削除を確定します。

## 短縮ダイヤルの設定

頻繁に使うファクス番号は、短縮ダイヤルエントリーとして設定できます。そうすれば、プリンターのコントロールパネルからすぐにダイヤルすることができます。

章 **ヒント**：プリンターのコントロールパネルから短縮ダイヤルエントリーの作成と管理を行えるほか、プリンターに付属の HP ソフトウェアなどコンピューター上のツールや、プリンター内蔵の Web サーバー (EWS) も使用できます。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [短縮ダイヤルを設定および変更する](#)
- [短縮ダイヤルを削除する](#)

### 短縮ダイヤルを設定および変更する

ファクス番号を短縮ダイヤルエントリーとして保存することができます。

#### 短縮ダイヤルエントリーを設定するには

1. プリンター ディスプレイの ホーム 画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
2. **[設定]**、**[電話帳]** を順に選択します。
3. **[連絡先を追加]** を選択します。
4. 連絡先の名前を入力して、**[次へ]** を選択します。
5. ファクス番号を入力し、**[完了]** を選択します。

 **注記**：市外局番、PBX システム外の番号のアクセスコード (通常は **9** または **0**)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

#### 短縮ダイヤルエントリーを変更するには

1. プリンター ディスプレイの ホーム 画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
2. **[設定]**、**[電話帳]** を順に選択します。
3. 変更するエントリーを選択し、**[OK]** を選択します。
4. **[編集]** を選択し、ファクス名を変更して **[次へ]** を選択します。
5. ファクス番号を変更し、**[次へ]** を選択します。

 **注記**：市外局番、PBX システム外の番号のアクセスコード (通常は **9** または **0**)、長距離電話のプレフィックスなど、間隔や他の必要な番号を含めてください。

## 短縮ダイヤルを削除する

### 短縮ダイヤルエントリを削除するには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で [上] ボタンと [下] ボタンを押し、[ファクス] を選択して [OK] を押します。
2. [設定]、[電話帳] を順に選択します。
3. 削除するエントリを選択し、[削除] を選択して確定します。

## ファクス設定の変更

プリンターに付属の【セットアップガイド】の手順を実行した後、初期設定を変更したり、ファクスのその他のオプションを設定したりするには、次の手順を実行します。

- [ファクスのヘッダーを設定する](#)
- [応答モード\(自動応答\)を設定する](#)
- [応答までの呼出し回数設定](#)
- [着信識別応答呼び出し音のパターンの変更](#)
- [ダイヤル方式を設定する](#)
- [リダイヤルオプションを設定する](#)
- [ファクス速度の設定](#)
- [ファクス音量の設定](#)

### ファクスのヘッダーを設定する

ファクスのヘッダーを使用すると、すべての送信ファクスの上部に名前とファクス番号が印刷されます。プリンターに付属している HP ソフトウェアを使用してファクスのヘッダーを設定するようにしてください。また、ここでの説明に従ってプリンターのコントロールパネルからファクスのヘッダーを設定することもできます。

 **注記**：一部の国または地域では、法令等によりファクスのヘッダー情報の明記が義務付けられています。

#### ファクスのヘッダーを設定または変更するには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で [上] ボタンと [下] ボタンを押し、[ファクス] を選択して [OK] を押します。
2. [設定]、[ファクスのヘッダー] を順に選択します。
3. 個人名または会社名およびファクス番号を入力し、[完了] を選択します。

### 応答モード(自動応答)を設定する

応答モードでは、プリンターが着信に自動で応答するかどうかを設定します。

- ファクスに**自動応答**するには、[自動応答] 設定をオンにします。プリンターが、すべての着信とファクスに自動で応答します。
- ファクスに**手動**で応答するには、[自動応答] をオフにします。受信ファクスに**手動**で応答するには、ユーザーが手動で受信操作をしなければなりません。この操作を行わないと、プリンターはファクスを受信しません。

## 応答モードを設定するには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
2. **[設定]** を選択します。
3. **[自動応答]** を選択し、**[オン]** または **[オフ]** を選択して、**[OK]** を押します。

## 応答までの呼び出し回数の設定

**[自動応答]** 設定をオンにした場合、デバイスが自動的に着信音に応答するまでの呼び出し回数を指定できます。

**[応答呼び出し回数]** 設定は、特にプリンターと同じ電話回線で留守番電話を使用している場合に重要です。プリンターが応答する前に留守番電話で応答する必要があるからです。プリンターの応答呼び出し回数を、留守番電話が応答する回数よりも多く設定する必要があります。

たとえば、留守番電話の呼び出し回数を少なくし、プリンターの呼び出し回数を最大数に設定します。(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。) この設定では、留守番電話が電話に応答し、プリンターが電話回線を監視します。プリンターがファクス受信音を検出した場合、プリンターはファクスを受信します。着信が電話の場合は、留守番電話が着信のメッセージを録音します。

## 応答までの呼び出し回数を設定するには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
2. **[設定]**、**[詳細設定]** を順に選択します。
3. **[呼び出し設定]**、**[応答呼び出し回数]** を順に選択します。
4. 上矢印または下矢印を選択して呼び出し回数を変更します。
5. **[OK]** ボタンを選択して設定を確定します。

## 着信識別応答呼び出し音のパターンの変更

多くの電話会社から、1本の電話回線で複数の電話番号を持てる着信識別音機能が提供されています。この着信識別サービスでは、番号ごとに異なる呼び出し音のパターンが割り当てられます。プリンターが特定の呼び出し音の着信に応答するように設定することができます。

着信識別音を設定されている電話回線にプリンターを接続する場合は、電話会社に音声着信の呼び出し音とファクス受信の呼び出し音を、それぞれ別に割り当ててもらいます。ファクス番号には、2回または3回の呼び出し音を割り当ててもらうことをお勧めします。プリンターは、指定した呼び出し音のパターンを検出したときに、ファクスの受信を開始します。

 **ヒント:** プリンターのコントロールパネルにある呼び出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。

着信識別サービスを使用していない場合は、デフォルトの呼び出し音パターン **[すべての呼び出し]** を使用してください。

 **注記:** メインの電話番号の受話器が外れている場合、プリンターはファクスを受信できません。

## 着信識別応答呼び出し音のパターンを変更するには

1. プリンターがファクスの呼び出しに自動応答するよう設定されていることを確認します。
2. プリンターディスプレイのホーム画面で [上] ボタンと [下] ボタンを押し、[ファクス] を選択して [OK] を押します。
3. [設定]、[詳細設定] を順に選択します。
4. [呼び出し設定]、[応答呼び出し音のパターン] を順に選択します。
5. 同じ電話回線に複数の番号がある場合以外はこの設定を変更しないように警告するメッセージが表示されます。 [はい] を選択して続行します。
6. 次のいずれかを実行してください。
  - 電話会社によってファクス受信に割り当てられた呼び出し音のパターンを選択します。  
-または-
  - [自動検出] を選択し、プリンターのコントロールパネルの指示に従います。

 **注記:** 呼び出し音のパターン検出機能が呼び出し音のパターンを検出できなかった場合、または検出の完了前にキャンセルされた場合には、自動的にデフォルト ([すべての呼び出し音]) に設定されます。

 **注記:** 内部呼び出しと外部呼び出しで呼び出し音のパターンが異なる PBX 電話システムを使用している場合は、ファクス番号を外部番号から呼び出す必要があります。

## ダイヤル方式を設定する

トーンダイヤルモードまたはパルスダイヤルモードに設定するには、次の手順に従います。工場出荷時のデフォルトの設定は、[トーン] です。電話回線でトーンダイヤルを使用できないことがわかっている場合以外は、この設定を変更しないでください。

 **注記:** パルスダイヤルオプションは、一部の国/地域では利用できません。

## ダイヤル方式を設定するには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で [上] ボタンと [下] ボタンを押し、[ファクス] を選択して [OK] を押します。
2. [設定]、[詳細設定] を順に選択します。
3. [ダイヤルの種類] を選択し、[トーンダイヤル] または [パルスダイヤル] を選択して [OK] を押します。

## リダイヤルオプションを設定する

受信側のファクス機が応答しないか、ビジー状態であるためにプリンターがファクスを送信できなかった場合、プリンターはビジーリダイヤルまたは応答なしリダイヤルオプションの設定に応じてリダイヤルします。このオプションのオンとオフを切り替えるには、次の手順を実行します。

- **ビジー状態のとき:** このオプションがオンの場合、プリンターはビジー信号を受け取ると自動的にリダイヤルします。このオプションの工場出荷時のデフォルト設定は、**[リダイヤルする]**です。
- **応答がないとき:** このオプションがオンの場合、受信側のファクス機が応答しないとプリンターは自動的にリダイヤルします。このオプションの工場出荷時のデフォルト設定は、**[リダイヤルしません]**です。

### リダイヤルオプションを設定するには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
2. **[設定]**、**[自動リダイヤル]** を順に選択します。
3. 適切なオプションを選択して、**[OK]** を押します。

## ファクス速度の設定

ファクスの送受信時に、お使いのプリンターと他のファクス機間でのデータ通信に使用するファクス速度を設定できます。

以下のサービスを使用している場合は、必要に応じて、ファクス速度の設定を遅くします。

- インターネット電話サービス
- PBX システム
- ボイス オーバー インターネット プロトコル (VoIP) 経由のファクス
- 総合デジタル通信網

ファクスの送受信時に問題が発生した場合、**[ファクス速度]** をより小さい値に設定しなおしてください。以下の表に、選択できるファクス速度の設定を示します。

ファクス速度の設定	ファクス速度
<b>[はやい]</b>	v.34 (33600 bps)
<b>[標準]</b>	v.17 (14400 bps)
<b>[おそい]</b>	v.29 (9600 bps)

### ファクス速度を設定するには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
2. **[設定]**、**[詳細設定]** を順に選択します。
3. **[ファクス速度]** を選択します。
4. オプションを選択して、**[OK]** を押します。

## ファクス音量の設定

この手順を使用してファクスの音量を調整することができます。

## ファクス音量を設定するには

1. プリンター ディスプレイの ホーム 画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
2. **[設定]**、**[詳細設定]** を順に選択します。
3. **[呼び出し設定]**、**[ファクス サウンドの音量]** を順に選択します。
4. **[小さい]**、**[大きい]**、または **[オフ]** を選択して **[OK]** を押します。

## ファクスおよびデジタル電話サービス

電話会社の多くは、次のようなデジタル電話サービスをお客様に提供しています。

- **DSL**：電話会社を通じてデジタル加入者線 (**DSL**) を利用 (**DSL** は、国/地域によっては **ADSL** と呼ばれています)。
- **PBX**：構内交換機 (**PBX**) システム。
- **ISDN**：**ISDN** (総合デジタル通信網) システム。
- **VoIP**：インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービス。この方法は、**VoIP (Fax on Voice over Internet Protocol)** と呼ばれます。

詳しくは、[61 ページのボイス オーバー インターネット プロトコル 経由のファクス](#)を参照してください。

HP プリンターは、従来のアナログ電話サービスで使用するよう設計されています。デジタル電話環境 (**DSL/ADSL**、**PBX**、**ISDN** など) にいる場合は、プリンターでファクス送受信を設定するときにデジタル-アナログ フィルターまたはコンバーターを使用する必要があります。

---

 **注記**：HP では、プリンターが、すべてのデジタル環境で、すべてのデジタル-アナログ コンバーターと一緒に、すべてのデジタル サービス回線またはプロバイダーに対して使用できることを保証しません。提供される回線サービスに基づいた適切なセットアップ オプションについて、電話会社に直接問い合わせることを常にお勧めします。

---

## ボイス オーバー インターネット プロトコル 経由のファクス

インターネットを使用することで、プリンターを使用してファクスの送受信ができる低コストの電話サービスに登録することもできます。この方法は、**VoIP (Fax on Voice over Internet Protocol)** と呼ばれます。

以下に該当する場合、**VoIP** サービスを利用している可能性があります。

- ファクス番号と一緒に特別のアクセス コードをダイヤルします。
- インターネットに接続する **IP** コンバータ ボックスがあり、ファクス接続用のアナログ電話ポートがある

 **注記**：ファクスの送受信は、電話コードをプリンターの製品背面のプリンターの **"1-LINE"** ポートに接続しているときしか行えません。つまり、インターネット接続は、コンバータ ボックス (ファクス接続用に通常のアナログ電話ジャックを装備) または電話会社経由で行う必要があるということです。

 **ヒント**：インターネットプロトコルの電話システムを介した従来のファクス送信のサポートは、多くの場合、制限されています。ファクスの使用で問題が起きたら、ファクス速度を遅くするか、ファクスのエラー補正モード (**ECM**) を無効にしてください。ただし、**ECM** をオフにすると、カラーファクスを送受信できなくなります。

ファクス速度の変更の詳細については、[58 ページのファクス速度の設定](#)を参照してください。**ECM** の使用の詳細については、[48 ページのエラー補正モードでのファクス送信](#)を参照してください。

インターネットファクスについて質問がある場合は、インターネットファクス サービス サポート部門、またはお近くのサービスプロバイダにお問い合わせください。

## レポートの使用

ファクスを送受信するたびに、エラー レポートおよび確認レポートを自動的に印刷するようにプリンターを設定できます。システム レポートを必要に応じて手動で印刷することもできます。これらのレポートには、プリンターに関する重要なシステム情報が記載されています。

デフォルトでは、プリンターは、ファクスの送受信で問題が発生した場合にのみレポートを印刷するように設定されています。ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージが、ファクスの送受信のたびにコントロールパネルのディスプレイに短い時間表示されます。

 **注記：** レポートが判読できない場合は、コントロールパネル、または HP ソフトウェアから推定インクレベルを確認できます。

 **注記：** インク レベルの警告およびインジケータは、インク交換の準備を促すことを目的としています。インク残量が少ないという警告が表示されたら、印刷が滞らないよう、交換用のカートリッジを準備してください。指示があるまで、インク カートリッジを交換する必要はありません。

 **注記：** プリントヘッドとインク カートリッジが良好な状態で、正しく取り付けられていることを確認してください。詳しくは、[73 ページの「カートリッジの使用」](#)を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクス確認レポートの印刷](#)
- [ファクス ログを印刷および表示する](#)
- [ファクス処理レポートの印刷](#)
- [発信者 ID レポートの印刷](#)
- [発着信履歴の表示](#)

## ファクス確認レポートの印刷

ファクスの送信に成功したことを示す確認メッセージを印刷する必要がある場合は、次の指示に従ってファクスを送信する前にファクス送受信の確認を有効にします。

デフォルトのファクス確認設定は、**[エラーの場合のみ]** です。

### ファクス送受信の確認を有効にするには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
2. **[設定]**、**[詳細設定]**、**[ファクスの確認]** の順に選択します。
3. 次のいずれかのオプションを選択し、**[OK]** を押します。

[オフ]	ファクスの送受信に問題がない時は、ファクス確認レポートを印刷しません。
[ファクスの送信後]	ファクスの送信ごとにファクス確認レポートを印刷します。
[ファクスの受信後]	ファクスの受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。

---

[常時稼働]

ファクスの送受信ごとにファクス確認レポートを印刷します。

---

[エラーの場合のみ]

ファクスのエラーごとにファクス確認レポートを印刷します。これはデフォルト設定です。

---

## ファクス ログを印刷および表示する

プリンターが送受信したファクスのログを印刷できます。

プリンターのコントロールパネルからファクス ログを印刷するには

1. プリンター ディスプレイの ホーム 画面で [上] ボタンと [下] ボタンを押し、[ファクス] を選択して [OK] を押します。
2. [設定]、[詳細設定]、[ファクス レポート] の順に選択します。
3. [ファクス ログ] を選択し、[OK] を押します。

## ファクス処理レポートの印刷

ファクス処理レポートには、最近行ったファクス処理の詳細が印刷されます。レポートには、ファクス番号、ページ数、ファクスのステータスが記載されます。

ファクス処理レポートを印刷するには

1. プリンター ディスプレイの ホーム 画面で [上] ボタンと [下] ボタンを押し、[ファクス] を選択して [OK] を押します。
2. [設定]、[詳細設定]、[ファクス レポート] の順に選択します。
3. [最終処理レポート] を選択し、[OK] を押します。

## 発信者 ID レポートの印刷

次の手順で着信識別ファクス番号リストを印刷します。

着信識別履歴を印刷するには

1. プリンター ディスプレイの ホーム 画面で [上] ボタンと [下] ボタンを押し、[ファクス] を選択して [OK] を押します。
2. [設定]、[詳細設定]、[ファクス レポート] の順に選択します。
3. [着信識別レポート] を選択し、[OK] を押します。

## 発着信履歴の表示

プリンター上のすべての発着信を印刷するには、次の手順を使用します。

## 発着信履歴を表示するには

1. プリンターディスプレイのホーム画面で [上] ボタンと [下] ボタンを押し、[ファクス] を選択して [OK] を押します。
2. [設定]、[迷惑ファクス] を順に選択します。
3. [番号を追加] を選択し、[着信識別履歴から選択] を選択して [OK] を押します。

## スキヤンのヒント

- 印刷面を下にしてガラス面の右下隅に合わせて、または自動ドキュメントフィーダーに印刷面を上にして原稿をセットします。

用紙のセット方法の詳細については、[32 ページの原稿のセット](#)を参照してください。

- スキヤナのガラス面をきれいにして、付着物等がないことを確認してください。
- カラーファクスを送信する場合は、**[エラー補正モード] (ECM)** をオンにしてください。

ECMの詳細については、[48 ページのエラー補正モードでのファクス送信](#)を参照してください。

- メモリに空きがなくなったら、ファクスを印刷するか、メモリからファクスを削除するまで、プリンターはファクスを受信できなくなります。

メモリ内のファクスを再印刷する方法については、[50 ページの受信済みファクスのメモリからの再印刷](#)を参照してください。

- プリンターが特定の呼び出し音の着信に応答するように設定することができます。1つの電話回線で複数の電話番号を使用できるサービスを電話会社と契約している場合にのみ、この機能を使用してください。



---

## 7 Web サービスの使用

- [HP ePrint](#)
- [HP プリントの使用](#)
- [ePrintCenter Web サイトの使用](#)
- [Web サービスを使用するためのヒント](#)

## HP ePrint

HP ePrint は HP が提供する無償のサービスで、このサービスを使用すると HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでも印刷できます。プリンターで Web サービスを有効にすると、プリンターに割り当てられる電子メールアドレスに電子メールを送信するだけで印刷できます。特別なドライバーやソフトウェアは必要ありません。電子メールを送信できれば、HP ePrint を利用してどこからでも印刷できます。

ePrintCenter でのアカウント登録が完了したら ([www.hp.com/go/eprintcenter](http://www.hp.com/go/eprintcenter)) サインインして、ePrint ジョブステータスの表示、HP ePrint プリンターのキューの管理、プリンターの HP ePrint の電子メールアドレスを使って印刷できるユーザーの管理、HP ePrint ヘルプの表示を行えるようになります。

HP ePrint を使用すると、HP ePrint 対応プリンターにいつでもどこからでも印刷できます。

HP ePrint を使用するには、以下を準備する必要があります。

- インターネットに接続され電子メールの送受信ができるコンピューターまたはモバイル デバイス
- Web サービスが有効になっている HP ePrint 対応プリンター

 **注記：**メールは、受信するとすぐに印刷されます。他のメールと同様に、いつ受信するか、受信するかどうかは保証されません。ePrintCenter ([www.hp.com/go/eprintcenter](http://www.hp.com/go/eprintcenter)) で印刷ステータスを確認できます。

 **注記：**HP ePrint で印刷されたドキュメントは、オリジナルと表示が異なる場合があります。元の原稿とは異なるテキストのフォント、スタイル、フォーマットで表示される場合があります。高品質で印刷する必要があるドキュメント (法律文書など) については、プリントアウトがどのようになるかを詳細に制御できるコンピューター上のソフトウェアアプリケーションから印刷することをお勧めします。

 **ヒント：**HP ePrint 設定の管理と構成の詳細、および最新機能については、ePrintCenter の Web サイト ([www.hp.com/go/eprintcenter](http://www.hp.com/go/eprintcenter)) をご覧ください。

### HP ePrint を使用して印刷するには

1. Web サービスを有効にします。
  - a. プリンターのコントロールパネルの **[ePrint]** ボタンを押します。
  - b. 使用条件に同意し、画面の指示に従って Web サービスを有効にします。
  - c. ePrint 情報ページを印刷し、ページに記載された指示に従って HP ePrint アカウントをサインアップします。
2. コンピューターまたはモバイル デバイスで電子メールアプリケーションを開きます。

 **注記：**コンピューターまたはモバイル デバイスでの電子メールアプリケーションの使用の詳細については、そのアプリケーションに付属しているマニュアルを参照してください。

3. 新しい電子メールメッセージを作成し、印刷するファイルを添付します。
4. プリンターの電子メールアドレスを電子メールメッセージの **[宛先]** 行に入力し、電子メールメッセージを送信するためのオプションを選択します。

---

 **注記** : [Bcc] フィールドには電子メールアドレスを指定しないでください。このフィールドは空欄にする必要があります。[Bcc] フィールドに電子メールアドレスやプリンターアドレスを指定すると、ジョブを印刷できません。

---

### プリンターの電子メールアドレスを検索するには

1. コントロールパネルの **[ePrint]** ボタンを押します。プリンターディスプレイに **[Web サービスの設定]** メニューが表示されます。
2. プリンターディスプレイから **[メールアドレスの表示]** を選択して、プリンターのメールアドレスを表示します。

---

 **ヒント** : メールアドレスを変更するには、プリンターディスプレイの **[Web サービスの設定]** メニューから **[情報ページの印刷]** を選択します。プリンターから印刷される情報ページに、プリンターコードと電子メールアドレスの変更方法が記載されています。

---

### [ePrint] をオフにするには

1. コントロールパネルの **[ePrint]** ボタンを押します。プリンターディスプレイに **[Web サービスの設定]** メニューが表示されます。
2. プリンターディスプレイから **[ePrint]** を選択し、**[オフ]** を選択します。

## HP プリント の使用

HP プリント は、HP が提供する無料のサービスです。ニュース、レシピ、ビジネスに役立つ情報、ぬり絵、パズル、クーポンなどを、指定された時間に Web に接続されたプリンターから直接お届けします。有名企業を含むさまざまなコンテンツからお気に入りを探して、印刷することができます。気に入ったコンテンツをすぐに印刷することができます。また、プリントによっては、お好きな時間にプリントが自動的に印刷されるように設定することもできます。

フォーマット済みコンテンツはお使いのプリンター専用にデザインされているため、テキストや写真が切れたり、テキスト 1 行のみの追加ページが印刷されたりする心配がありません。

 **注記：** HP プリント を使用するには、インターネットに接続できるネットワークにプリンターを接続し、このサービスに登録する必要があります。利用できるプリントは、国、言語、契約内容によって異なります。また、ファームウェアの更新が必要になる場合もあります。

詳細については、[www.hp.com/go/eprintcenter](http://www.hp.com/go/eprintcenter) を参照してください。プリンターおよび Web サイトによっては、HP プリントは **Print Apps** と呼ばれています。

## ePrintCenter Web サイトの使用

HP が無料で提供する ePrintCenter Web サイトを使用すると、HP ePrint のセキュリティの強化およびプリンターへの電子メール送信を許可する電子メールアドレスの指定を行うことができます。製品のアップデートやその他の HP プリント、さらにその他の無償のサービスも取得できます。

詳細情報と使用条件については、ePrintCenter Web サイトにアクセスします。( [www.hp.com/go/eprintcenter](http://www.hp.com/go/eprintcenter) )。

## Web サービスを使用するためのヒント

HP プrint の印刷と HP ePrint の使用については、次のヒントを参考にしてください。

### HP プrint の印刷と HP ePrint の使用のヒント

- HP プrint でレシピ、クーポン、その他のコンテンツを簡単に Web から印刷する方法を説明します。 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

---

## 8 カートリッジの使用

- [推定インクレベルの確認](#)
- [インク サプライ品の注文](#)
- [正しいインク カートリッジの選択](#)
- [カートリッジの交換](#)
- [インクバックアップ機能](#)
- [カートリッジ保証情報](#)
- [カートリッジ取り扱いのヒント](#)

## 推定インクレベルの確認

簡単にインクレベルを確認して、カートリッジの交換時期を知ることができます。インクレベルは、カートリッジの推定インクレベルを示しています。

### プリンターのコントロールパネルから推定インクレベルを確認するには

- プリンターディスプレイのホーム画面から **[インクレベル]** を選択し、**[OK]** を押します。プリンターに現在のインクレベルが表示されます。

 **注記**：ホーム画面が表示されない場合は、**[ホーム]** ボタンを押してください。

### プリンターソフトウェアからインクレベルを確認するには

1. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行してプリンターソフトウェアを開きます。
  - **Windows 8**：**[スタート]** で、画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、**App** バーの **[すべての Apps]** をクリックして、プリンター名のアイコンをクリックします。
  - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP**：コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックし、**[すべてのプログラム]** を選択します。次に、**[HP]**、**[HP Officejet 4630 series]**、**[HP Officejet 4630 series]** の順にクリックします。
2. プリンターソフトウェアで、**[推定インクレベル]** をクリックします。

### HP Utility からインクレベルを確認するには

1. **HP Utility** を開きます。

**HP Utility** は、ハードディスクのトップレベルにある **アプリケーション** フォルダー内の **Hewlett-Packard** フォルダーに存在します。
2. ウィンドウの左側のデバイスの一覧から **HP Officejet 4630 series** を選択します。
3. **[サプライ用品のステータス]** をクリックします。

推定インクレベルが表示されます。
4. **[すべての設定]** をクリックし、**[インフォメーションおよびサポート]** パネルに戻ります。

 **注記**：再充填または再生されたプリントカートリッジや、別のプリンターで使用されていたプリントカートリッジを取り付けた場合、インク残量インジケータが不正確であったり、表示されない場合があります。

 **注記**：インクレベルの警告およびインジケータが示すインクレベルは、インク交換のタイミングを示す予測にすぎません。インク残量が少ないという警告メッセージが表示されたら、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。印刷の品質が使用に耐えないレベルに達するまでプリントカートリッジを交換する必要はありません。

 **注記**：カートリッジ内のインクは、印刷処理のさまざまな場面で消費されます。初期化処理で、プリンターとカートリッジの印刷準備を行う際や、プリントヘッドのクリーニングで、プリントノズルをクリーニングしてインクの流れをスムーズにする際にも消費されます。また、使用済みカートリッジ内にはある程度のインクが残っています。詳細については、[www.hp.com/go/inkusage](http://www.hp.com/go/inkusage) を参照してください。

# インク サプライ品の注文

カートリッジを注文する前に、正しいカートリッジ番号を確認してください。

## プリンターのカートリッジ番号を確認する

- カートリッジ番号はカートリッジアクセス ドアの内側に記載されています。



## プリンター ソフトウェア でプリンターのカートリッジ番号を確認する

1. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行してプリンター ソフトウェアを開きます。
  - **Windows 8** : [スタート] で、画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、**App** バーの [すべての Apps] をクリックして、プリンター名のアイコンをクリックします。
  - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP** : コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP]、[HP Officejet 4630 series]、[HP Officejet 4630 series] の順にクリックします。
2. このリンクを使用するとき、正しいカートリッジ番号が表示されます。

プリンター ソフトウェア で [ショッピング] をクリックし、[サプライ品のオンライン購入] をクリックします。

## プリント カートリッジの注文番号を調べるには

1. HP Utility を開きます。

---

 **注記** : HP Utility は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダー内の **Hewlett-Packard** フォルダーに存在します。

---
2. [サプライ製品情報] をクリックします。

プリント カートリッジの注文番号が表示されます。
3. [すべての設定] をクリックし、[インフォメーションおよびサポート] パネルに戻ります。

HP Officejet 4630 series 用の HP 製サプライ品を注文するには、[www.hp.com/buy/supplies](http://www.hp.com/buy/supplies) にアクセスしてください。指示に従って、お住まいの国/地域を選択し、製品を選択して、ページ上のショッピングリンクの 1 つをクリックします。

---

 **注記** : インク カートリッジのオンライン注文は、取り扱っていない国/地域もあります。お住まいの国または地域でお取り扱いがなくても、サプライ品情報を確認したり、一覧を印刷して最寄りの HP 販売店でのご購入時の参考にすることができます。

---

## 正しいインク カートリッジの選択

HP では、HP 純正インク カートリッジを使用するように推奨します。HP 製インク カートリッジは、HP プリンターで最高の性能が得られるように設計され、何度もテストされています。

# カートリッジの交換

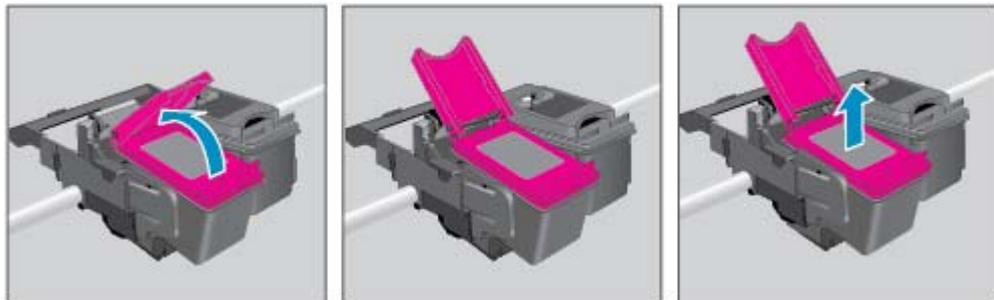
カートリッジを交換するには

1. 電源が入っていることを確認します。
2. カートリッジを取り外します。
  - a. カートリッジアクセスドアを開きます。



プリントホルダーがプリンター右端に移動するまで待ちます。

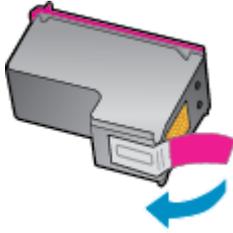
- b. カートリッジのタブを持ち上げて、スロットから取り外します。



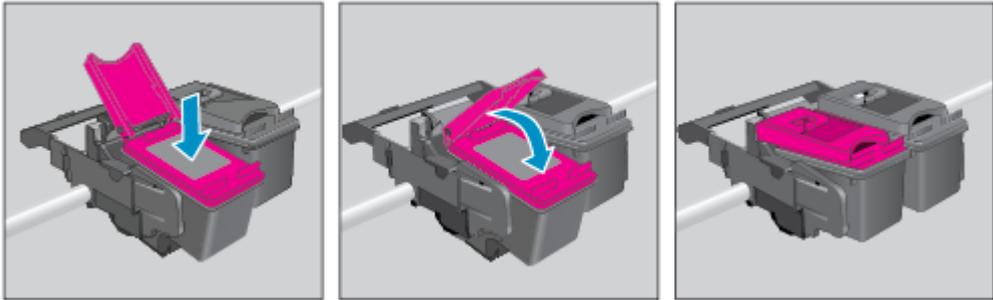
3. 新しいカートリッジを差し込みます。
  - a. カートリッジをパッケージから取り出します。



- b. つまみを引っ張ってプラスチックテープをはがします。



- c. 新しいカートリッジを斜めに傾けて、開いたタブの下のスロットに差し込み、カートリッジを所定の位置にスライドさせ、タブを閉じて押し込みます。



- d. カートリッジアクセス ドアを閉じます。



4. 普通紙をセットし、調整ページを印刷します。
5. スキャナーのガラス面の右下隅に印刷面を下にして調整ページを置いて、カバーを閉じ、**[OK]** ボタンを押して調整を完了します。



## インクバックアップ機能

シングルカートリッジモードでは、**HP Officejet 4630 series** は 1 つのインクカートリッジのみを使用します。インクカートリッジをインクカートリッジホルダーから取り外すと、シングルカートリッジモードになります。

---

 **注記** : **HP Officejet 4630 series** がシングルカートリッジモードで動作すると、プリンターのディスプレイにメッセージが表示されます。プリンターに 2 つのインクカートリッジを取り付けているときにメッセージが表示された場合は、各インクカートリッジのビニールテープの保護シートがはがされていることを確認してください。保護テープがインクカートリッジの接触部分を覆っていると、プリンターはインクカートリッジが取り付けられたことを検出できません。

---

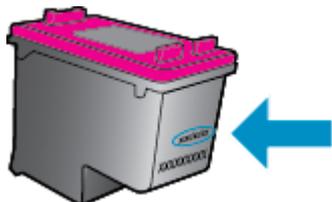
### シングルカートリッジモードを終了するには

- **HP Officejet 4630 series** に黒のカートリッジと 3 色カラーカートリッジを装着してシングルカートリッジモードを終了します。

## カートリッジ保証情報

HP カートリッジの保証は、指定された HP 製プリンティング デバイスで使用された場合に適用されます。この保証は、詰め替え、再生、刷新、誤用、改造のいずれかを受けた HP インク カートリッジには適用されません。

保証期間内に HP インクを使い切っていないこと、保証期限が切れていないことがカートリッジに保証が適用される条件です。保証期限は図のように、YYYY/MM/DD 形式でカートリッジに記載されています。



HP 限定保証条項については、プリンターに付属の印刷ドキュメントを参照してください。

## カートリッジ取り扱いのヒント

カートリッジを使用するには、次のヒントを参考にしてください。

- インク カートリッジを乾燥から保護するには、必ず **[オン]** ボタンを押してプリンターをオフにしてください。また、**[オン]** ボタンのランプが消えるまで待ってください。
- インク カートリッジを取り付ける準備ができるまで、インク カートリッジを開けたり、テープをはがしたりしないでください。テープをインク カートリッジにつけておくことで、インクの蒸発を減らすことができます。
- カートリッジを正しいスロットに差し込みます。各カートリッジの色とアイコンを各スロットの色とアイコンと一致させます。必ずインク カートリッジを正しい位置にカチッとはめ込みます。
- プリンターを調整して、最善の印刷品質が得られるようにします。詳細については、[100 ページの印刷品質の改善](#)を参照してください。
- 推定インクレベル画面に **1** つまたは両方のカートリッジの残量が少なく表示されたときは、印刷できなくなる前に交換用のカートリッジを準備してください。印刷品質が使用に耐えないレベルに達するまでインク カートリッジを交換する必要はありません。詳細については、[77 ページのカートリッジの交換](#)を参照してください。
- 何らかの理由でプリンターからカートリッジを取り外す場合は、できるだけ早く元の場所に戻すようにしてください。プリンターから外され、保護されない状態にあると、カートリッジは乾燥し始めます。



---

## 9 接続方式

- [Wi-Fi Protected Setup \(WPS - WPS ルーターが必要\)](#)
- [従来のワイヤレス接続 \(ルーターが必要\)](#)
- [USB 接続 \(非ネットワーク接続\)](#)
- [USB 接続からワイヤレス ネットワークへの変更](#)
- [ルーターなしでのプリンターへのワイヤレス接続](#)
- [ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント](#)
- [高度なプリンター管理ツール \(ネットワーク接続されたプリンター用\)](#)

## Wi-Fi Protected Setup (WPS - WPS ルーターが必要)

 **注記:** プリンター付属の HP ソフトウェアとプリンター ネットワーク ドライブがインストールされていることを確認してください。

HP Officejet 4630 series を Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用してワイヤレス ネットワークに接続するには、次のものがが必要です。

- WPS 対応ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11b/g/n ネットワーク。

 **注記:** HP Officejet 4630 series では 2.4GHz を使用した接続のみをサポートします。

- WPS をサポートするルーターには、通常、(WPS) ボタンが付いています。
- WPS PIN 方式を使用してワイヤレス接続をセットアップする場合は、HP Officejet 4630 series をインストールするコンピューターがワイヤレス ネットワークに接続されている必要があります。

### プッシュ ボタン (PBC) 方式

1. ワイヤレス ランプが点滅を開始するまで、プリンターの **[ワイヤレス]** ボタンを 3 秒以上押し続けます。ランプが点滅したら、2 分間以内にルーターの **WPS** ボタンを押してください。
2. ルーターの **WiFi Protected Setup (WPS)** ボタンを押します。

 **注記:** タイマーが設定された約 2 分の間にワイヤレス接続が確立されます。

### PIN 方式

1. プリンターのコントロールパネルで **[ワイヤレス]** ボタンを押して、**[ワイヤレス]** メニューを表示します。プリンターが印刷中、エラー状態、または重要なタスクを実行中の場合、タスクが完了するまで、またはエラーが解消するまで待ってから **[ワイヤレス]** ボタンを押します。
2. プリンターディスプレイから **[設定]** を選択します。
3. プリンターディスプレイから **[Wi-Fi Protected Setup]** を選択します。
4. 指示に従って **[PIN]** を選択してから、画面上の指示に従います。

 **注記:** タイマーが設定された約 4 分の間に、ネットワーキング デバイスの対応するボタンを押すか、ルーター PIN をルーターの設定ページに入力する必要があります。

## 従来のワイヤレス接続 (ルーターが必要)

HP Officejet 4630 series を内蔵ワイヤレス WLAN 802.11 ネットワークに接続するには、以下が必要になります。

- ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11b/g/n ネットワーク。

 **注記** : HP Officejet 4630 series では 2.4GHz を使用した接続のみをサポートします。

- コンピューターは、HP Officejet 4630 series をインストールしようとしているワイヤレス ネットワークに接続されている必要があります。
- ネットワーク名 (SSID)。
- WEP キーまたは WPA パスフレーズ (必要な場合)。

### プリンターを接続するには

1. プリンターのコントロールパネルから **[ワイヤレス]** ボタンを押して、**[設定]** を選択します。
2. **[ワイヤレス設定ウィザード]** までスクロールして選択し、**[OK]** を押します。
3. 画面の指示に従ってワイヤレス接続のセットアップを行います。
4. コンピューターの CD-ROM ドライブにプリンター ソフトウェア CD を挿入します。
5. 画面上の指示に従って、プリンター ソフトウェアをインストールします。

### 新しいプリンターを接続するには

プリンターをコンピューターに接続していない場合、または同一モデルの別の新しいプリンターをコンピューターに接続する場合、**[新しいプリンタの接続]** 機能を使用して接続をセットアップできます。

 **注記** : プリンター ソフトウェア がすでにインストールされている場合は、この方法を使用します。

1. プリンターのコントロールパネルから **[ワイヤレス]** ボタンを押して、**[設定]** を選択します。
2. **[ワイヤレス設定ウィザード]** までスクロールして選択し、**[OK]** を押します。
3. 画面の指示に従ってワイヤレス接続のセットアップを行います。
4. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
  - **Windows 8** : **[スタート]** 画面の空白部分を右クリックし、アプリ バーの **[すべてのアプリ]** をクリックします。
  - **Windows 7、Windows Vista、および Windows XP** : コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックし、**[すべてのプログラム]** を選択します。次に、**[HP]** をクリックしてから、**[HP Officejet 4630 series]** をクリックします。
5. **[プリンタのセットアップとソフトウェア]** を選択します。
6. **[新しいプリンタを接続する]** を選択します。画面の指示に従います。

## 新しいプリンターを接続する

1. [システム環境設定]で、[プリントとファクス]を選択します。
2. 左側にあるプリンターリストの下の [+] をクリックします。
3. リストから新しいプリンターを選択します。

## ネットワーク設定を変更するには

プリンターのワイヤレス設定を変更するには、イヤレス設定ウィザードを実行します。

さらに詳細な設定を変更するには

---

 **注記：** ネットワークの管理者だけが、詳細な設定を変更できます。

---

1. プリンターのコントロールパネルから [ワイヤレス] ボタンを押して、[設定] を選択します。
2. [詳細設定] までスクロールして選択します。
3. [詳細設定] メニューから変更するアイテムを選択します。
4. 画面の指示に従います。

## USB 接続 (非ネットワーク接続)

HP Officejet 4630 series には、コンピューターに接続するための後部 USB 2.0 High Speed ポートがあります。

---

 **注記** : Web サービスは USB 直接接続では使用できません。

---

### USB ケーブルを使用してプリンタを接続するには

1. コンピューターの CD-ROM ドライブにプリンター ソフトウェア CD を挿入します。

---

 **注記** : USB ケーブルは、ソフトウェアからの指示があるまで本プリンターに接続しないでください。

---

2. 画面の指示に従ってください。指示に従って、**[接続オプション]** 画面の **[USB]** を選択してプリンターをコンピューターに接続します。
3. 画面の指示に従ってください。

プリンター ソフトウェアがインストールされている場合、プリンターはプラグ アンドプレイ プリンターとして動作します。ソフトウェアがインストールされていない場合、プリンターに付属している CD を挿入し、画面の指示に従います。

## USB 接続からワイヤレス ネットワークへの変更

最初 USB ケーブルでプリンターをコンピューターに直接接続した状態でプリンターのセットアップとソフトウェアのインストールを行った場合、ワイヤレス ネットワーク接続に簡単に変更できます。ワイヤレス ルーターまたはアクセス ポイントを含むワイヤレス 802.11b/g/n ネットワークが必要です。

 **注記** : HP Officejet 4630 series では 2.4GHz を使用した接続のみをサポートします。

USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更する前に、次のことを確認します。

- プリンターが USB ケーブルでコンピューターに接続されている (ケーブルを取り外すよう指示されるまで)。
- コンピューターが、プリンターをセットするワイヤレス ネットワークに接続されている。

### USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更するには

1. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
  - **Windows 8** : [スタート] 画面の空白部分を右クリックし、アプリ バーの [すべてのアプリ] をクリックします。
  - **Windows 7、Windows Vista、および Windows XP** : コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP] をクリックしてから、[HP Officejet 4630 series] をクリックします。
2. [プリンターのセットアップとソフトウェア] を選択します。
3. [USB 接続プリンターのワイヤレスへの変換] を選択します。画面の指示に従います。

### USB 接続からワイヤレス ネットワークに変更するには

1. プリンターをワイヤレス ネットワークに接続します。
2. このプリンターのソフトウェア接続をワイヤレスに変更するには、**Applications/Hewlett-Packard/Device Utilities** 内の [HP セットアップ アシスタント] を使用します。

## ルーターなしでのプリンターへのワイヤレス接続

HP ワイヤレス ダイレクトを使用すると、コンピューター、スマートフォン、タブレットなどの Wi-Fi デバイスを、新しいワイヤレス ネットワークやホットスポットに接続するのと同じプロセスで、Wi-Fi 経由でプリンターに直接接続できるようになります。ワイヤレス ダイレクトによって、ワイヤレス ルーターを使用せずに、Wi-Fi 対応デバイスからプリンターに直接ワイヤレスで印刷できます。

### ルーターを使用せずにプリンターにワイヤレス接続するには

1. プリンター ディスプレイの ホーム 画面から **[ワイヤレス ダイレクト]** を選択し、**[OK]** を押しします。
2. **[ワイヤレス ダイレクト]** メニューで **[ワイヤレス ダイレクト]** を選択して、**[OK]** を押しします。
3. 右側のボタンを使用して、**[オン (セキュリティなし)]** を選択して、**[OK]** を押しします。

 **ヒント:** HP ワイヤレス ダイレクトのセキュリティを強化したい場合、コンピューターまたはモバイルデバイスが WPA2 暗号化をサポートしていれば、セキュリティを有効にするオプションを選択します。セキュリティが有効の場合、パスワードを持つユーザーだけがプリンターにワイヤレス接続できます。セキュリティを有効にしていない場合、プリンターのワイヤレス接続のレンジ内にあるワイヤレス デバイスを持つユーザーは、誰でもプリンターに接続できます。

4. **[表示名]** の横のボタンを押すと、ワイヤレス ダイレクト名が表示されます。
5. セキュリティが有効になっている場合は、**[パスワードの表示]** の横のボタンを押すと、ワイヤレス ダイレクトパスワードが表示されます。

 **ヒント:** 内蔵 Web サーバー (EWS) から HP ワイヤレス ダイレクト をオンにすることもできます。EWS の使用の詳細については、[91 ページの内蔵 Web サーバーを開くには](#) を参照してください。

6. デスクトップ コンピューターまたはノート パソコンを使用する場合は、ワイヤレス ダイレクトに接続した後で、プリンター ソフトウェアをインストールする必要があります。モバイル デバイスを使用する場合、モバイルデバイスに互換性のあるアプリケーションがインストールされている必要があります。プリンターをネットワークを介して既にインストールしている場合は、ワイヤレス ダイレクト経由でプリンターの使用を開始することができます。

ワイヤレス印刷の詳細については、[17 ページの HP ワイヤレス ダイレクトでの印刷](#) を参照してください。

# ネットワークに接続されたプリンターをセットアップして使用するためのヒント

ネットワーク接続されたプリンターのセットアップと使用については、次のヒントを参考にしてください。

- プリンターでワイヤレス設定ウィザードを起動すると、プリンターはワイヤレス ルーターを検索し、検出したネットワーク名をプリンター ディスプレイに一覧表示します。
- コンピューターが仮想私設ネットワーク (VPN) に接続されている場合、プリンターなどネットワーク上のその他のデバイスにアクセスするためには、VPN から切断する必要があります。
- ネットワーク セキュリティ設定を見つける方法について説明します。  
[詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)
- **HP 印刷 & スキャンドクター**について説明します。  
[詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)
- ネットワーク トラブルシューティングのヒントについて説明します。  
[詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)
- **USB からワイヤレス接続に変更する方法**について説明します。  
[詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)
- プリンター セットアップ時にファイアー ウォールとウイルス対策プログラムを操作する方法を説明します。 [詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)

# 高度なプリンター管理ツール (ネットワーク接続されたプリンター用)

プリンターがネットワークに接続されている場合、内蔵 Web サーバーを使用してコンピューターからステータス情報の表示、設定の変更、およびプリンターの管理を行うことができます。

 **注記**：設定の表示または変更には、パスワードが必要になる場合があります。

組み込み Web サーバーは、インターネットに接続せずに開いて使用することができます。ただし、一部の機能は使用できません。

- [内蔵 Web サーバーを開くには](#)
- [Cookie について](#)

## 内蔵 Web サーバーを開くには

ネットワークまたはワイヤレス ダイレクト経由で内蔵 Web サーバーにアクセスできます。

### ネットワーク経由で内蔵 Web サーバーを開く

 **注記**：プリンターがネットワークに接続され、IP アドレスが指定されている必要があります。プリンターの IP アドレスを見つけるには、**[ワイヤレス]** ボタンを押すか、ネットワーク設定ページを印刷します。

- コンピューターのサポートされた Web ブラウザで、プリンターに割り当てられている IP アドレスまたはホスト名を入力します。

例えば、IP アドレスが **192.168.0.12** の場合、以下のアドレスを Web ブラウザに入力します。  
**http://192.168.0.12**

### ワイヤレス ダイレクト経由で内蔵 Web サーバーを開くには

1. プリンターのコントロールパネルの **[ワイヤレス]** ボタンを押すか、**[設定]** を選択します。
2. ディスプレイにワイヤレス ダイレクトが **[オフ]** であることが表示される場合は、**[ワイヤレス ダイレクト]** を選択し、**[オン (セキュリティなし)]** または **[オン (セキュリティあり)]** を選択します。
3. ワイヤレス コンピューターまたはモバイル デバイスから、ワイヤレスをオンにし、ワイヤレス ダイレクト名 (例：**HP-Print-XX-Deskjet 3510 series**) を検索して接続します。ワイヤレス ダイレクトセキュリティをオンにした場合、指示に従って、ワイヤレス ダイレクトパスワードを入力します。
4. コンピューターのサポートされた Web ブラウザで、次のアドレスを入力します。 **http://192.168.223.1**

## Cookie について

内蔵 Web サーバー (EWS) は、ブラウザからページを表示したときに小さいテキスト ファイル (Cookie) をハードディスクに作成します。これらのファイルにより EWS は次回アクセス時にユーザーのコンピューターを認識することができます。例えば、EWS 言語を設定した場合、選択した言語が Cookie に記憶されるので、次に EWS を開いたときに、ページがその言語で表示されます。一部の Cookie (ユーザー固有の設定を記憶する Cookie など) は手動で消去するまでコンピューターに保存されています。

ブラウザの設定によって、すべての **Cookie** を受け入れることも、**Cookie** が書き込まれる前に警告することもできます。これにより、どの **Cookie** を受け入れ、どれを拒否するかを選択できます。また、ブラウザを使用して不要な **Cookie** を削除することもできます。

 **注記**：デバイスによっては、**Cookie** を無効にすると、以下の機能のどれかが使用できなくなる場合があります。

- アプリケーションを終了したところからの再開 (特にセットアップ ウィザードで有用)
- **EWS** ブラウザ言語設定の記憶
- **EWS** ホーム ページのパーソナライズ

プライバシーおよび **Cookie** 設定の変更方法と、**Cookie** の表示または削除方法については、**Web** ブラウザで利用できるドキュメントを参照してください。

---

## 10 問題の解決法

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [紙詰まりの解消](#)
- [印刷品質の改善](#)
- [印刷できない](#)
- [コピーとスキャンの問題の解決](#)
- [ファックスの問題を解決する](#)
- [ネットワークの問題を解決する](#)
- [HP サポート](#)

## 紙詰まりの解消

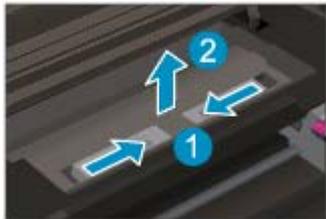
用紙経路から紙詰まりを取り除きます。

用紙経路から紙詰まりを取り除くには

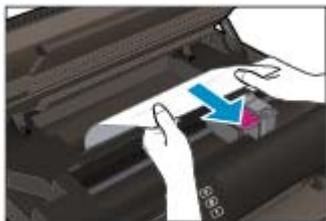
1. カートリッジアクセス ドアを開きます。



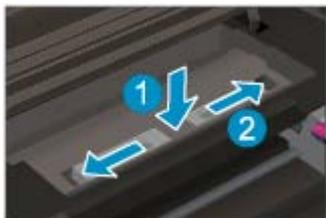
2. クリーンアウトを取り外します。



3. 詰まった用紙を後部ローラーから取り除きます。



4. クリーンアウトを元に戻します。



5. カートリッジアクセス ドアを閉じます。



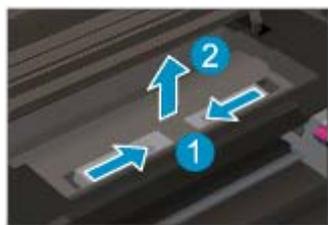
6. コントロールパネルの **[OK]** ボタンを押して、現在のジョブを続行します。  
両面印刷ユニットから紙詰まりを取り除きます。

#### 両面印刷ユニットから詰まった紙を取り除くには

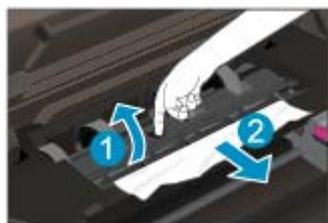
1. カートリッジアクセス ドアを開きます。



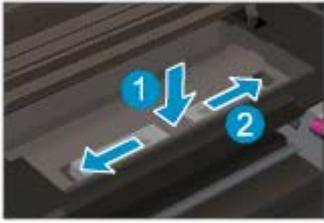
2. クリーンアウトを取り外します。



3. 両面印刷ユニット経路カバーの穴を押して、カバーを持ち上げます。詰まった用紙を取り除きます。



4. クリーンアウトを元に戻します。



5. カートリッジアクセス ドアを閉じます。



6. コントロールパネルの **[OK]** ボタンを押して、現在のジョブを続行します。  
プリントゾーンから紙詰まりを取り除きます。

#### プリントゾーンから詰まった用紙を取り除くには

1. カートリッジアクセス ドアを開きます。



2. プリンター内から詰まっている用紙を取り除きます。



3. カートリッジアクセス ドアを閉じます。



4. コントロールパネルの **[OK]** ボタンを押して、現在のジョブを続行します。

自動ドキュメント フィーダーの紙詰まりを解消する

#### 自動ドキュメント フィーダーから詰まった紙を取り除くには

1. 自動ドキュメント フィーダーのカバーを上げます。



2. 自動ドキュメント フィーダーの正面にあるタブを持ち上げます。

3. 詰まっている用紙をローラーからゆっくり引き出します。

**△ 注意：**ローラーから引き出している途中に用紙が破れてしまった場合、ローラーとホイールを点検して、プリンター本体の中に紙切れが残っていないか確認してください。プリンターに紙切れが残っていると、紙詰まりが起こりやすくなります。



4. 自動ドキュメント フィーダー のカバーを閉じ、カチッとはまるまでしっかりと下に押しします。

5. コントロールパネルの **[OK]** ボタンを押して、現在のジョブを続行します。

上記の方法で問題が解決しない場合は、[ここをクリックしてオンライントラブルシューティングを参照してください](#)。

#### 紙詰まりを防止するには

- 用紙トレイに用紙を入れ過ぎないでください。
- 用紙トレイから印刷された用紙を頻繁に取り除くようにしてください。
- 用紙を用紙トレイに平らに置き、端が折れたり破れたりしないようにセットしてください。
- 用紙トレイに種類やサイズの異なる用紙を一緒にセットしないでください。用紙トレイにセットした用紙は、すべて同じサイズと種類でなければなりません。
- すべての用紙がぴったり収まるように、用紙トレイの横方向用紙ガイドを調整してください。横方向用紙ガイドで用紙トレイの用紙を折らないようにしてください。
- 用紙を用紙トレイの奥に入れすぎないでください。
- プリンターの印刷中は用紙を追加しないでください。プリンターが用紙切れの状態で作動しようとしている場合、用紙切れメッセージが表示されるのを待ってから用紙を追加するようにしてください。

上記の方法で問題が解決しない場合は、[ここをクリックしてオンライントラブルシューティングを参照してください](#)。

## インクホルダーの確認

用紙など、インクホルダーをふさいでいる障害物を取り除きます。

詳細については、[94 ページの紙詰まりの解消](#)を参照してください。

---

 **注記**：紙詰まりを取り除くために、工具やその他の道具を使用しないでください。プリンター内部から紙詰まりの用紙を取り除くときには、常に注意してください。

---

 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

## 印刷品質の改善

 **注記:** インクカートリッジを乾燥から保護するには、必ず **[オン]** ボタンを押してプリンターをオフにしてください。また、**[オン]** ボタンのランプが消えるまで待ってください。

1. HP 純正インクカートリッジと HP が推奨する用紙を使用していることを確認します。

詳しくは、[26 ページの推奨する印刷用紙](#)を参照してください。

2. プリンターソフトウェアで、**メディア** ドロップダウンリストから適切な用紙の種類を選択していること、**品質設定** ドロップダウンリストから適切な印刷品質を選択していることを確認します。

プリンターソフトウェアの **[印刷、スキャン、ファクス]** をクリックしてから **[基本設定]** をクリックすると、プリントのプロパティにアクセスできます。

3. 推定インクレベルを確認し、カートリッジのインクが不足していないか調べます。

詳しくは、[74 ページの推定インクレベルの確認](#)を参照してください。インクカートリッジがインク不足の場合は、インクカートリッジを交換してください。

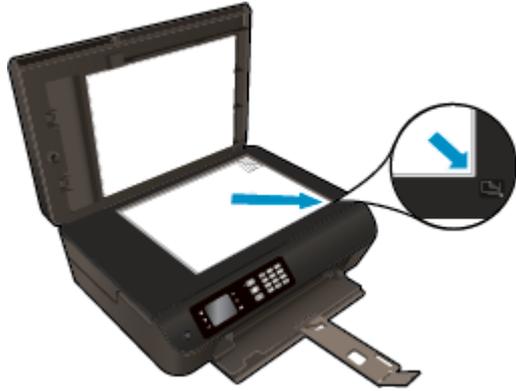
4. カートリッジを調整します。

### プリンターソフトウェアからカートリッジを調整するには

 **注記:** カートリッジを調整することで高品質の出力が得られます。プリンターでは、新しいカートリッジを取り付けるたびに、カートリッジの調整を求めるメッセージが表示されます。インクカートリッジを取り外した後もう一度取り付けた場合には、インクカートリッジの調整のメッセージは表示されません。HP All-in-One にはインクカートリッジに合わせて調整した値が記憶されるので、インクカートリッジの再調整は必要ありません。

- a. 用紙トレイに、A4 の白い普通紙をセットします。
- b. オペレーティングシステムに応じて、以下のいずれかを実行してプリンターソフトウェアを開きます。
  - **Windows 8 :** **[スタート]** で、画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、App バーの **[すべての Apps]** をクリックして、プリンター名のアイコンをクリックします。
  - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP :** コンピューターのデスクトップで、**[スタート]** をクリックし、**[すべてのプログラム]** を選択します。次に、**[HP]**、**[HP Officejet 4630 series]**、**[HP Officejet 4630 series]** の順にクリックします。
- c. プリンターソフトウェアの **[印刷、スキャン、ファクス]** をクリックしてから **[プリンタのメンテナンス]** をクリックすると、**[プリンタ ツールボックス]** にアクセスできます。
- d. **[プリンタ ツールボックス]** が表示されます。
- e. **[プリンタ サービス]** タブの **[インクカートリッジの調整]** をクリックします。調整シートが印刷されます。

- f. カートリッジ調整シートの印刷面を下にして、スキャナーのガラス面の右下隅に合わせてセットします。



- g. プリンター ディスプレイの指示に従ってカートリッジを調整します。使用したカートリッジ調整シートは再利用するか破棄してください。

#### プリンター ディスプレイからカートリッジを調整するには

- a. プリンター ディスプレイの ホーム 画面で [上] ボタンと [下] ボタンを押し、[ツール] を選択して [OK] を押します。

 **注記：** ホーム 画面が表示されない場合は、[ホーム] ボタンを押してください。

- b. プリンター ディスプレイの [ツール] メニューから、[プリンタの調整] を選択します。画面の指示に従います。

5. カートリッジのインクが少なくなっていない場合は、診断ページを印刷します。

#### プリンター ソフトウェアから診断ページを印刷するには

- a. 用紙トレイに、A4 の白い普通紙をセットします。
- b. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行してプリンター ソフトウェアを開きます。
- **Windows 8 :** [スタート] で、画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、App バーの [すべての Apps] をクリックして、プリンター名のアイコンをクリックします。
  - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP:** コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP]、[HP Officejet 4630 series]、[HP Officejet 4630 series] の順にクリックします。
- c. プリンター ソフトウェアの [印刷、スキャン、ファクス] をクリックしてから [プリンタのメンテナンス] をクリックすると、プリンタ ツールボックスにアクセスできます。

- d. [デバイス レポート] タブの [診断情報の印刷] をクリックして、診断ページを印刷します。診断ページで青、マゼンタ、黄色、および黒のカラーボックスを確認します。色のボックスと黒のボックスの中に縞模様が見えるか、ボックスの場所にインクがない場合は、カートリッジが自動的にクリーニングされます。



### プリンターディスプレイから診断ページを印刷するには

- a. プリンターディスプレイのホーム画面で [上] ボタンと [下] ボタンを押し、[ツール] を選択して [OK] を押します。

 **注記:** ホーム画面が表示されない場合は、[ホーム] ボタンを押してください。

- b. プリンターディスプレイの [ツール] メニューから、[印刷品質レポート] を選択します。画面の指示に従います。
6. 診断ページのカラーおよび黒のボックスに線が入っていたり、ボックス内に印刷されていない箇所がある場合は、インクカートリッジの自動クリーニングを実行します。

### プリンター ソフトウェアからカートリッジをクリーニングするには

- a. 用紙トレイに、A4 の白い普通紙をセットします。
- b. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行して プリンター ソフトウェアを開きます。
  - **Windows 8** : [スタート] で、画面上の何も表示されていない領域を右クリックし、App バーの [すべての Apps] をクリックして、プリンター名のアイコンをクリックします。
  - **Windows 7、Windows Vista、Windows XP**: コンピューターのデスクトップで、[スタート] をクリックし、[すべてのプログラム] を選択します。次に、[HP]、[HP Officejet 4630 series]、[HP Officejet 4630 series] の順にクリックします。
- c. プリンター ソフトウェアの [印刷、スキャン、ファクス] をクリックしてから [プリンタのメンテナンス] をクリックすると、[プリンタ ツールボックス] にアクセスできます。
- d. [プリンタ サービス] タブの [インク カートリッジのクリーニング] をクリックします。画面の指示に従います。

### プリンター ディスプレイからカートリッジをクリーニングするには

- a. プリンター ディスプレイの ホーム 画面で [上] ボタンと [下] ボタンを押し、[ツール] を選択して [OK] を押します。

---

 **注記** : ホーム 画面が表示されない場合は、[ホーム] ボタンを押してください。
- b. プリンター ディスプレイの [ツール] メニューから、[プリンタヘッドのクリーニング] を選択します。画面の指示に従います。

### 印刷品質を改善するには

1. HP 製カートリッジを使用していることを確認します。
2. [プリント] ダイアログで適切な用紙の種類および印刷品質を選択していることを確認します。
3. 推定インク レベルを確認し、カートリッジのインクが不足していないか調べます。  
インクの残量が少ない場合は、プリント カートリッジの交換を準備してください。
4. プリンターのカートリッジを調整します。

### プリント カートリッジを調整するには

- a. 用紙トレイに A4 サイズの白の普通紙をセットします。
- b. HP Utility を開きます。

---

 **注記** : HP Utility は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダー内の **Hewlett-Packard** フォルダーに存在します。
- c. ウィンドウの左側のデバイスの一覧から **HP Officejet 4630 series** を選択します。
- d. [調整] をクリックします。
- e. [位置調整] をクリックして画面上の指示に従います。
- f. [すべての設定] をクリックし、[インフォメーションおよびサポート] パネルに戻ります。

5. テスト ページ を印刷します。

#### テストページを印刷するには

- a. 用紙トレイに A4 サイズの白の普通紙をセットします。
- b. HP Utility を開きます。

 **注記 :** HP Utility は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダ ー内 の **Hewlett-Packard** フォルダ ーに存在します。

- c. ウィンドウの左側のデバイスの一覧から **HP Officejet 4630 series** を選択します。
- d. **[テストページ]** をクリックします。
- e. **[テスト ページのプリント]** をクリックして画面上の指示に従います。

テスト ページをチェックしてテキスト内や色のついたボックスにぎざぎざの線や縞がないかを確認します。 ボックスの中にぎざぎざの線や縞があったり、インクがない箇所があった場合は、自動的にカートリッジのクリーニングが実行されます。

6. 診断ページに縞があったり、テキスト内や色のついたボックスにインクがない箇所があった場合は、自動的にカートリッジのクリーニングが実行されます。

#### プリントヘッドの自動クリーニングをするには

- a. 用紙トレイに A4 サイズの白の普通紙をセットします。
- b. HP Utility を開きます。

 **注記 :** HP Utility は、ハードディスクのトップ レベルにある **アプリケーション** フォルダ ー内 の **Hewlett-Packard** フォルダ ーに存在します。

- c. ウィンドウの左側のデバイスの一覧から **HP Officejet 4630 series** を選択します。
- d. **[プリントヘッドのクリーニング]** をクリックします。
- e. **[クリーニング]** をクリックして画面上の指示に従います。

 **注意 :** プリント ヘッドの不必要なクリーニングは行わないでください。 必要以上にクリーニングを行うとインクが無駄になり、またプリント ヘッドの寿命も短くなります。

 **注記 :** クリーニングを行っても印刷品質が改善されない場合は、プリンタの調整を行ってください。 クリーニングや調整を行っても印刷品質の問題が解決しない場合は、**HP サポート** に連絡してください。

- f. **[すべての設定]** をクリックし、**[インフォメーションおよびサポート]** パネルに戻ります。

上記の方法で問題が解決しない場合は、[ここをクリックしてオンライントラブルシューティングを参照してください](#)。

## 印刷できない

うまく印刷できない場合は、**HP 印刷 & スキャン ドクター**をダウンロードしてください。このユーティリティを使用すると、この問題を自動的に解決できます。このユーティリティを取得するには、適切なリンクをクリックします。

 **注記**：HP 印刷 & スキャン ドクターがお客様の言語で利用できない場合があります。

[HP Print and Scan Doctor のダウンロード ページを表示する](#)

### 印刷の問題を解決するには

 **注記**：プリンターの電源がオンであり、トレイに用紙があることを確認します。それでも印刷できない場合は、次の手順に従ってください。

1. プリンター ディスプレイのエラー メッセージを確認し、画面上の指示に従ってエラーを解決します。
2. コンピューターが **USB** ケーブルでプリンターに接続されている場合は、**USB** ケーブルをいったん外し、再度接続します。コンピューターがワイヤレス接続でプリンターに接続されている場合は、接続が機能していることを確認します。
3. プリンターが停止またはオフラインでないことを確認します。

#### プリンターが停止していない、またはオフラインでないことを確認するには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
    - **Windows 8**：画面の右上隅をポイントまたはタップして **Charms** バーを開いて、**[設定]** アイコンをクリックします。次に、**[コントロール パネル]** をクリックまたはタップし、**[デバイスとプリンターの表示]** をクリックまたはタップします。
    - **Windows 7**：Windows の **[スタート]** メニューから、**[デバイスとプリンター]** をクリックします。
    - **Windows Vista**：Windows の **[スタート]** メニューから、**[コントロール パネル]**、**[プリンタ]** の順にクリックします。
    - **Windows XP**：Windows の **[スタート]** メニューから、**[コントロール パネル]**、**[プリンタと FAX]** の順にクリックします。
  - b. プリンターのアイコンをダブルクリックするか、プリンターのアイコンを右クリックして **[印刷内容の表示]** を選択し、印刷キューを開きます。
  - c. **[プリンタ]** メニューで **[一時停止]** または **[プリンタをオフラインで使用する]** の横にチェックマークがないことを確認します。
  - d. 何らかの変更を行なった場合は、もう一度印刷を実行します。
4. プリンターがデフォルトプリンターに設定されていることを確認します。

#### プリンタがデフォルト プリンタに設定されていることを確認するには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。

- **Windows 8** : 画面の右上隅をポイントまたはタップして **Charms** バーを開いて、**[設定]** アイコンをクリックします。次に、**[コントロールパネル]** をクリックまたはタップし、**[デバイスとプリンターの表示]** をクリックまたはタップします。
  - **Windows 7** : Windows の **[スタート]** メニューから、**[デバイスとプリンター]** をクリックします。
  - **Windows Vista** : Windows の**[スタート]** メニューから、**[コントロールパネル]**、**[プリンタ]** の順にクリックします。
  - **Windows XP** : Windows の **[スタート]** メニューから、**[コントロールパネル]**、**[プリンタとFAX]** の順にクリックします。
- b. 正しいプリンターがデフォルト プリンターとして設定されていることを確認します。  
デフォルト プリンターは横の黒または緑の丸内にチェックマークが付いています。
- c. 間違ったプリンターがデフォルトプリンターとして設定されている場合は、正しいプリンターを右クリックし、**[通常使うプリンタに設定]** を選択します。
- d. プリンターを再度使ってみます。
5. 印刷スプーラーを再起動してください。

#### 印刷スプーラーを再起動するには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。

##### Windows 8

- i. 画面の右上隅をポイントまたはタップして **Charms** バーを開いて、**[設定]** アイコンをクリックします。
- ii. **[コントロールパネル]** をクリックまたはタップして、**[システムとセキュリティ]** をクリックまたはタップします。
- iii. **[管理ツール]** をクリックまたはタップして、**[サービス]** をダブルクリックまたはダブルタップします。
- iv. **[印刷スプーラ]** を右クリックまたはタッチし続け、**[プロパティ]** をクリックします。
- v. **[スタートアップの種類]** の横の**[全般]** タブで、**[自動]** が選択されていることを確認します。
- vi. サービスがまだ起動していなければ、**[サービスの状態]** の下で、**[開始]** をクリックまたはタップして、**[OK]** をクリックまたはタップします。

##### Windows 7

- i. Windows の**[スタート]** メニューから、**[コントロールパネル]**、**[システムとセキュリティ]**、**[管理ツール]** の順にクリックします。
- ii. **[サービス]** をダブルクリックします。
- iii. **[印刷スプーラ]** を右クリックし、**[プロパティ]** をクリックします。

- iv. [スタートアップの種類]の横の[全般]タブで、[自動]が選択されていることを確認します。
- v. サービスがまだ起動していなければ、[サービスの状態]の下で、[開始]をクリックして、[OK]の順にクリックします。

### Windows Vista

- i. Windows の[スタート]メニューから、[コントロールパネル]、[システムとメンテナンス]、[管理ツール]の順にクリックします。
- ii. [サービス]をダブルクリックします。
- iii. [印刷スプーラサービス]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
- iv. [スタートアップの種類]の横の[全般]タブで、[自動]が選択されていることを確認します。
- v. サービスがまだ起動していなければ、[サービスの状態]の下で、[開始]をクリックして、[OK]の順にクリックします。

### Windows XP

- i. Windows の[スタート]メニューから、[マイ コンピュータ]を右クリックします。
  - ii. [管理]をクリックし、次に[サービスとアプリケーション]をクリックします。
  - iii. [サービス]をダブルクリックし、次に[印刷スプーラ]をダブルクリックします。
  - iv. [印刷スプーラ]を右クリックし、[再起動]をクリックしてサービスを再起動します。
- b. 正しいプリンターがデフォルトプリンターとして設定されていることを確認します。  
デフォルト プリンターは横の黒または緑の丸内にチェックマークが付いています。
  - c. 間違ったプリンターがデフォルトプリンターとして設定されている場合は、正しいプリンターを右クリックし、[通常使うプリンタに設定]を選択します。
  - d. プリンターを再度使ってみます。
6. コンピューターを再起動します。
  7. 印刷キューをクリアします。

### 印刷キューをクリアするには

- a. オペレーティング システムに応じて、以下のいずれかを実行します。
  - **Windows 8** : 画面の右上隅をポイントまたはタップして Charms バーを開いて、[設定]アイコンをクリックします。次に、[コントロールパネル]をクリックまたはタップし、[デバイスとプリンターの表示]をクリックまたはタップします。
  - **Windows 7** : Windows の [スタート]メニューから、[デバイスとプリンター]をクリックします。

- **Windows Vista** : Windows の[スタート]メニューから、[コントロールパネル]、[プリンタ]の順にクリックします。
  - **Windows XP** : Windows の [スタート]メニューから、[コントロールパネル]、[プリンタとFAX]の順にクリックします。
- b. 印刷キューを開くためにプリンターのアイコンをダブルクリックします。
  - c. [プリンタ]メニューで、[すべてのドキュメントの取り消し]または[ドキュメントの削除]をクリックし、[はい]をクリックして確定します。
  - d. それでもまだキューに文書が残っている場合は、コンピューターを再起動し、再起動後にもう一度印刷を実行します。
  - e. 印刷キューを再度チェックしてクリアされていることを確認し、もう一度印刷を実行します。

### 印刷の問題を解決する

1. エラーメッセージを確認して、解決します。
2. USBケーブルをいったん外し、再度接続します。
3. プリンターが停止またはオフラインでないことを確認します。

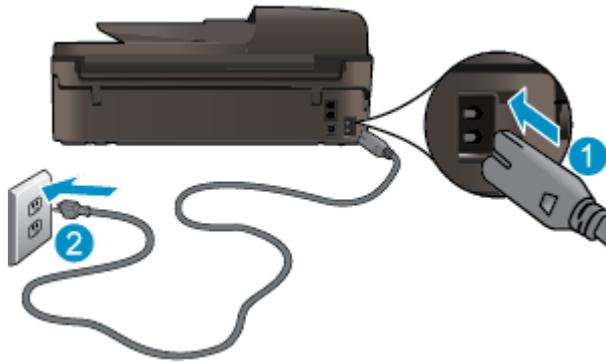
#### プリンターが停止またはオフラインでないことを確認するには

- a. [システム環境設定]で、[プリントとファクス]をクリックします。
- b. [プリントキューを開く]ボタンをクリックします。
- c. 印刷ジョブをクリックして、選択します。  
以下のボタンを使用して、印刷ジョブを管理します。
  - [削除] : 選択した印刷ジョブをキャンセルします。
  - [保留] : 選択した印刷ジョブを一時停止します。
  - [再開] : 一時停止中の印刷ジョブを再開させます。
  - [プリンタを一時停止] : 印刷待ちのすべての印刷ジョブを一時停止します。
- d. 何らかの変更を行なった場合は、もう一度印刷を実行します。

4. コンピューターを再起動します。

#### プリンターの電源の接続状態を確認し、プリンターをリセットするには

1. 電源コードがプリンターにきちんと差し込まれていることを確認してください。



- 
- |   |              |
|---|--------------|
| 1 | プリンターと電源との接続 |
| 2 | コンセントへの差し込み  |
- 

2. プリンター内部をのぞき込み、プリンターに電力が供給されていることを示す緑色のランプを確認します。このランプが点灯していない場合、電源コードがプリンターにきちんと差し込まれているか、または別のコンセントに差し込まれていないかを確認します。
3. プリンターの正面にある【オン】ボタンを確認してください。点灯していない場合、プリンターはオフになっています。【オン】ボタンを押し、プリンターの電源をオンにします。

 **注記：**プリンターに電力が供給されていない場合は、別のコンセントに接続します。

4. プリンターがオンになっている場合、カートリッジのアクセスドアの下にあるプリンター側の電源コードを抜きます。
5. 電源コードをコンセントから抜きます。
6. 15 秒以上待ちます。
7. 電源コードをコンセントに再び接続します。
8. カートリッジのアクセスドアの下にあるプリンター側の電源コードを再度差し込みます。
9. プリンターの電源が自動的に入らないときは、【オン】ボタンを押し、プリンターの電源をオンにします。
10. プリンターをもう一度使ってみます。

上記の方法で問題が解決しない場合は、[ここをクリックしてオンライントラブルシューティングを参照してください。](#)

## コピーとスキャンの問題の解決

HP では、一般的な「スキャンできない」問題の解決に役立つ **HP 印刷 & スキャン ドクター (Windows のみ)** を用意しています。このユーティリティを取得するには、適切なリンクをクリックします。

 **注記** : HP 印刷 & スキャン ドクターがお客様の言語で利用できない場合があります。

[HP Print and Scan Doctor のダウンロードページを表示する](#)

スキャン問題を解決する方法について説明します。  
[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

コピー問題を解決する方法について説明します。  
[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

## ファクスの問題を解決する

ファクスに問題が発生したときには、ファクス テスト レポートを印刷してプリンターのステータスを確認できます。ファクスを使用するためにプリンターが正しく設定されていないと、テストに失敗します。ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。詳しくは、[167 ページのファクス設定のテスト](#)を参照してください。

ファクスの問題を解決する方法について説明します。  
[詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

詳細については、HP オンライン サポートの Web サイトを参照してください ([www.hp.com/support](http://www.hp.com/support))。

## ネットワークの問題を解決する

- ネットワーク セキュリティ設定を見つける方法について説明します。  
[詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)
- **HP 印刷 & スキャンドクター**について説明します。  
[詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)
- ネットワーク トラブルシューティングのヒントについて説明します。  
[詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)
- **USB** からワイヤレス接続に変更する方法について説明します。  
[詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)
- プリンターセットアップ時にファイアーウォールとウイルス対策プログラムを操作する方法を説明します。 [詳細については、ここをクリックしてオンライン接続します。](#)

# HP サポート

- [プリンターの登録](#)
- [サポートプロセス](#)
- [HP 社の電話によるサポート](#)
- [追加の保証オプション](#)

## プリンターの登録

登録に数分かけるだけで、迅速なサービス、効果的なサポート、製品サポートの通知を得ることができます。ソフトウェアのインストール中にプリンターを登録しなかった場合、<http://www.register.hp.com> で登録できます。

## サポート プロセス

問題がある場合は、以下の手順にしたがってください。

1. プリンター付属のマニュアルを確認します。
2. [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) の HP オンラインサポート Web サイトにアクセスします。

HP オンラインサポートは、HP のお客様ならどなたでもご利用いただけます。最新の製品情報や専門的なヘルプをすばやく得ることができるとともに、以下の特徴も含まれます。

- 認定オンラインサポート スペシャリストへの迅速なアクセス
  - HP プリンターのソフトウェアおよびドライバーのアップデート
  - 一般的な問題に対する貴重なトラブルシューティング情報
  - プリンターを登録すると利用できる予防的なプリンターの更新、サポート警告、および HP ニュース
3. HP サポートにお電話ください。

ご利用いただけるサポートオプションは、プリンター、国/地域、および言語によって異なります。

## HP 社の電話によるサポート

電話サポートのオプションとご利用いただける内容は、プリンター、国/地域、および言語によって異なります。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [電話サポート期間](#)
- [電話でのご連絡](#)
- [サポートの電話番号](#)
- [電話無料サポート期間後](#)

## 電話サポート期間

北米、アジア太平洋、および南米 (メキシコを含む) で 1 年間の電話サポートが受けられます。ヨーロッパ、中東、アフリカ各国での電話サポートの期間については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) を参照してください。規定の通話料金がかかります。

## 電話でのご連絡

コンピューターとプリンターの前から HP サポート宛にご連絡ください。また、以下の情報を事前にご用意ください。

- 製品名 (HP Officejet 4630 のように、(プリンターに記載されています))
- 製品番号 (カートリッジアクセス ドア内側に表示)



- シリアル番号 (プリンターの背面または底部に記載)
- 問題が起こった際に表示されたメッセージ
- 次の質問に対する答え
  - この問題が以前にも起こったことがありますか?
  - 問題をもう 1 度再現できますか?
  - この問題が起こった頃に、新しいハードウェア、またはソフトウェアをコンピューターに追加しましたか?
  - この状況になる前に他に何か起こりましたか (雷、プリンターを移動したなど)?

## サポートの電話番号

最新の HP サポート電話番号一覧およびご利用料金については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) を参照してください。

## 電話無料サポート期間後

電話サポート期間終了後は、追加費用を支払うことで HP のサポートをご利用いただけます。次の HP オンラインサポート Web サイトもご利用ください。[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support). サポート オプションの詳細については、HP 取扱店またはお住まいの国/地域のサポート電話番号にご連絡ください。

## 追加の保証オプション

追加料金で HP Officejet 4630 series のサービス プランを拡張できます。[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) にアクセスし、国/地域および言語を選択し、サービスおよび保証の領域でサービス プラン拡張に関する情報を参照してください。

## 用紙トレイの準備

用紙トレイを開くには

- ▲ 印刷を開始するには用紙トレイが開いている必要があります。



カートリッジアクセス ドアを閉じるには

- ▲ 印刷する場合は、カートリッジ ドアを閉じます。



 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

# プリンターの障害

プリンターの障害を解決するには

- ▲ プリンターの電源を切ってからもう一度入れます。問題を解決できなかった場合、**HP**に連絡してください。

 [詳細はHP サポートへお問い合わせください。](#)

## インク カートリッジの問題の解決

まず、カートリッジを外して、再装着してみます。問題が解決しない場合は、カートリッジの接点の汚れを拭き取ります。それでも問題が解決しない場合は、[77 ページのカートリッジの交換](#)を参照してください。

### インク カートリッジの接点をクリーニングするには

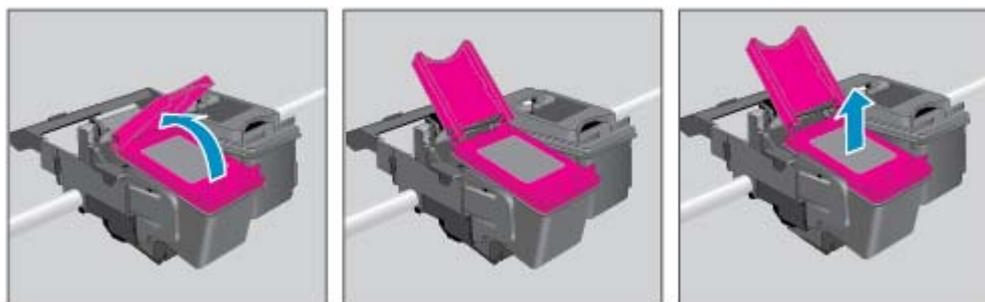
**△注意：**クリーニング手順は数分で終わります。インク カートリッジをできるだけはやくプリンターに再度取り付けてください。インク カートリッジをプリンターから外して30分以上放置しないでください。プリントヘッドまたはインク カートリッジが損傷する恐れがあります。

1. 電源が入っていることを確認します。
2. カートリッジアクセス ドアを開きます。

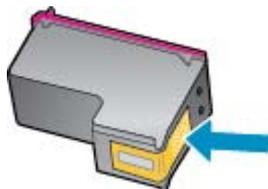


プリントホルダーがプリンター右端に移動するまで待ちます。

3. エラーメッセージに示されたカートリッジを取り外します。



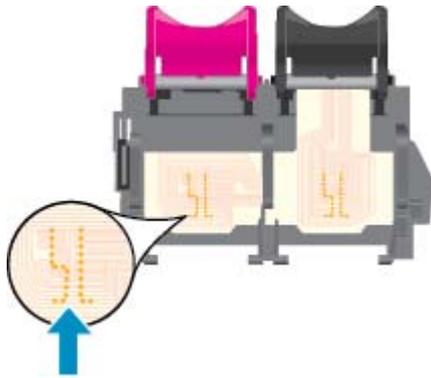
4. インク カートリッジの横を持って底面を上向きにし、インク カートリッジの電気接触部を探します。カートリッジ上の金色の小さなドット状の複数の点が、電気接触部です。



5. 接触部を乾いた綿棒や糸くずの出ない布で拭きます。

**△注意：**接触部のみを慎重に拭き、インクやその他の破片がカートリッジのほかの場所につかないようにします。

6. プリンター内部にあるプリントヘッドの接触部を探します。接触部は、金色の突起の集まりで、インクカートリッジの接触部とぴったり合う位置にあります。



7. 乾いた綿棒や糸くずの出ない布で接触部を拭きます。
8. インクカートリッジをもう一度取り付けます。
9. カートリッジアクセスドアを閉め、エラーメッセージが表示されなくなったかどうか確認します。
10. まだエラーメッセージが表示される場合は、プリンターの電源をオフにして、もう一度オンにします。

---

 **注記：** 1本のカートリッジだけが問題の原因となっている場合は、そのカートリッジを取り外し、シングルカートリッジモードを使用して **HP Officejet 4630 series** を1本のカートリッジだけで動作させることができます。

---

 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

## インク カートリッジの問題

インク カートリッジがご使用のプリンターに対応していません。このエラーは、**HP Instant Ink** プログラムに登録されていないプリンターに **HP Instant Ink** カートリッジを装着した場合に発生する可能性があります。また、**HP Instant Ink** カートリッジを **HP Instant Ink** プログラムに登録されている別のプリンターで使用した場合も発生する可能性があります。

詳細については、**HP Web** サイトの [HP Instant Ink プログラム](#) をご覧ください。

## 旧式のカートリッジ

このカートリッジの新しいバージョンを使用する必要があります。ほとんどの場合、カートリッジのパッケージの外側を見て保証期限を確認すれば、カートリッジが新しいバージョンであるかどうかを識別することができます。



日付の右に ‘v1’ と複数スペースがある場合、カートリッジはアップデートされた新しいバージョンです。旧式のカートリッジの場合は、サポートまたは交換のため **HP** サポートへお問い合わせください。

 [詳細についてはここをクリックしてオンラインに接続します。](#)

---

## A 技術情報

このセクションでは、**HP Officejet 4630 series** の技術仕様および国際的な規制について説明します。

詳細な仕様については、**HP Officejet 4630 series** 付属の文書を参照してください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [Hewlett-Packard 社の告知](#)
- [仕様](#)
- [環境保全のためのプロダクト スチュワードプログラム](#)
- [規制に関する告知](#)

## Hewlett-Packard 社の告知

ここに記載された情報は予告なく変更される場合があります。

すべての権利は保護されています。著作権法で許されている場合を除き、Hewlett-Packard 社の書面による事前の許可なく、この文書を複製、変更、あるいは翻訳することは禁じられています。HP 製品とサービスに対する保証は、当該製品とサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。ここに記載されたいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。この文書の技術的または編集上の誤りや遺漏に対して、HP は一切の責任を負いません。

© 2012 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Microsoft®、Windows®、Windows® XP、Windows Vista®、Windows® 7、および Windows® 8 は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。

# 仕様

ここでは、**HP Officejet 4630 series** の技術仕様を記載します。製品仕様の詳細については、[www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) の製品データシートを参照してください。

- [システム要件](#)
- [環境仕様](#)
- [給紙トレイの容量](#)
- [排紙トレイ容量](#)
- [用紙のサイズ](#)
- [用紙の重量](#)
- [印刷の仕様](#)
- [コピーの仕様](#)
- [スキャンの仕様](#)
- [ファクスの仕様](#)
- [印刷の解像度](#)
- [電気の安全性](#)
- [カートリッジの印刷可能枚数](#)
- [騒音に関する情報](#)

## システム要件

ソフトウェアおよびシステムの要件は、**Readme** ファイルに収録されています。

将来的なオペレーティング システムのリリースおよびサポートについての情報は、**HP** のオンラインサポート [Web www.hp.com/support](http://www.hp.com/support) を参照してください。

## 環境仕様

- 推奨される動作時の温度範囲： **15 °C ~ 32 °C (59 °F ~ 90 °F)**
- 許容される動作時の温度範囲： **5 °C ~ 40 °C (41 °F ~ 104 °F)**
- 湿度： **15% ~ 80% RH (結露しないこと)**、**28 °C (最大露点温度)**
- 非動作時 (保管時) の温度範囲： **-40 °C ~ 60 °C (-40 °F ~ 140 °F)**
- 強い電磁気が発生している場所では、**HP Officejet 4630 series** の印刷結果に多少の歪みが出るおそれがあります。
- 強い電磁気が原因で混入するノイズを最小に抑えるために、**3 m 以下の USB ケーブル**を使用することをお勧めします。

## 給紙トレイの容量

普通紙の枚数 (80 g/m<sup>2</sup>)： 最高 50 枚

封筒：最高 5 枚

インデックスカード：最高 20 枚

フォト用紙の枚数：最高 20 枚

## 排紙トレイ容量

普通紙の枚数 (80 g/m<sup>2</sup>)：最高 20 枚

封筒：最高 5 枚

インデックスカード：最高 10 枚

フォト用紙の枚数：最高 10 枚

## 用紙のサイズ

すべての対応用紙サイズについては、プリンターソフトウェアで確認してください。

## 用紙の重量

普通紙：64 ~ 90 g/m<sup>2</sup> (16 ~ 24 lb)

封筒：75 ~ 90 g/m<sup>2</sup> (20 ~ 24 lb)

カード：最大 200 g/m<sup>2</sup> (インデックスの場合、最大 110-lb)

フォト用紙：最大 280 g/m<sup>2</sup>

## 印刷の仕様

- 印刷速度はドキュメントの複雑さによって異なります
- 方式：オンデマンド型サーマルインクジェット
- 言語：PCL3 GUI

## コピーの仕様

- デジタルイメージ処理
- コピー速度はドキュメントの複雑さ、およびモデルによって異なる
- フォト用紙コピーの解像度：最高 600 dpi

## スキャンの仕様

- 光学解像度：最高 1200 dpi
- ハードウェア解像度：最高 1200 × 1200 dpi
- 解像度向上：最高 1200 × 1200 dpi
- ビット深度：24 ビット カラー、8 ビット グレースケール (256 階調の灰色)
- スキャナーのガラス面からの最大スキャンサイズ：21.6 x 29.7 cm (8.5 x 11.7 インチ)

- サポートされているファイル形式：BMP、JPEG、PNG、TIFF、PDF
- TWAIN バージョン：1.9

## ファクスの仕様

- ファクス送受信はモノクロまたはカラー。
- 最大 99 の短縮ダイヤルの設定。
- 最大 99 ページメモリ (標準解像度で ITU-T Test Image #1 に基づく場合)。より複雑なページあるいは高解像度のページの場合は受信に時間がかかり、消費メモリも多くなります。
- 手動ファクス送受信。
- 最大 5 回のビジー自動リダイヤル (モデルによって異なります)
- 自動無応答リダイヤル 1 回または 2 回 (モデルによって異なります)。
- 確認レポートおよびアクティビティ レポート
- CCITT/ITU Group 3 ファクス (エラー訂正モード対応)
- 伝送速度 33.6 Kbps。
- 33.6 Kbps の場合の伝送速度は 4 秒/枚 (ITU-T Test Image #1 を標準解像度で受信した場合)。より複雑なページあるいは高解像度のページの場合は受信に時間がかかり、消費メモリも多くなります。
- 呼び出しの自動検出とそれに伴うファクス/留守番電話の自動切り替え

	高画質 (dpi)	標準 (dpi)
黒	208×196	208×98
カラー	208×200	208×200

## 印刷の解像度

### ドラフトモード

- カラー入力/モノクロ レンダリング：300x300dpi
- 出力 (モノクロ/カラー)：自動

### 標準モード

- カラー入力/モノクロ レンダリング：600x300dpi
- 出力 (モノクロ/カラー)：自動

### 普通紙-高画質モード

- カラー入力/モノクロ レンダリング：600x600dpi
- 自動

## 写真-高画質モード

- カラー入力/モノクロ レンダリング : 600x600dpi
- 出力 (モノクロ/カラー) : 自動

## 最大 dpi モード

- カラー入力/モノクロ レンダリング : 1200x1200dpi
- 出力 : 自動 (モノクロ)、4800x1200 に最適化された dpi (カラー)

## 電気の安全性

---

 **注記** : HP 提供の電源コード以外は使用しないでください。

---

## カートリッジの印刷可能枚数

カートリッジの印刷可能枚数の詳細については、[www.hp.com/go/learnaboutsupplies](http://www.hp.com/go/learnaboutsupplies) をご覧ください。

## 騒音に関する情報

インターネットにアクセス可能な場合は、騒音に関する情報を次の **HP Web** サイトから入手することができます。次のサイト : [www.hp.com/support](http://www.hp.com/support)

# 環境保全のためのプロダクト スチュワードプログラム

Hewlett-Packard では、優れた製品を環境に対して適切な方法で提供することに積極的に取り組んでいます。この製品では、再利用を考慮した設計を取り入れています。高度な機能と信頼性を確保する一方、素材の種類は最小限にとどめられています。素材が異なる部分は、簡単に分解できるように作られています。金具などの接合部品は、作業性を考慮した分かりやすい場所にあるので、一般的な工具を使って簡単に取り外すことができます。重要な部品も手の届きやすい場所にあり、取り外しや修理が簡単に行えます。

詳細については、以下の「HP の環境への取り組み」に関する Web サイトをご覧ください。

[www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/index.html](http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/index.html)

- [エコ ヒント](#)
- [用紙の使用](#)
- [プラスチック](#)
- [化学物質安全性データシート](#)
- [リサイクルプログラム](#)
- [HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム](#)
- [電力消費](#)
- [スリープモード](#)
- [お客様による廃棄機器の処理](#)
- [化学物質](#)
- [毒性危険有害物質表 \(中国\)](#)
- [有害物質規制 \(ウクライナ\)](#)
- [有害物質規制 \(インド\)](#)
- [オランダにおけるバッテリーの廃棄](#)
- [台湾におけるバッテリーの廃棄](#)
- [カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知](#)

## エコ ヒント

HP は、お客様の環境に対する負荷の削減に取り組んでいます。HP の環境への取り組みの詳細については、HP の Web サイト「日本 HP 環境保護」をご覧ください。

[www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/](http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/)

## 用紙の使用

本製品は DIN 19309 と EN 12281:2002 に従ったリサイクル用紙の使用に適しています。

## プラスチック

25 グラム以上のプラスチックのパーツには、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンターを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

## 化学物質安全性データシート

化学物質安全性データシート (MSDS) は、次の HP Web サイトから入手することができます。

[www.hp.com/go/msds](http://www.hp.com/go/msds)

## リサイクルプログラム

HP は世界中の国/地域で、大規模なエレクトロニクス リサイクルセンターと提携して、さまざまな製品回収およびリサイクルプログラムを次々に実施しております。また、弊社の代表的製品の一部を再販することで、資源を節約しています。HP 製品のリサイクルについての詳細は、下記サイトをご参照ください。

[www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/](http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/)

## HP インクジェット サプライ品リサイクルプログラム

HP では、環境の保護に積極的に取り組んでいます。HP のインクジェット消耗品リサイクルプログラムは多くの国/地域で利用可能であり、これを使用すると使用済みのプリントカートリッジおよびインクカートリッジを無料でリサイクルすることができます。詳細については、次の Web サイトを参照してください。

[www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/](http://www.hp.com/hpinfo/globalcitizenship/environment/recycle/)

## 電力消費

ENERGY STAR® ロゴがマーキングされた Hewlett-Packard 印刷/イメージング機器は、U.S. Environmental Protection Agency (米国環境保護庁) のイメージング機器のエネルギー スター仕様に従って認定されています。ENERGY STAR 認定のイメージング製品には、以下のマークが付いています。



追加のエネルギー スター認定イメージング製品モデルに関する情報については、以下をご覧ください。[www.hp.com/go/energystar](http://www.hp.com/go/energystar)

## スリープモード

スリープモードのあいだ、電力利用が減少します。

プリンターの初期セットアップ後、非動作状態が 5 分続いた後にプリンターがスリープモードに入ります。

## スリープモードに移行するまでの時間を変更するには

1. プリンター ディスプレイの ホーム 画面から、[基本設定] を選択します。
2. [スリープ] を選択し、使用するオプションを選択します。

## お客様による廃棄機器の処理



この記号は、お客様の製品を他の家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示すものです。家庭ごみと一緒に廃棄せず、お客様の責任で電気・電子廃棄物のリサイクル用に指定された収集場所に持ち込むことで、人の健康を保護し、生活環境を保全するようにしてください。詳細については、一般廃棄物収集運搬業者にご連絡いただくか、<http://www.hp.com/recycle> をご覧ください。

## 化学物質

HP では、REACH (欧州議会および理事会の規則 (EC) No 1907/2006) などの法的要件に準拠するため、弊社製品に含まれる化学物質に関する情報を、必要に応じてお客様に提供することに努めています。この製品の化学物質に関するレポートは、次の Web サイトに掲載されています。 [www.hp.com/go/reach](http://www.hp.com/go/reach)。

## 毒性危険有害物質表 (中国)

有毒有害物質表						
根据中国《电子信息产品污染控制管理办法》						
零件描述	有毒有害物質和元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴联苯醚
外壳和托盒*	0	0	0	0	0	0
电缆*	0	0	0	0	0	0
印刷电路板*	X	0	0	0	0	0
打印头*	X	0	0	0	0	0
显示屏*	X	0	0	0	0	0
增墨打印机墨盒*	0	0	0	0	0	0
驱动光盘*	X	0	0	0	0	0
扫描头*	X	X	0	0	0	0
网络配件*	X	0	0	0	0	0
电池板*	X	0	0	0	0	0
自动双面打印系统*	0	0	0	0	0	0
外部电源*	X	0	0	0	0	0

0: 指此部件的所有均一材质中包含的这种有毒有害物質, 含量低于SJ/T11363-2006 的限制  
X: 指此部件使用的均一材质中至少有一种包含的这种有毒有害物質, 含量高于SJ/T11363-2006 的限制  
注: 环保使用期限的参考标识取决于产品正常工作的温度和湿度等条件  
\*以上只适用于使用这些部件的产品

## 有害物質規制 (ウクライナ)

### Технічний регламент щодо обмеження використання небезпечних речовин (Україна)

Обладнання відповідає вимогам Технічного регламенту щодо обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні, затвердженого постановою Кабінету Міністрів України від 3 грудня 2008 № 1057

## 有害物質規制 (インド)

### Restriction of hazardous substances (India)

This product complies with the "India E-waste (Management and Handling) Rule 2011" and prohibits use of lead, mercury, hexavalent chromium, polybrominated biphenyls or polybrominated diphenyl ethers in concentrations exceeding 0.1 weight % and 0.01 weight % for cadmium, except for the exemptions set in Schedule 2 of the Rule.

## オランダにおけるバッテリーの廃棄



Dit HP Product bevat een lithium-manganese-dioxide batterij. Deze bevindt zich op de hoofdprintplaat. Wanneer deze batterij leeg is, moet deze volgens de geldende regels worden afgevoerd.

## 台湾におけるバッテリーの廃棄



廢電池請回收

Please recycle waste batteries.

## カリフォルニア州過塩素酸塩使用電池に関する通知

### California Perchlorate Material Notice

Perchlorate material - special handling may apply. See:  
<http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/>

This product's real-time clock battery or coin cell battery may contain perchlorate and may require special handling when recycled or disposed of in California.

## 規制に関する告知

HP Officejet 4630 series は、お住まいの国/地域の規制当局からの製品要件に適合しています。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [規制モデルの ID 番号](#)
- [FCC 準拠声明](#)
- [韓国のユーザーに対する告知](#)
- [日本のユーザーに対する VCCI \(クラス B\) 基準に関する告知](#)
- [日本のユーザーに対する告知 \(電源コードについて\)](#)
- [ドイツの騒音放出に関する告知](#)
- [EU の規制に関する告知](#)
- [ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知](#)
- [適合宣言](#)
- [無線に関する規制](#)
- [米国電話網ユーザーへの告知：FCC の要件](#)
- [カナダ電話網ユーザーへの告知](#)
- [EC 地域のユーザーに対する告知](#)
- [ドイツ電話網ユーザーへの告知](#)
- [オーストラリアでの有線ファクスの接続について](#)

### 規制モデルの ID 番号

規制識別の目的で、製品には規制モデル番号が割り当てられています。本製品の規制モデル番号は、**SNPRH-1201** です。この規制番号を、製品名 (**HP Officejet 4630 e-All-in-One series** など) や製品番号 (**B4L03A, B4L03B** など) と混同しないようご注意ください。

## FCC 準拠声明

### FCC statement

The United States Federal Communications Commission (in 47 CFR 15.105) has specified that the following notice be brought to the attention of users of this product.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

For further information, contact:

Manager of Corporate Product Regulations  
Hewlett-Packard Company  
3000 Hanover Street  
Palo Alto, Ca 94304  
(650) 857-1501

Modifications (part 15.21)

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by HP may void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

## 韓国のユーザーに対する告知

B 급 기기 (가정용 방송통신기기)	이 기기는 가정용(B급)으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다.
------------------------	--

## 日本のユーザーに対する VCCI (クラス B) 基準に関する告知

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

## 日本のユーザーに対する告知 (電源コードについて)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。  
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

## ドイツの騒音放出に関する告知

### Geräuschemission

LpA < 70 dB am Arbeitsplatz im Normalbetrieb nach DIN 45635 T. 19

## EU の規制に関する告知

CE マークが付いた製品は、以下の EU 指令に適合します：

- Low Voltage Directive 2006/95/EC
- EMC Directive 2004/108/EC
- Ecodesign Directive 2009/125/EC (該当する場合)

本製品の CE コンプライアンスは、HP が提供する適切な CE マークの付いた AC アダプターを使用して電源を供給する場合にのみ有効です。

本製品に有線またはワイヤレス通信機能がある場合は、以下の EU 指令の基本要件にも適合します：

- R&TTE Directive 1999/5/EC

これらの指令に準拠することで、HP が本製品または製品ファミリーに対して発行しており、製品ドキュメント内または以下の Web サイトで入手可能な (英語のみ) **EU Declaration of Conformity** のリストに記載された適用可能な統一ヨーロッパ規格 (European Norms) にも適合しています：[www.hp.com/go/certificates](http://www.hp.com/go/certificates) (検索フィールドに製品番号を入力してください)。

コンプライアンスは、製品に付けられた以下の適合マークのいずれかによって示されます：



非通信製品の場合および EU 統一通信製品の場合 (10mW 未満の電源クラス内の Bluetooth® など)



EU 非統一通信製品の場合 (該当する場合、4 桁の通知機関番号が CE の横に表示されます)。

製品に付属の規制ラベルを参照してください。

本製品の通信機能は、以下の EU および EFTA 加盟国で使用することができます：オーストリア、ベルギー、ブルガリア、キプロス、チェコ共和国、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、アイルランド、イタリア、ラトビア、リヒテンシュタイン、リトアニア、ルクセンブルグ、マルタ、オランダ、ノルウェー、ポーランド、ポルトガル、ルーマニア、スロバキア共和国、スロヴェニア、スペイン、スウェーデン、スイス、英国。

電話コネクタ (一部の製品でのみ使用可能) は、アナログ電話回線への接続用です。

### 製品をワイヤレス LAN デバイスと使用する場合

- 国によっては、屋内使用限定、使用可能なチャンネル数の制限など、ワイヤレス LAN ネットワークの運用に関する特定の義務または特別の要件が定められています。ワイヤレス ネットワークの国設定が正しいことを確認してください。

### フランス

- 本製品の 2.4 GHz ワイヤレス LAN 操作には、特定の制限が適用されます: 屋内では、本機は、2400 ~ 2483.5 MHz の周波数帯全域 (チャンネル 1 ~ 13) で使用できます。屋外での使用については、2400 ~ 2454 MHz の周波数帯 (チャンネル 1 ~ 7) だけが使用できます。最新の要件については、[www.arcep.fr](http://www.arcep.fr) を参照してください。

規制関連の連絡先 :

Hewlett-Packard GmbH, Dept./MS: HQ-TRE, Herrenberger Strasse 140, 71034 Boeblingen, GERMANY

### ドイツのユーザーに対する視覚的表示画面に関する告知

#### **GS-Erklärung (Deutschland)**

Das Gerät ist nicht für die Benutzung im unmittelbaren Gesichtsfeld am Bildschirmarbeitsplatz vorgesehen. Um störende Reflexionen am Bildschirmarbeitsplatz zu vermeiden, darf dieses Produkt nicht im unmittelbaren Gesichtsfeld platziert werden.

## 適合宣言



### DECLARATION OF CONFORMITY

according to ISO/IEC 17050-1 and EN 17050-1

DoC #: SNPRH-1201-R1

**Supplier's Name:** Hewlett-Packard Company  
**Supplier's Address:** 20, Jia Feng Road Waigaoqiao Free Trade Zone Pudong, Shanghai, PRC 200131

**declares, that the product**  
**Product Name and Model:** HP Officejet 4630 e-All-in-One Printer series  
HP Deskjet Ink Advantage 4640 e-All-in-One Printer series

**Regulatory Model Number:** <sup>1)</sup> SNPRH-1201

**Radio Module:** SDGOB-1292

**Product Options:** All

conforms to the following Product Specifications and Regulations:

#### EMC:

CISPR 22:2008 Class B  
EN 55022:2010 Class B  
EN 55024:2010  
EN 61000-3-2:2006 +A1:2009 +A2:2009  
EN 61000-3-3:2008  
FCC CFR 47 Part 15 Class B  
ICES-003, Issue 4 Class B Class B

#### Safety:

EN 60950-1:2006 +A11:2009 +A1:2010 +A12:2011  
IEC 60950-1:2005 +A1:2009  
EN 62479:2010

#### Telecom:

EN 300 328 V1.7.1  
EN 301 489-1 V1.8.1  
EN 301 489-17 V2.1.1  
EN 62311:2008  
FCC Rules and Regulations 47 CFR Part 68  
TIA-968-B Telecommunications- Telephone Terminal Equipment Technical Requirements for Connection to the Telephone Network (Sep 2009)  
ES 203 021-1, -2, -3  
CS-03, Part 1, Issue 9, Amendment 4, December 2010

#### Energy Use:

Regulation (EC) No. 1275/2008  
ENERGY STAR® Qualified Imaging Equipment Operational Mode (OM) Test Procedure

#### RoHS:

EN 50581:2012

The product herewith complies with the requirements of the Low Voltage Directive 2006/95/EC, the EMC Directive 2004/108/EC, the R&TE Directive 1999/5/EC, the Ecodesign Directive 2009/125/EC, the RoHS Directive 2011/65/EU and carries the CE marking accordingly.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

(1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

#### Additional Information:

1) This product is assigned a Regulatory Model Number which stays with the regulatory aspects of the design. The Regulatory Model Number is the main product identifier in the regulatory documentation and test reports; this number should not be confused with the marketing name or the product numbers.

Shan HongBo

ICS Product Hardware Quality Engineering, Manager

#### Local contact for regulatory topics only:

EU: Hewlett-Packard GmbH, HQ-TRE, Hammerberger Strasse 140, 71034 Boblingen, Germany  
U.S.: Hewlett-Packard, 3000 Hanover St., Palo Alto, CA 94304, U.S.A. 650.857.1501

[www.hp.eu/certificates](http://www.hp.eu/certificates)

## 無線に関する規制

このセクションでは、ワイヤレス製品に関する以下の規制事項について説明します。

- [高周波曝露](#)
- [ブラジルのユーザーに対する告知](#)
- [カナダのユーザーに対する告知](#)
- [メキシコのユーザーに対する告知](#)
- [台湾のユーザーに対する告知](#)
- [日本のユーザーに対する告知](#)

## 高周波曝露

### Exposure to radio frequency radiation



**Caution** The radiated output power of this device is far below the FCC radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device shall be used in such a manner that the potential for human contact during normal operation is minimized. This product and any attached external antenna, if supported, shall be placed in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. In order to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limits, human proximity to the antenna shall not be less than 20 cm (8 inches) during normal operation.

## ブラジルのユーザーに対する告知

### Aviso aos usuários no Brasil

Este equipamento opera em caráter secundário, isto é, não tem direito à proteção contra interferência prejudicial, mesmo de estações do mesmo tipo, e não pode causar interferência a sistemas operando em caráter primário. (Res. ANATEL 282/2001).

## カナダのユーザーに対する告知

### Notice to users in Canada/Note à l'attention des utilisateurs canadiens

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p.) is not more than that necessary for successful communication.

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

**WARNING!** Exposure to Radio Frequency Radiation The radiated output power of this device is below the Industry Canada radio frequency exposure limits. Nevertheless, the device should be used in such a manner that the potential for human contact is minimized during normal operation.

To avoid the possibility of exceeding the Industry Canada radio frequency exposure limits, human proximity to the antennas should not be less than 20 cm (8 inches).

Conformément au Règlement d'Industrie Canada, cet émetteur radioélectrique ne peut fonctionner qu'avec une antenne d'un type et d'un gain maximum (ou moindre) approuvé par Industrie Canada. Afin de réduire le brouillage radioélectrique potentiel pour d'autres utilisateurs, le type d'antenne et son gain doivent être choisis de manière à ce que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas celle nécessaire à une communication réussie.

Cet appareil est conforme aux normes RSS exemptes de licence d'Industrie Canada. Son fonctionnement dépend des deux conditions suivantes : (1) cet appareil ne doit pas provoquer d'interférences nuisibles et (2) doit accepter toutes interférences reçues, y compris des interférences pouvant provoquer un fonctionnement non souhaité de l'appareil.

**AVERTISSEMENT** relatif à l'exposition aux radiofréquences. La puissance de rayonnement de cet appareil se trouve sous les limites d'exposition de radiofréquences d'Industrie Canada. Néanmoins, cet appareil doit être utilisé de telle sorte qu'il soit mis en contact le moins possible avec le corps humain.

Afin d'éviter le dépassement éventuel des limites d'exposition aux radiofréquences d'Industrie Canada, il est recommandé de maintenir une distance de plus de 20 cm entre les antennes et l'utilisateur.

## メキシコのユーザーに対する告知

### **Aviso para los usuarios de México**

La operación de este equipo está sujeta a las siguientes dos condiciones: (1) es posible que este equipo o dispositivo no cause interferencia perjudicial y (2) este equipo o dispositivo debe aceptar cualquier interferencia, incluyendo la que pueda causar su operación no deseada.

Para saber el modelo de la tarjeta inalámbrica utilizada, revise la etiqueta regulatoria de la impresora.

## 台湾のユーザーに対する告知

### **低功率電波輻射性電機管理辦法**

#### **第十二條**

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更設計之特性及功能。

#### **第十四條**

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫藥用電波輻射性電機設備之干擾。

## 日本のユーザーに対する告知

この機器は技術基準適合証明又は工事設計認証を受けた無線設備を搭載しています。

## 米国電話網ユーザーへの告知：FCCの要件

### Notice to users of the U.S Telephone network: FCC requirements

This equipment complies with Part 68 of the FCC rules and the requirements adopted by the ACTA. On the rear (or bottom) of this equipment is a label that contains, among other information, a product identifier in the format US:AAAEQ##TXXXX. If requested, this number must be provided to the telephone company.

Applicable connector jack Universal Service Order Codes ("USOC") for the Equipment is: RJ-11C.

A plug and jack used to connect this equipment to the premises wiring and telephone network must comply with the applicable FCC Part 68 rules and requirements adopted by the ACTA. A compliant telephone cord and modular plug is provided with this product. It is designed to be connected to a compatible modular jack that is also compliant. See installation instructions for details.

The REN is used to determine the number of devices that may be connected to a telephone line. Excessive RENs on a telephone line may result in the devices not ringing in response to an incoming call. In most but not all areas, the sum of RENs should not exceed five (5.0). To be certain of the number of devices that may be connected to a line, as determined by the total RENs, contact the local telephone company. For products approved after July 23, 2001, the REN for this product is part of the product identifier that has the format US:AAAEQ##TXXXX. The digits represented by ## are the REN without a decimal point (e.g., 00 is a REN of 0.0).

If this equipment causes harm to the telephone network, the telephone company will notify you in advance that temporary discontinuance of service may be required. But if advance notice isn't practical, the telephone company will notify the customer as soon as possible. Also, you will be advised of your right to file a complaint with the FCC if you believe it is necessary.

The telephone company may make changes in its facilities, equipment, operations or procedures that could affect the operation of the equipment. If this happens the telephone company will provide advance notice in order for you to make necessary modifications to maintain uninterrupted service.

If trouble is experienced with this equipment, please contact the manufacturer, or look elsewhere in this manual, for repair or warranty information. If the equipment is causing harm to the telephone network, the telephone company may request that you disconnect the equipment until the problem is resolved.

Connection to party line service is subject to state tariffs. Contact the state public utility commission, public service commission or corporation commission for information.

If your home has specially wired alarm equipment connected to the telephone line, ensure the installation of this equipment does not disable your alarm equipment. If you have questions about what will disable alarm equipment, consult your telephone company or a qualified installer.

WHEN PROGRAMMING EMERGENCY NUMBERS AND/OR MAKING TEST CALLS TO EMERGENCY NUMBERS:

- 1) Remain on the line and briefly explain to the dispatcher the reason for the call.
- 2) Perform such activities in the off-peak hours, such as early morning or late evenings.



**Note** The FCC hearing aid compatibility rules for telephones are not applicable to this equipment.

The Telephone Consumer Protection Act of 1991 makes it unlawful for any person to use a computer or other electronic device, including FAX machines, to send any message unless such message clearly contains in a margin at the top or bottom of each transmitted page or on the first page of the transmission, the date and time it is sent and an identification of the business or other entity, or other individual sending the message and the telephone number of the sending machine or such business, other entity, or individual. (The telephone number provided may not be a 900 number or any other number for which charges exceed local or long-distance transmission charges.)

In order to program this information into your FAX machine, you should complete the steps described in the software.

## カナダ電話網ユーザーへの告知

### **Note à l'attention des utilisateurs du réseau téléphonique canadien/Notice to users of the Canadian telephone network**

Cet appareil est conforme aux spécifications techniques des équipements terminaux d'Industrie Canada. Le numéro d'enregistrement atteste de la conformité de l'appareil. L'abréviation IC qui précède le numéro d'enregistrement indique que l'enregistrement a été effectué dans le cadre d'une Déclaration de conformité stipulant que les spécifications techniques d'Industrie Canada ont été respectées. Néanmoins, cette abréviation ne signifie en aucun cas que l'appareil a été validé par Industrie Canada.

Pour leur propre sécurité, les utilisateurs doivent s'assurer que les prises électriques reliées à la terre de la source d'alimentation, des lignes téléphoniques et du circuit métallique d'alimentation en eau sont, le cas échéant, branchées les unes aux autres. Cette précaution est particulièrement importante dans les zones rurales.



**Remarque** Le numéro REN (Ringer Equivalence Number) attribué à chaque appareil terminal fournit une indication sur le nombre maximal de terminaux qui peuvent être connectés à une interface téléphonique. La terminaison d'une interface peut se composer de n'importe quelle combinaison d'appareils, à condition que le total des numéros REN ne dépasse pas 5.

Basé sur les résultats de tests FCC Partie 68, le numéro REN de ce produit est 0.0B.

This equipment meets the applicable Industry Canada Terminal Equipment Technical Specifications. This is confirmed by the registration number. The abbreviation IC before the registration number signifies that registration was performed based on a Declaration of Conformity indicating that Industry Canada technical specifications were met. It does not imply that Industry Canada approved the equipment.

Users should ensure for their own protection that the electrical ground connections of the power utility, telephone lines and internal metallic water pipe system, if present, are connected together. This precaution might be particularly important in rural areas.



**Note** The REN (Ringer Equivalence Number) assigned to each terminal device provides an indication of the maximum number of terminals allowed to be connected to a telephone interface. The termination on an interface might consist of any combination of devices subject only to the requirement that the sum of the Ringer Equivalence Numbers of all the devices does not exceed 5.

The REN for this product is 0.0B, based on FCC Part 68 test results.

## EC 地域のユーザーに対する告知

### **Notice to users in the European Economic Area**

This product is designed to be connected to the analog Switched Telecommunication Networks (PSTN) of the European Economic Area (EEA) countries/regions.

Network compatibility depends on customer selected settings, which must be reset to use the equipment on a telephone network in a country/region other than where the product was purchased. Contact the vendor or Hewlett-Packard Company if additional product support is necessary.

This equipment has been certified by the manufacturer in accordance with Directive 1999/5/EC (annex II) for Pan-European single-terminal connection to the public switched telephone network (PSTN). However, due to differences between the individual PSTNs provided in different countries, the approval does not, of itself, give an unconditional assurance of successful operation on every PSTN network termination point.

In the event of problems, you should contact your equipment supplier in the first instance.

This equipment is designed for DTMF tone dialing and loop disconnect dialing. In the unlikely event of problems with loop disconnect dialing, it is recommended to use this equipment only with the DTMF tone dial setting.

## ドイツ電話網ユーザーへの告知

### **Hinweis für Benutzer des deutschen Telefonnetzes**

Dieses HP-Fax ist nur für den Anschluss eines analogen Public Switched Telephone Network (PSTN) gedacht. Schließen Sie den TAE N-Telefonstecker, der im Lieferumfang des HP All-in-One enthalten ist, an die Wandsteckdose (TAE 6) Code N an. Dieses HP-Fax kann als einzelnes Gerät und/oder in Verbindung (mit serielltem Anschluss) mit anderen zugelassenen Endgeräten verwendet werden.

## オーストラリアでの有線ファクスの接続について

In Australia, the HP device must be connected to Telecommunication Network through a line cord which meets the requirements of the Technical Standard AS/ACIF S008.

---

## B 追加のファクス セットアップ

このセクションでは、ファクス機能が同じ電話回線上の機器やサービスと正常に動作するように、プリンターを設定する方法を説明します。

章 **ヒント:** ファクス設定ウィザード (Windows) または HP セットアップ アシスタント (Mac OS X) を使用して、応答モードやファクスのヘッダー情報などの重要なファクス設定を簡単に設定することもできます。これらのツールにはプリンターにインストールしている HP ソフトウェアを通してアクセスできます。これらのツールを実行したら、このセクションで説明する手順に従ってファクスのセットアップを行います。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [ファクス機能のセットアップ \(パラレル方式の電話システム\)](#)
- [シリアル方式のファクスのセットアップ](#)
- [ファクス設定のテスト](#)

## ファクス機能のセットアップ (パラレル方式の電話システム)

ファクスを使用できるように本プリンターのセットアップを開始する前に、お住まいの国/地域で採用されている電話の種類を確認してください。採用されている電話システムの方式がシリアル方式かパラレル方式かによって、ファクスのセットアップ手順が異なります。

表 B-1 [パラレルタイプの電話の国または地域]

アルゼンチン	オーストラリア	ブラジル
カナダ	チリ	中国
コロンビア	ギリシア	インド
インドネシア	アイルランド	日本
韓国	南米	マレーシア
メキシコ	フィリピン	ポーランド
ポルトガル	ロシア	サウジアラビア
シンガポール	スペイン	台湾
タイ	アメリカ	ベネズエラ
ベトナム		

- 記載されている国/地域に、お住まいの国/地域がない場合は、シリアル方式の電話システムである可能性があります。シリアル方式の電話システムを使用する国/地域の場合は、共有する電話機器 (モデム、電話、留守番電話等) のコネクタが異なるため、本プリンターの“2-EXT”ポートに物理接続することができません。電話機器はすべて壁の電話ジャックに接続してください。

 **注記:** シリアル方式の電話システムを使用する一部の国/地域では、壁側のプラグを追加して、そこにプリンターに付属している電話コードを接続しなければならない場合があります。このようにすると、プリンターを差し込んでいる壁側のモジュラージャックに別の通信機器を接続できます。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

- お住まいの国または地域が記載されている場合は、パラレルタイプの電話方式をご使用のはずです。パラレル方式の電話システムの場合、共有する電話機器を本プリンター背面の“2-EXT”ポートを使用して電話回線に接続できます。

 **注記:** パラレル方式の電話システムの場合は、プリンターに付属している 2 線式電話コードを使用して、壁側のモジュラージャックにプリンターを接続することをお勧めします。

シリアル方式またはパラレル方式のどちらの電話方式かわからない場合は、最寄りの電話会社にお問い合わせください。

このセクションでは、次のトピックについて説明します。

- [自宅またはオフィス用にファクスのセットアップを選択する](#)
- [ケース A: 単独のファクス回線 \(電話の着信なし\)](#)
- [ケース B: DSL 環境でのプリンターのセットアップ](#)

- [ケース C: PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ](#)
- [ケース D: 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用](#)
- [ケース E: 電話とファクスを一緒に利用する](#)
- [ケース F: 電話とファクスとボイスメールサービスを一緒に利用する](#)
- [ケース G: 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する \(電話の着信なし\)](#)
- [ケース H: ケース H: 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する](#)
- [ケース I: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する](#)
- [ケース J: 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する](#)
- [ケース K: 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムとボイスメールを一緒に利用する](#)

## 自宅またはオフィス用にファクスのセットアップを選択する

正常にファクスの送受信を行うには、本プリンターと同じ電話回線を共有している機器とサービスの種類を認識する必要があります。既存のオフィス機器を直接本プリンターに接続する必要性が生じたり、ファクスを正常に送受信できるようにするためにファクス設定を変更する必要があるためです。

1. 電話がシリアル方式かパラレル方式かを判断します。 [142 ページのファクス機能のセットアップ \(パラレル方式の電話システム\)](#) を参照してください。
  - a. シリアル方式の電話システムの場合 - [166 ページのシリアル方式のファクスのセットアップ](#) を参照してください。
  - b. パラレル方式の電話システムの場合 - 手順 2 に進みます。
2. ファクスと一緒に利用する機器やサービスの組み合わせを選択します。
  - **DSL**：電話会社を通じてデジタル加入者線 (**DSL**) を利用 (**DSL** は、国/地域によっては **ADSL** と呼ばれています)。
  - **PBX**：構内交換機 (**PBX**) システムまたは統合サービス デジタル通信網 (**ISDN**) システム。
  - 着信識別サービス：電話会社の着信識別サービスでは、複数の電話番号が与えられ、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変えられます。
  - 電話：電話をプリンターのファクスに使用すると同じ電話番号で受信します。
  - コンピューター ダイヤルアップ モデム：プリンターと同じ電話回線でコンピューター ダイヤルアップ モデムを使用しています。次のいずれかに当てはまる場合は、コンピューター ダイヤルアップ モデムを利用しています。
    - ダイヤルアップ接続でコンピューターのソフトウェア アプリケーションから直接ファクスを送受信している。
    - ダイヤルアップ接続でコンピューターから電子メールのメッセージを送受信している。
    - ダイヤルアップ接続でコンピューターからインターネットを利用している。

- 留守番電話：プリンターのファクスに使用するのと同じ電話番号で電話に応答する留守番電話。
  - ボイス メール サービス：プリンターのファクスと同じ番号での電話会社からのボイス メール サービスへの加入。
3. 表から、自宅やオフィスの設定に当てはまる機器とサービスの組み合わせを選択してください。次に、推奨するファクスセットアップを調べます。各方法については、この後手順を追って説明します。

 **注記：**自宅またはオフィスのセットアップがこのセクションで説明されていない場合、プリンターを通常のアナログ電話のようにセットアップします。付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端を本プリンターの背面に **1\_LINE** と書かれているポートに接続します。他の電話コードを使用している場合は、ファクスの送受信に問題が発生することがあります。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

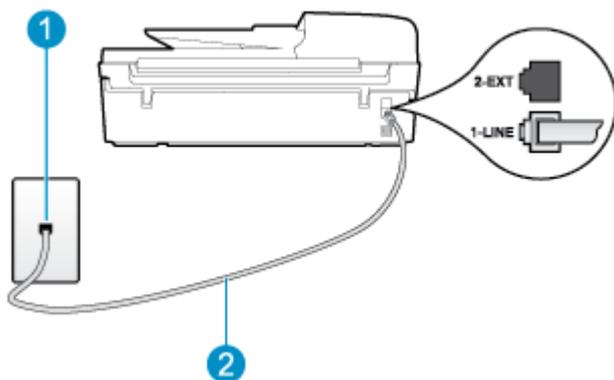
ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクスセットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピューターダイヤルアップモデム	留守番電話	ボイス メール サービス	
							<a href="#">145 ページのケース A:</a> 単独のファクス回線 (電話の着信なし)
✓							<a href="#">146 ページのケース B:</a> DSL 環境でのプリンターのセットアップ
	✓						<a href="#">147 ページのケース C:</a> PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ
		✓					<a href="#">148 ページのケース D:</a> 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用
			✓				<a href="#">149 ページのケース E:</a> 電話とファクスを一緒に利用する
			✓			✓	<a href="#">150 ページのケース F:</a> 電話とファクスとボイス メール サービスを一緒に利用する
				✓			<a href="#">151 ページのケース G:</a> 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)
			✓	✓			<a href="#">154 ページのケース H:</a> ケース H: 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する

ファクスと一緒に利用する機器やサービス							推奨するファクスセットアップ
DSL	PBX	着信識別サービス	電話	コンピューターダイヤルアップモデム	留守番電話	ボイスメールサービス	
			✓		✓		<a href="#">158 ページのケース I: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する</a>
			✓	✓	✓		<a href="#">159 ページのケース J: 電話とファクスとコンピューターモデムと留守番電話を一緒に利用する</a>
			✓	✓		✓	<a href="#">163 ページのケース K: 電話とファクスとコンピューターダイヤルアップモデムとボイスメールを一緒に利用する</a>

## ケース A：単独のファクス回線（電話の着信なし）

電話を受け付けない単独の電話回線を利用し、この電話回線に機器を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 B-1 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して 1_LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

### 単独のファクス回線の環境にプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に 1\_LINE と書かれているポートに接続します。

 **注記**：国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. [自動応答] の設定をオンにします。
3. (オプション)[応答呼出し回数] 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
4. ファクステストを実行します。

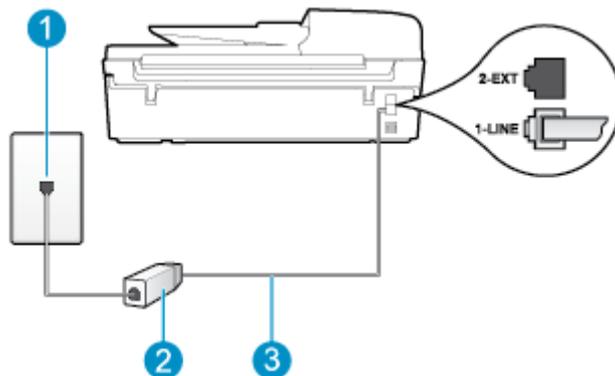
電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数した後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

## ケース B：DSL 環境でのプリンターのセットアップ

電話会社の DSL サービスに加入していて、本プリンターに対して他に接続している機器がない場合、このセクションでの説明に従って、壁側のモジュージャックと本プリンターの間に DSL フィルターを接続してください。DSL フィルターはプリンターに干渉する可能性のあるデジタル信号を除去することで、プリンターが電話回線と正常に通信できるようにします (DSL は、国/地域によっては ADSL と呼ばれています)。

 **注記**：DSL を利用していて DSL フィルタを取り付けていないと、プリンターでファクスを送受信できなくなります。

図 B-2 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	DSL プロバイダから支給された DSL (または ADSL) フィルタおよびコード
3	プリンター付属の電話コードを使用して 1_LINE ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

## DSL の環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
2. プリンター付属の電話コードの一方の端を DSL フィルタの開いているポートに接続し、もう一方の端をプリンター背面の **1\_LINE** というラベルの付いたポートに接続します。

 **注記：**国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL フィルタとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

付属の電話コードは 1 本なので、このセットアップでは追加の電話コードが必要になる場合があります。

3. DSL フィルタの追加の電話コードを壁側のモジュラージャックに接続します。
4. ファクステストを実行します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## ケース C：PBX 電話システムまたは ISDN 回線の環境でのプリンターのセットアップ

PBX または ISDN コンバータ/ターミナルアダプタを使用している場合、次の指示に従ってください。

- PBX または ISDN コンバータ/ターミナルアダプタを使用している場合は、ファクスおよび電話用のポートにプリンターを接続してください。また、ターミナルアダプタがお住まいの国/地域に対応したスイッチタイプに設定されていることも確認してください。

 **注記：**ISDN システムの中には、ユーザーが特定の電話機器に応じてポートを設定できるようになっているものがあります。たとえば、電話と G3 規格のファクスに 1 つのポートを割り当て、多目的用に別のポートを割り当てることができます。ISDN コンバータのファクス/電話ポートに接続すると問題が発生する場合は、多用途向けのポートを使用してみてください。ポートには、"multi-combi" などのようなラベルが付けられています。

- PBX システムを使用している場合は、電話の呼び出し音をオフにします。

 **注記：**デジタル PBX システムの多くは、デフォルトで電話の呼び出し音が "オン" に設定されています。電話の呼び出し音はファクスの転送を妨害するため、プリンターでのファクスの送受信ができなくなります。電話の呼び出し音をオフにする方法については、PBX システム付属のマニュアルを参照してください。

- PBX システムを使用している場合は、ファクス番号をダイヤルする前に外線番号をダイヤルします。
- 付属のコードで本プリンターと壁側のモジュラージャックを接続していることを確認します。接続していない場合、ファクスを正しく行うことはできません。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。付属の電話コードの長さが足りない場合は、最寄りの電気店でカプラーを購入し、電話コードを延長してください。

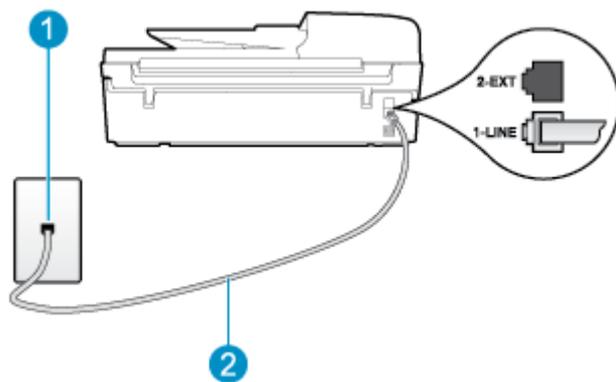
国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## ケース D: 同じ回線でファクスと着信識別サービスを一緒に利用

1本の電話回線に複数の電話番号があり、その電話番号ごとに呼び出し音のパターンを変える、電話会社の着信識別サービスを利用している場合、次のようにプリンターを設定します。

図 B-3 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して <b>1_LINE</b> ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

### 着信識別サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1\_LINE** と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. **[自動応答]** の設定をオンにします。
3. **[応答呼出し音のパターン]** 設定を変更して、電話会社がお使いのファクス番号に指定した呼び出し音のパターンに合わせます。

 **注記:** デフォルトでは、プリンターは呼び出し音のすべてのパターンに応答します。お使いのファクス番号に割り当てられている呼び出しパターンに一致するように **[応答呼出し音のパターン]** を設定しないと、プリンターは、電話と着信ファクスの両方に応答するか、そのどちらにも応答しない場合があります。

 **ヒント:** プリンターのコントロールパネルにある呼出し音のパターン検出機能を使用して、着信識別を設定することもできます。この機能により、プリンターは着信に基づいてこの着信の呼び出し音のパターンを認識および記録し、電話会社によってファクス受信に割り当てられた着信識別音のパターンを自動的に特定します。詳しくは、[57 ページのダイヤル方式を設定する](#)を参照してください。

4. (オプション)[応答呼出し回数] 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
5. ファクステストを実行します。

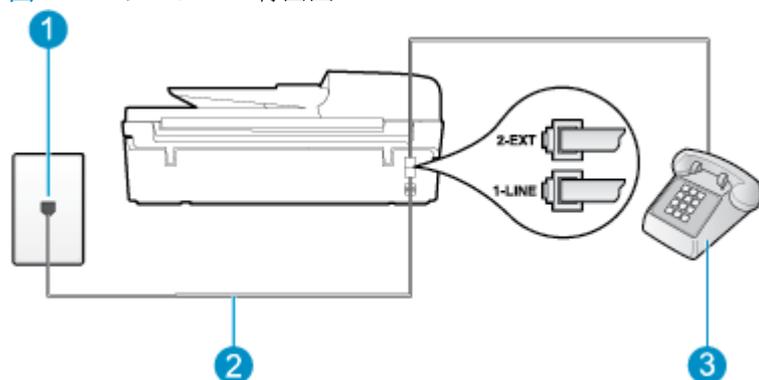
プリンターは、指定した呼び出し回数 ([応答呼出し音のパターン] 設定) の後、指定した呼び出しパターン ([応答呼出し回数] 設定) が割り当てられた着信に自動的に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## ケース E: 電話とファクスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にオフィス機器 (またはボイスメールサービス) を何も接続しない場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 B-4 プリンターの背面図



1	壁側のモジュラージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して <b>1_LINE</b> ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	電話機 (オプション)

### 電話とファクスの共有回線環境にプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュラージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1\_LINE** と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュラージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなかったりすることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

2. 次のいずれかを実行してください。

- パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の **2\_EXT** と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
- シリアル方式の電話の場合は、壁のプラグが接続されたプリンターのケーブルの一番先に電話を直接接続します。

**3.** ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。

- 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話に出る必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]**設定をオンにします。
- ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]**設定をオフにします。

**4.** ファクステストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

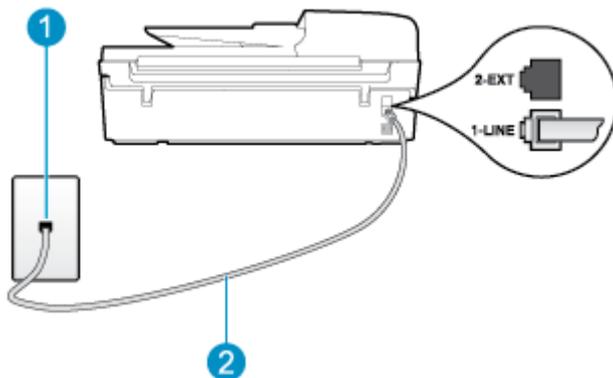
プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## ケース F: 電話とファクスとボイスメール サービスを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、電話会社からボイスメール サービスも利用する場合は、次のようにプリンターを接続します。

**注記：** ファクスと同じ電話番号でボイスメール サービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。すべてのファクスを手動で受信する必要があります。受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。ファクスを自動的に受信したい場合は、電話会社に着信識別の利用を申し込むか、ファクス用に別の電話回線を引く必要があります。

**図 B-5** プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して <b>1-LINE</b> ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

## ボイス メール サービスの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1\_LINE** と書かれているポートに接続します。

国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

---

 **注記：** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなくなることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

---

2. **[自動応答]** 設定をオフにします。

3. ファクステストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。ボイスメールが応答する前に手動でファクスを開始する必要があります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## ケース G: 同じ回線でファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する (電話の着信なし)

電話を受け付けないファクス回線を利用し、この回線にコンピューター モデムを接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

---

 **注記：** コンピューターダイヤルアップモデムを使用する場合、コンピューターダイヤルアップモデムはプリンターと同じ電話回線を使用します。したがって、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターダイヤルアップモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

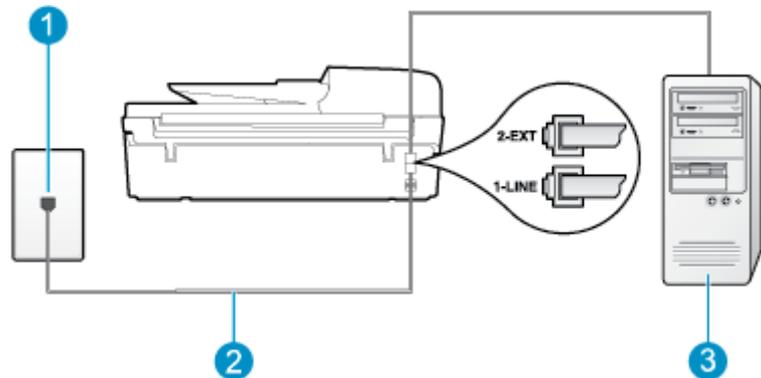
---

- [コンピューターのダイヤルアップモデム環境でプリンターをセットアップするには](#)
- [コンピューターのDSL/ADSLモデム環境でのプリンターのセットアップ](#)

## コンピューターのダイヤルアップモデム環境でプリンターをセットアップするには

1つの電話回線をファクスの送信とコンピューターのダイヤルアップモデムに使用している場合は、次の手順に従ってプリンターをセットアップします。

図 B-6 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して <b>1-LINE</b> ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	モデム搭載コンピューター

### コンピューターダイヤルアップモデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の **2\_EXT** と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューターダイヤルアップモデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の **2\_EXT** というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1\_LINE** と書かれているポートに接続します。

**注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

4. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

**注記:** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

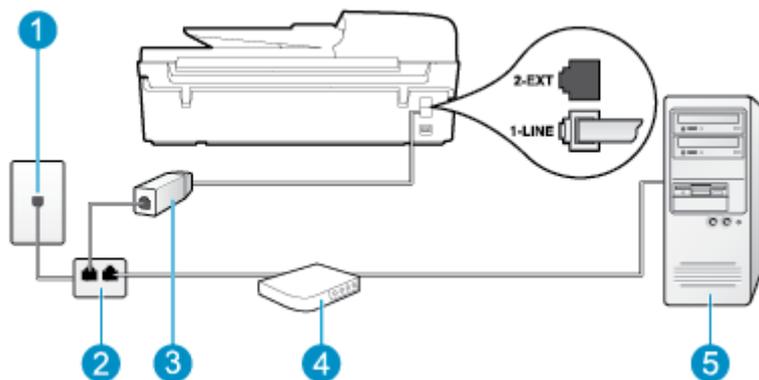
5. **[自動応答]** の設定をオンにします。
6. (オプション)**[応答呼出し回数]** 設定を最小設定 (呼び出し 2 回) に変更します。
7. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは **[応答呼出し回数]** 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に应答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## コンピューターの DSL/ADSL モデム環境でのプリンターのセットアップ

DSL 回線があり、その電話回線を使用してファクスを送信する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。



1	壁側のモジュラージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ プリンターに付属している壁側のモジュラージャックの一方の端を、プリンター背面の 1_LINE ポートに、コードのもう一方の端を DSL/ADSL フィルターに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
4	コンピューターの DSL/ADSL モデム
5	コンピューター

 **注記**：パラレル スプリッターは購入する必要があります。(パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください。)

 **B-7** パラレル スプリッターの例



## コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。
2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL フィルタに、もう一方の端をプリンター背面の 1\_LINE というラベルの付いたポートに接続します。

 **注記：** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL フィルターとプリンターの背面を接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. DSL フィルタをパラレル スプリッターに接続します。
4. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
5. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
6. ファクス テストを実行します。

電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数した後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## ケース H: ケース H : 電話とファクスとコンピューター モデムを一緒に利用する

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。 はじめる前に、コンピューターの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。

 **注記：** コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。 前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

- [電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する](#)
- [電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する](#)

### 電話とファクスとコンピューター ダイヤルアップ モデムを一緒に利用する

電話回線をファクスと電話の両方に使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

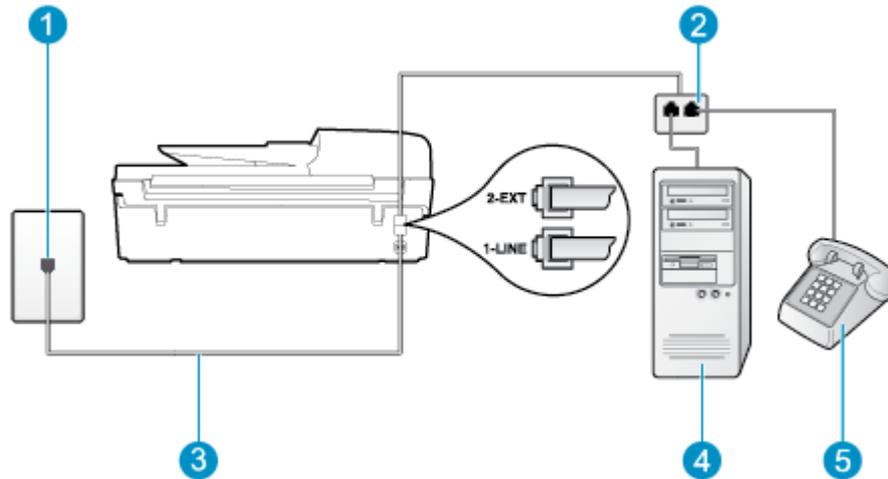
コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。 はじめる前に、コンピューターの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。

 **注記：** コンピューターに1つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター(カプラーとも呼びます)を購入する必要があります(パラレルスプリッターは前面にRJ-11ポートが1つ、背面にRJ-11ポートが2つあります。前面に2つのRJ-11ポート、背面にプラグがある2線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

図 B-8 パラレルスプリッターの例



図 B-9 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	パラレルスプリッター
3	プリンター付属の電話コードを使用して1_LINEポートに接続します。
4	モデム搭載コンピューター
5	電話

### 電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の2\_EXTと書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター(コンピューターダイヤルアップモデム)の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の2\_EXTというラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューターダイヤルアップモデムの背面の"OUT"ポートにつなぎます。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に1\_LINEと書かれているポートに接続します。

 **注記：** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合があります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなくなることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記:** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. ここで、プリンターでのファクス呼び出し音の応答方法を、自動または手動に決めます。
  - 着信に**自動的に**応答するようにプリンターをセットアップすると、すべての着信に応答しファクスを受信します。この場合、プリンターはファクスと電話を区別できません。したがって呼び出しが電話であると思ったら、プリンターが応答する前に電話に出る必要があります。着信に自動的に応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]**設定をオンにします。
  - ファクスに**手動で**応答するようにプリンターをセットアップする場合、ユーザーが手動で受信操作を行う必要があります。そうしないと、プリンターはファクスを受信できません。着信に手動で応答するようにプリンターをセットアップするには、**[自動応答]**設定をオフにします。
7. ファクステストを実行します。

プリンターが着信に応答する前に受話器を取って、送信側ファクス機からのファクス トーンが聞こえた場合は、手動でファクスに応答する必要があります。

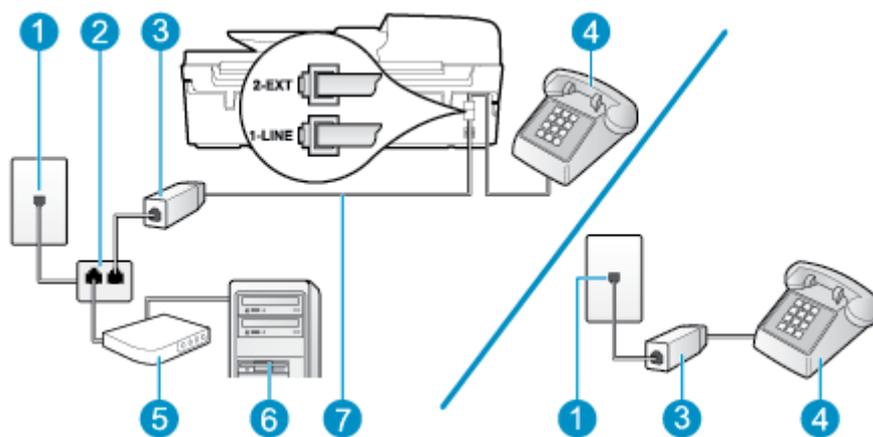
電話回線を電話、ファクス、およびコンピューターのダイヤルアップ モデムに使用する場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## 電話とファクスとコンピューターの DSL/ADSL モデムを一緒に利用する

コンピューターに DSL/ADSL モデムがある場合は、次の手順に従います。

**図 B-10** プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	パラレル スプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ
4	電話

5	コンピューターの DSL/ADSL モデム
6	コンピューター
7	付属の電話コードを使用して、プリンター背面の <b>1-LINE</b> ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

 **注記：**パラレル スプリッターは購入する必要があります。(パラレル スプリッターは前面に **RJ-11** ポートが **1** つ、背面に **RJ-11** ポートが **2** つあります。前面に **2** つの **RJ-11** ポート、背面にプラグがある **2** 線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください。

**図 B-11** パラレル スプリッターの例



### コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL フィルタは、DSL プロバイダから入手してください。

 **注記：**DSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL フィルタに、もう一方の端をプリンター背面の **1-LINE** というラベルの付いたポートに接続します。

 **注記：**国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL フィルターとプリンターの背面を接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. パラレル方式の電話システムを使用している場合、プリンターの背面の **2-EXT** と書かれているポートから白いプラグを抜き取り、このポートに電話を接続します。
4. DSL フィルタをパラレル スプリッターに接続します。
5. DSL モデムをパラレル スプリッターに接続します。
6. パラレル スプリッターを壁側のモジュラー ジャックに接続します。
7. ファクステストを実行します。

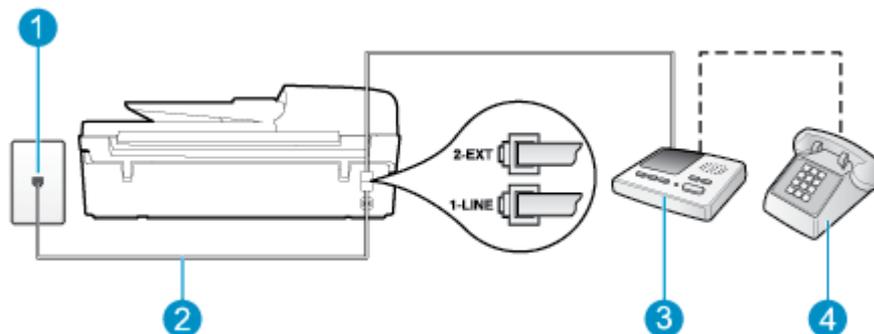
電話が鳴ると、プリンターは [応答呼出し回数] 設定で設定した呼び出し回数の後、自動的に着信に応答します。プリンターは、送信側のファクス機へのファクス受信トーンの発信を開始して、ファクスを受信します。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## ケース I: 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話番号で留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターを設定します。

図 B-12 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	付属の電話コードを使用して、プリンター背面の <b>1_LINE</b> ポートに接続します 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	留守番電話
4	電話機 (オプション)

### 電話とファクスと留守番電話を一緒に利用する環境でプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の **2\_EXT** と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、プリンターの背面の **2\_EXT** と書かれているポートに差し込みます。

 **注記:** プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクス トーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

3. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1\_LINE** と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

4. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある **"OUT"** ポートに電話をつなぐこともできます。

 **注記:** 留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレルスプリッター (カプラーとも呼びます) を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

5. **[自動応答]** の設定をオンにします。

6. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
7. プリンターの **[応答呼び出し回数]** 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します (呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。)
8. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数その後留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## ケース J: 電話とファクスとコンピューター モデムと留守番電話を一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線にコンピューター モデムと留守番電話も接続する場合は、次のようにプリンターをセットアップします。

 **注記:** コンピューター モデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューター ダイアルアップ モデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

- [電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する](#)
- [電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する](#)

## 電話とファクスとコンピューター ダイアルアップ モデムと留守番電話を一緒に利用する

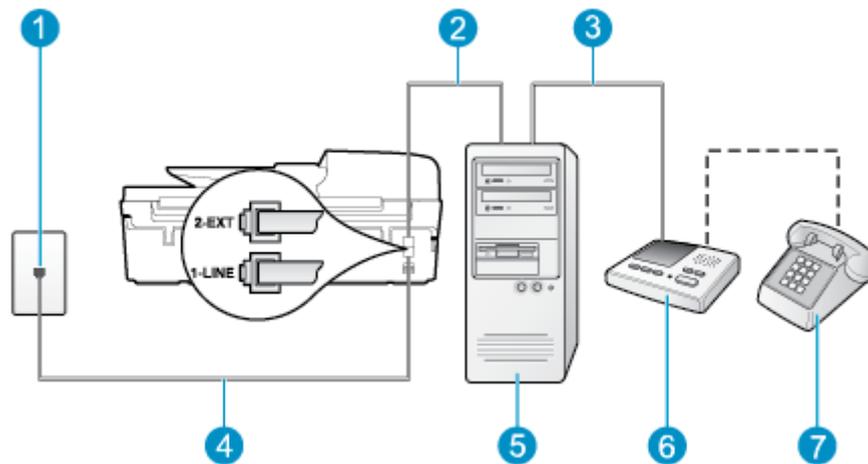
コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用してのプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。はじめる前に、コンピューターの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。

 **注記:** コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレル スプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレル スプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアル スプリッター、またはパラレル スプリッターは使用しないでください)。

 **B-13** パラレル スプリッターの例



図 B-14 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	コンピューターの "IN" 電話ポート
3	コンピューターの "OUT" 電話ポート
4	プリンター付属の電話コードを使用して <b>1_LINE</b> ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
5	モデム搭載コンピューター
6	留守番電話
7	電話機 (オプション)

### 電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の **2\_EXT** と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューター ダイヤルアップ モデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の **2\_EXT** というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 留守番電話のコードを壁側のモジュージャックから抜き、コンピューター背面 (コンピューターモデム) の "**OUT**" というラベルの付いたポートに接続します。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1\_LINE** と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われなくなることがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. (オプション) 留守番電話に電話が内蔵されていない場合は、必要に応じて留守番電話の背面にある "**OUT**" ポートに電話をつなぐこともできます。

 **注記：**留守番電話が外部の電話に接続できない場合、留守番電話と電話の両方をプリンターに接続するためにパラレルスプリッター(カプラーとも呼びます)を購入および使用します。これらの接続には、標準の電話コードを使用できます。

6. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記：**モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

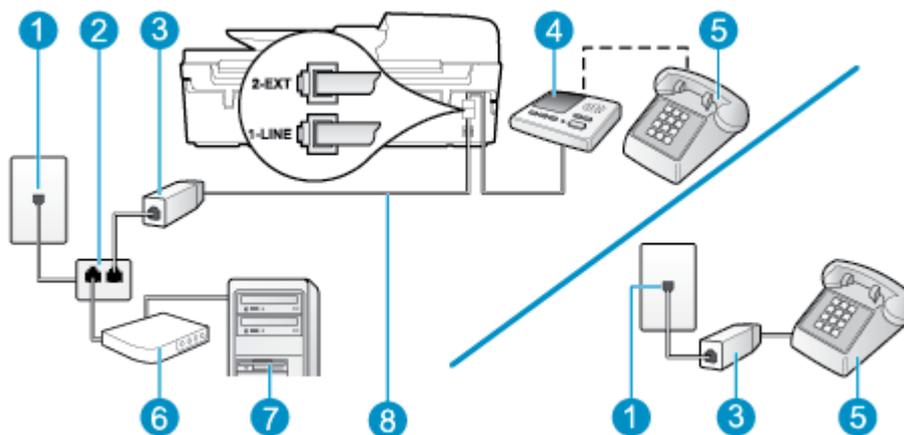
7. [自動応答] の設定をオンにします。
8. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
9. プリンターの **応答呼出し回数** 設定を変更し、製呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します(呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。)
10. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数の後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクス トーンを「リッスン」します。着信ファクス トーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクス トーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービス プロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## 電話とファクスとコンピューター DSL/ADSL モデムと留守番電話を一緒に利用する

図 B-15 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	パラレルスプリッター
3	DSL/ADSL フィルタ
4	留守番電話
5	電話機 (オプション)
6	DSL/ADSL モデム

7	コンピューター
8	プリンター背面の <b>1_LINE</b> ポートに接続されているプリンター付属の電話コード  国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

 **注記：** パラレルスプリッターは購入する必要があります。(パラレルスプリッターは前面に **RJ-11** ポートが 1 つ、背面に **RJ-11** ポートが 2 つあります。前面に 2 つの **RJ-11** ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください。

 **B-16** パラレルスプリッターの例



### コンピューターの DSL/ADSL モデムの環境でプリンターをセットアップするには

1. DSL/ADSL フィルタは、DSL/ADSL プロバイダから入手してください。

 **注記：** DSL/ADSL サービスと同じ電話番号を共有している自宅やオフィスの他の場所にある電話は、追加の DSL/ADSL フィルタに接続して、電話をかけたときにノイズが発生しないようにする必要があります。

2. プリンターに付属の電話コードの一方の端を DSL/ADSL フィルタに、もう一方の端をプリンター背面の **1\_LINE** というラベルの付いたポートに接続します。

 **注記：** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで DSL/ADSL フィルタとプリンターを接続しないと、正常にファクスできないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

3. DSL/ADSL フィルタをスプリッターに接続します。
4. 留守番電話のコードを壁側のモジュラージャックから抜き、プリンター背面の **2\_EXT** というラベルの付いたポートに差し込みます。

 **注記：** プリンターに留守番電話を直接接続していないと、送信側ファクスからのファクス トーンが留守番電話に記録されてしまい、プリンターでファクスを受信できないことがあります。

5. DSL モデムをパラレルスプリッターに接続します。
6. パラレルスプリッターを壁側のモジュラージャックに接続します。
7. 少ない呼び出し回数で応答するように留守番電話を設定します。
8. プリンターの **[応答呼び出し回数]** 設定を変更し、呼び出し回数をサポートされている最大数に設定します

 **注記：** 呼び出しの最大回数は、国/地域によって異なります。

9. ファクステストを実行します。

電話が鳴ると、設定した呼び出し回数その後で留守番電話が応答し、あらかじめ録音した応答メッセージが再生されます。この間、プリンターは着信を監視して、ファクストーンを「リッスン」します。着信ファクストーンが検出されると、プリンターはファクス受信トーンを発信してファクスを受信します。ファクストーンが検出されないと、プリンターは回線の監視を停止し、留守番電話が音声メッセージを録音できる状態になります。

同じ電話回線を電話とファクスに使用しており、コンピューターの DSL モデムがある場合は、次の手順に従ってファクスをセットアップします。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## ケース K: 電話とファクスとコンピューターダイヤルアップモデムとボイスメールを一緒に利用する

同じ電話番号で電話とファクスを一緒に受け、この電話回線でコンピューターダイヤルアップモデムも利用して電話会社からボイスメールサービスも利用する場合は、次のようにプリンターを設定します。

 **注記**：ファクスと同じ電話番号でボイスメールサービスを利用している場合、ファクスを自動受信することはできません。すべてのファクスを手動で受信する必要があります。受信ファクスの着信に応答するためにその場にいる必要があります。ファクスを自動的に受信したい場合は、電話会社に着信識別の利用を申し込むか、ファクス用に別の電話回線を引く必要があります。

コンピューターモデムとプリンターは同じ回線を使用しているため、モデムとプリンターを同時に使用することはできません。コンピューターダイヤルアップモデムを経由して電子メールの送信やインターネットへのアクセスを実行している場合、ファクス機能は使用できません。

コンピューターの電話ポートの数によって、コンピューターを使用しているプリンターのセットアップ方法が 2 つあります。始める前に、コンピューターの電話ポートが 1 つか 2 つかを確認してください。

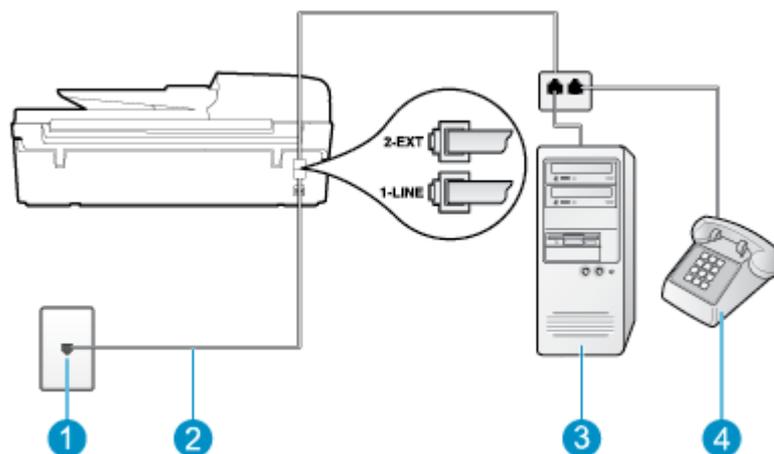
- コンピューターに 1 つの電話ポートしかない場合、図に示すようにパラレルスプリッター (カプラーとも呼びます) を購入する必要があります (パラレルスプリッターは前面に RJ-11 ポートが 1 つ、背面に RJ-11 ポートが 2 つあります。前面に 2 つの RJ-11 ポート、背面にプラグがある 2 線式の電話スプリッター、シリアルスプリッター、またはパラレルスプリッターは使用しないでください)。

 **B-17** パラレルスプリッターの例



- お住まいの国または地域が表にあれば、パラレルタイプの電話方式をご使用のはずですが、パラレル方式の電話システムの場合、共有する電話機器を本プリンター背面の “2-EXT” ポートを使用して電話回線に接続できます。

図 B-18 プリンターの背面図



1	壁側のモジュージャック
2	プリンター付属の電話コードを使用して <b>1_LINE</b> ポートに接続します。 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。
3	モデム搭載コンピューター
4	電話

#### 電話ポートが2つあるコンピューターと同じ電話回線上にプリンターをセットアップするには

1. プリンターの背面の **2\_EXT** と書かれているポートから白いプラグを抜き取ります。
2. コンピューター (コンピューターダイヤルアップモデム) の背面から壁側のモジュージャックに差し込まれている電話コードを見つけます。この電話コードを壁側モジュージャックから抜き、プリンター背面の **2\_EXT** というラベルの付いたポートに差し込みます。
3. 電話をコンピューターダイヤルアップモデムの背面の **"OUT"** ポートにつなぎます。
4. プリンターに付属の電話コードの一方の端を壁側のモジュージャックに、もう一方の端をプリンターの背面に **1\_LINE** と書かれているポートに接続します。

 **注記:** 国/地域に対して提供されたアダプタ用の付属の電話コードを接続する必要がある場合もあります。

付属のコードで壁側のモジュージャックとプリンターを接続しないと、ファクスの送受信が正常に行われないことがあります。この専用電話コードは、自宅やオフィスで使用している電話コードとは異なります。

5. モデムのソフトウェアで、ファクスをコンピューターに自動受信するよう設定している場合は、その設定を解除してください。

 **注記:** モデムのソフトウェアで自動ファクス受信の設定を解除しないと、プリンターでファクスを受信できなくなります。

6. **[自動応答]** 設定をオフにします。
7. ファクステストを実行します。

ファクス着信に直接応答してください。そうしないとプリンターでファクスを受信できなくなります。

プリンターとオプション機器のセットアップで問題が生じた場合は、お近くのサービスプロバイダ、またはメーカーにお問い合わせください。

## シリアル方式のファクスのセットアップ

シリアル方式の電話システムを使用してファクス用にプリンターをセットアップする方法の詳細については、お住まいの国/地域のファクス構成専用 Web サイトを参照してください。

オーストリア	<a href="http://www.hp.com/at/faxconfig">www.hp.com/at/faxconfig</a>
ドイツ	<a href="http://www.hp.com/de/faxconfig">www.hp.com/de/faxconfig</a>
スイス(フランス語)	<a href="http://www.hp.com/ch/fr/faxconfig">www.hp.com/ch/fr/faxconfig</a>
スイス(ドイツ語)	<a href="http://www.hp.com/ch/de/faxconfig">www.hp.com/ch/de/faxconfig</a>
イギリス	<a href="http://www.hp.com/uk/faxconfig">www.hp.com/uk/faxconfig</a>
フィンランド	<a href="http://www.hp.fi/faxconfig">www.hp.fi/faxconfig</a>
デンマーク	<a href="http://www.hp.dk/faxconfig">www.hp.dk/faxconfig</a>
スウェーデン	<a href="http://www.hp.se/faxconfig">www.hp.se/faxconfig</a>
ノルウェイ	<a href="http://www.hp.no/faxconfig">www.hp.no/faxconfig</a>
オランダ	<a href="http://www.hp.nl/faxconfig">www.hp.nl/faxconfig</a>
ベルギー (オランダ語)	<a href="http://www.hp.be/nl/faxconfig">www.hp.be/nl/faxconfig</a>
ベルギー (フランス語)	<a href="http://www.hp.be/fr/faxconfig">www.hp.be/fr/faxconfig</a>
ポルトガル	<a href="http://www.hp.pt/faxconfig">www.hp.pt/faxconfig</a>
スペイン	<a href="http://www.hp.es/faxconfig">www.hp.es/faxconfig</a>
フランス	<a href="http://www.hp.com/fr/faxconfig">www.hp.com/fr/faxconfig</a>
アイルランド	<a href="http://www.hp.com/ie/faxconfig">www.hp.com/ie/faxconfig</a>
イタリア	<a href="http://www.hp.com/it/faxconfig">www.hp.com/it/faxconfig</a>

## ファクス設定のテスト

プリンターの状態を確認し、ファクスを使用できるようにプリンターが正しくセットアップされていることを確認するために、ファクスセットアップをテストできます。ファクスを使用するためにプリンターを設定したら、このテストを実行してください。テストの内容は次のとおりです。

- ファクスのハードウェアをテストする
- 正しい種類の電話コードがプリンターに接続されていることを確認する
- 電話線が正しいポートに接続されていることを確認する
- ダイヤル トーンを検出します。
- 電話回線の接続状態をテストする
- アクティブな電話回線を検出する

テスト結果は、レポートとして印刷されます。テストに失敗した場合、レポートを参照して、問題の解決方法を確認し、テストを再実行してください。

### プリンターのコントロールパネルからファクス設定をテストするには

1. ご家庭や職場に適した設定方法で、プリンターのファクス設定を行います。
2. テストを行う前に、インク カートリッジを取り付け、給紙トレイに普通紙をセットします。
3. プリンター ディスプレイの ホーム 画面で **[上]** ボタンと **[下]** ボタンを押し、**[ファクス]** を選択して **[OK]** を押します。
4. **[設定]**、**[詳細設定]**、**[ファクス設定ウィザード]** の順に選択し、画面の指示に従います。  
プリンターのディスプレイにテストの状態が表示され、レポートが印刷されます。
5. レポートの内容を確認します。
  - テストに合格してもファクスの問題が解消されない場合は、レポートに記載されているファクス設定を調べて、正しく設定されていることを確認します。ファクス設定が行われていない、または不適切な場合は、ファクスに問題が発生する可能性があります。
  - テストにパスしなかった場合は、レポートで問題の解決方法を確認します。



# 索引

## A

ADSL、ファックスのセットアップ  
パラレル方式の電話システム  
146

## D

DSL、ファックスのセットアップ  
パラレル方式の電話システム  
146

## I

ISDN 回線、ファックスのセットアップ  
パラレル方式の電話システム  
147

## P

PBX システム、ファックスのセットアップ  
パラレル方式の電話システム  
147

## V

VoIP 61

## い

印刷

仕様 124

インターネットプロトコル  
ファックス、使用 61

インターフェイスカード 85

インターフェイスカード 84

## お

応答呼び出し音のパターン

パラレル方式の電話システム  
148

## か

カスタマ サポート  
保証 114

環境

環境仕様 123

環境保全のためのプロダクト  
スチュワードプログラム  
127

## き

技術情報

印刷の仕様 124

環境仕様 123

コピーの仕様 124

システム要件 123

スキヤンの仕様 124

ファックスの仕様 125

規制に関する告知 131

規制モデルの ID 番号 131

無線に関する告知 135

## こ

コピー

仕様 124

コントロールパネル

機能 6

ボタン 6

コンピューター モデム

ファクスおよび電話回線との共有  
(パラレル方式の電話システム) 154

ファクスおよびボイス メール  
との共有 (パラレル方式の電話システム) 163

ファクスおよび留守番電話との共有  
(パラレル方式の電話システム) 159

ファクスとの共有 (パラレル方式の電話システム) 151

## さ

サポート プロセス 113

## し

システム要件 123

## す

スキヤン

スキヤンの仕様 124

## せ

設定

ファックスのテスト 167

セットアップ

DSL (パラレル方式の電話システム) 146

ISDN 回線 (パラレル方式の電話システム) 147

PBX システム (パラレル方式の電話システム) 147

共有電話回線 (パラレル方式の電話システム) 149

コンピューター モデム (パラレル方式の電話システム) 151

コンピューター モデムと電話回線  
(パラレル方式の電話システム) 154

コンピューター モデムとボイス メール  
(パラレル方式の電話システム) 163

コンピューター モデムと留守  
番電話 (パラレル方式の電話  
システム) 159  
単独のファクス回線 (パラレル  
方式の電話システム) 145  
着信識別 (パラレル方式の電話  
システム) 148  
ボイス メール (パラレル方式の  
電話システム) 150  
ボイス メールとコンピューター  
モデム (パラレル方式の電  
話システム) 163  
留守番電話 (パラレル方式の電  
話システム) 158  
留守番電話とモデム (パラレル  
方式の電話システム) 159

## た

ダイヤルアップ モデム  
ファクスおよび電話回線との共  
有 (パラレル方式の電話シス  
テム) 154  
ファクスおよびボイス メール  
との共有 (パラレル方式の電  
話システム) 163  
ファクスおよび留守番電話との  
共有 (パラレル方式の電話シ  
ステム) 159  
ファクスとの共有 (パラレル方  
式の電話システム) 151

## ち

着信識別  
パラレル方式の電話システム  
148

## て

テスト、ファクス  
設定 167  
電話サポート期間後 114  
電話サポート期間  
サポート期間 114  
電話によるサポート 113

## ね

ネットワーク  
インターフェイス カード 85  
インターフェース カード 84

## は

パラレル方式の電話システム  
DSL のセットアップ 146  
ISDN セットアップ 147  
PBX セットアップ 147  
共有回線のセットアップ 149  
単独回線のセットアップ 145  
着信識別のセットアップ 148  
電話回線と共有するモデムのセ  
ットアップ 154  
モデムとボイスメールのセッ  
トアップ 163  
モデムと留守番電話のセットア  
ップ 159  
モデムのセットアップ 151  
留守番電話のセットアップ  
158

## ふ

ファクス  
インターネット プロトコル、経  
由 61  
ファクス  
DSL、セットアップ (パラレル方  
式の電話システム) 146  
ISDN 回線、セットアップ (パラ  
レル方式の電話システム)  
147  
PBX システム、セットアップ (パ  
ラレル方式の電話システム)  
147  
共有電話回線のセットアップ  
(パラレル方式の電話システ  
ム) 149  
設定のテスト 167  
単独回線のセットアップ (パラ  
レル方式の電話システム)  
145  
着信識別のセットアップ (パラ  
レル方式の電話システム)  
148  
ファクスの仕様 125  
ボイス メール、セットアップ  
(パラレル方式の電話システ  
ム) 150  
モデムと電話回線、共有 (パラレ  
ル方式の電話システム) 154

モデムとボイス メール、共有  
(パラレル方式の電話システ  
ム) 163  
モデムと留守番電話、共有 (パラ  
レル方式の電話システム)  
159  
モデム、共有 (パラレル方式の電  
話システム) 151  
留守番電話とモデム、共有 (パラ  
レル方式の電話システム)  
159  
留守番電話、セットアップ (パラ  
レル方式の電話システム)  
158

## ほ

ボイス メール  
ファクスおよびコンピューター  
モデムとのセットアップ (パ  
ラレル方式の電話システム)  
163  
ファクスのセットアップ (パラ  
レル方式の電話システム)  
150  
保証 114  
ボタン、コントロール パネル 6

## も

モデム  
ファクスおよび電話回線との共  
有 (パラレル方式の電話シス  
テム) 154  
ファクスおよびボイス メール  
との共有 (パラレル方式の電  
話システム) 163  
ファクスおよび留守番電話との  
共有 (パラレル方式の電話シ  
ステム) 159  
ファクスとの共有 (パラレル方  
式の電話システム) 151

## よ

用紙  
推奨する種類 26

## り

リサイクル  
インク カートリッジ 128

## る

### 留守番電話

ファクスおよびモデムとのセッ  
トアップ **159**

ファクスのセットアップ (パラ  
レル方式の電話システム)  
**158**

